第Ⅴ部
資料編

①　対象期間中の学会（全国大会）のプログラム

2004 年度春季大会（神奈川大学）

第 1 日　5 月 15 日（土）

1．自由論題　＜10:00～12:00＞

A 会場（822 講堂）セッション：銀行経営

座長　成城大学　村本　孜氏

(1) 貸出のレントと邦銀の海外業務

報告者　財務総合政策研究所　島袋伊津子氏

横浜国立大学　井上　徹氏

討論者　青山学院大学　宮原勝一氏

(2) クレジット・デリバティブ等を活用した金融機関の信用リスク管理高度化

報告者　広島大学　樋渡淳二氏

討論者　駒澤大学　代田　純氏

(3) 経営健全化計画の有効性：公的資金被注入行のパフォーマンス

報告者　青山学院大学　清水克俊氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

B 会場（823 講堂）セッション：金融理論（1）

座長　長崎大学　内田　滋氏

(1) フリードマンの貨幣仮説批判について

報告者　徳山大学　吉野正和氏

討論者　明治大学　金子邦彦氏

(2) 金融排除と社会厚生

報告者　中京大学　村上敬進氏

討論者　龍谷大学　谷　直樹氏

(3) 市場型間接金融を活用した金融機関の環境配慮行動

報告者　日本経済新聞社　藤井良広氏

討論者　財団法人トラスト 60　山本利明氏

C 会場（833 講堂）セッション：企業金融（1）

座長　大阪大学　筒井義郎氏

(1) Are SMEs Real Victims of Asian Financial Crisis; Evidence from the 1999 Thailand Industrial Survey Data

報告者　一橋大学大学院　チャクリット・プンパイサンチャイ氏

討論者　三菱総合研究所　永野　護氏

(2) 過少投資問題 ― リアルアプションアプローチを用いた考察 ―

報告者　松山大学　井上修一氏

討論者　甲南大学　大塚晴之氏

(3) 生産性とコーポレート・ガバナンス ― 企業規模間での比較分析 ―

報告者　京都大学大学院　宮崎浩伸氏

討論者　早稲田大学　広田真一氏

D 会場（834 講堂）

セッション：各国の金融

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) 韓国における IMF 管理体制下の金融構造調整

報告者　鹿児島国際大学大学院　韓　尚均氏

討論者　アイザワ証券　中西正行氏

(2) 米国金融機関のリテール金融業 ― その戦略と成功の秘訣 ―

報告者　野村證券金融経済研究所　前田真一郎氏

討論者　熊本学園大学　岡本悳也氏

(3) 米国の金融持株会社 ― 市場と法 ―

報告者　明治学院大学　白石　渉氏

討論者　茨城大学　内田　聡氏

E 会場（835 講堂）セッション：金融機関

座長　横浜市立大学　藤野次雄氏

(1) わが国信託銀行の貸出行動における特性 ― 銀行勘定貸しと貸出金との関連についての検証 ―

報告者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

討論者　東京国際大学　上林敬宗氏

(2) 米国の地域コミュニティ金融 ― 円滑化策とそれが機能するための諸条件 ―

報告者　金融庁金融研究研修センター　松田　岳氏

討論者　成城大学　福光　寛氏

(3) 地域金融機関と企業の取引銀行数

報告者　九州大学　堀江康熙氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

2. 昼食　＜12:00～13:00＞

3. パネル　＜13:00～15:40＞

A 会場　中央銀行パネル　「最近の金融政策と市場の機能」

座長　武蔵大学　吉田　暁氏

(1) デフレ下の金融政策

報告者　明治大学　原　正彦氏

(2) 量的緩和下の短期金融市場

報告者　東短リサーチ　加藤　出氏

(3) 金融調整と市場の機能

報告者　日本銀行　中曽　宏氏

(1)、(2)、(3)共通

討論者　慶應大学　田村　茂氏

東洋大学　中北　徹氏

4. 自由論題　＜13:00～15:40＞

B 会場　セッション：国際金融

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) Robin Hood in a Financially Open Economy: Does Globalization Escalate Social Conflict?

報告者　名古屋市立大学　村瀬英彰氏

討論者　東京大学　武田史子氏

(2) 望まれる「通貨政策」の更なる活用 ― 実証分析していただきたい「通貨」―

報告者　フジマキ・ジャパン　藤巻健史氏

討論者　UFJ 銀行　宿輪純一氏

(3) Feldstein - Horioka 指標を用いた国際資本移動と経済成長の実証分析

報告者　九州国際大学　上坂　豪氏

討論者　神戸大学　三重野文晴氏

(4) “ Institutional Dollarization” of Asian Currencies

報告者　野村證券金融経済研究所　中井浩之氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

C 会場　セッション：企業金融（2）

座長　神戸大学　地主敏樹氏

(1) The Choice of Outside Equity: Public versus Private Placement

報告者　京都大学　小林磨美氏

討論者　関西大学　中川竜一氏

(2) 商社金融の評価

報告者　経済産業研究所　植杉威一郎氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(3) エージェンシー理論によるフィリピン企業の資本構造の検討：企業属性を考慮した製造業企業の負債比率推計

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　齋藤　純氏
討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏
(4) コミットメントライン型銀行借入 vs.市場性負債：アナウンスメント効果の比較
報告者　慶應義塾大学　金子　隆氏
慶應義塾大学大学院　渡邊智彦氏
討論者　一橋大学　小西　大氏
D 会場　セッション：生命保険
座長　九州大学　堀江康熙氏
(1) 近年の生保一般貸付の決定要因を巡る一考察
報告者　ニッセイアセットマネジメント　高橋智彦氏
討論者　同志社大学　川北英隆氏
(2) 生命保険企業の広告戦略 ― 理論・実証分析 ―
報告者　鳴門教育大学　青葉暢子氏
討論者　専修大学　小藤康夫氏
(3) 保険と金融 ― 直接金融・間接金融との対比 ―
報告者　東京海上火災保険　吉澤卓哉氏
討論者　九州大学　岩田健治氏
(4) 生命保険会社破綻と家計・保険契約者の選択
報告者　日本経済研究センター　白石小百合氏
広島大学　松浦克己氏
討論者　住友生命総合研究所　茶野　努氏
E 会場　セッション：証券市場
座長　早稲田大学　首藤　惠氏
(1) 取引方法とアンダープライシング
報告者　一橋大学　小西　大氏
一橋大学大学院　鈴木健嗣氏
日本銀行　乗政喜彦氏
討論者　関西学院大学　岡村秀夫氏
(2) 近年の地方債発行市場の変化と地方債の信用力
報告者　農林中金総合研究所　丹羽由夏氏
討論者　横浜国立大学　米沢康博氏
(3) Competition in Japanese Securities Industry
報告者　龍谷大学　亀坂安紀子氏
大阪大学　筒井義郎氏
討論者　慶應義塾大学　辻　幸民氏
(4) 証券化の進展と金融システム・金融政策

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏
討論者　早稲田大学　久保田　隆氏

5. 記念講演　＜16:00～17:00＞
F 会場（1042 講堂）
中央銀行の情報発信と金融政策
講演者　日本銀行審議委員　須田美矢子氏

6. 会員総会　＜17: 00～17:30＞
F 会場（1042 講堂）

7. 懇親会　＜18:00～20:00＞
会場：神奈川大学横浜キャンパス

第 2 日　5 月 16 日（日）

1. パネル　＜9:30～12: 00＞
A 会場　国際金融パネル「人民元をめぐる諸問題」
座長　京都大学　村瀬哲司氏
(1) 「中国人民元の切り上げ論」について
報告者　金融情報システムセンター　大西義久氏
(2) 中国人民元に関する一考察
報告者　慶應義塾大学　白井早百合氏
(3) 人民元切り上げの趨勢と中国の対応策
報告者　東北財経大学　劉　昌黎氏
(1)、(2)、(3)共通
討論者　専修大学　寿崎雅夫氏
富士通総合研究所　柯　隆氏

2. 自由論題＜10:00～12:00＞
B 会場　セッション：金融理論（2）
座長　早稲田大学　晝間文彦氏
(1) 金融不安要因を考慮した貨幣乗数の推定
報告者　創価大学　小林孝次氏
討論者　横浜国立大学　塩路悦朗氏
(2) 新しい金融の流れ ― 循環型金融と資金循環 ―
報告者　安田女子大学　戸井佳奈子氏
討論者　早稲田大学　晝間文彦氏

(3) 自己資本比率規制：理論と現実

報告者　一橋大学　清水啓典氏

討論者　文京学院大学　菊池英博氏

C 会場　セッション：金融政策

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 1990 年代後半におけるイングランド銀行の金融調節 ― プルーデンス政策との関連での評価 ―

報告者　松山大学　松浦一悦氏

討論者　専修大学　小林襄治氏

(2) P スターモデルによるデフレの要因分析

報告者　愛知大学　小林慎哉氏

討論者　法政大学　林　直嗣氏

(3) インフレ率変更の費用は何によって規定されているのか

報告者　広島大学　千田　隆氏

討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

D 会場　セッション：金融史

座長　千葉商科大学　齋藤壽彦氏

(1) 万延の改鋳における新旧金貨引替え・引替元金・御手当被下金

報告者　青山学院大学大学院　須賀博樹氏

討論者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

(2) 金融政策は昭和恐慌においても重要だったか

報告者　東京大学大学院　寺井　晃氏

討論者　麗澤大学　佐藤政則氏

(3) 金融危機と破綻銀行処理政策　－昭和金融恐慌への対応－

報告者　甲南大学　永廣　顕氏

討論者　名古屋市立大学　横山和輝氏

E 会場　セッション：金融市場と構造

座長　東北大学　鴨池　治氏

(1) Asymmetric adjustment of the equilibrium relationship between the nominal interest rate and expected inflation rate

報告者　同志社大学大学院　牧　大樹氏

討論者　日本銀行　白塚重典氏

(2) 日本の消費行動とその構造変化 ― sup-predictive test による検証

報告者　神戸大学大学院　小塚匡文氏

討論者　日本銀行　藤木　裕氏

(3) Response of Depositors to the Reinstatement of Caps on Deposit Insurance

Protection

報告者　一橋大学　小西　大氏

報告者　日本経済研究センター　笛田郁子氏

討論者　学習院大学　細野　薫氏

3. 昼食　＜12:00～13:00＞

4. 共通論題　「市場型間接金融の展望 」＜13:00～16:30＞

F 会場

座長　中央大学　花輪俊哉氏

埼玉大学　伊藤　修氏

報告者　野村資本市場研究所　淵田康之氏

報告者　日本銀行　内田真人氏

報告者　成城大学　村本　孜氏

2004 年度秋季大会（愛知大学）

第 1 日　9 月 11 日（土）

1. 会長講　＜9:00～9:25＞
A 会場（コンベンションホール）
「銀行の健全性とは何か」
日本金融学会会長　清水啓典氏

2. パネル　＜9:30～12:00＞
A 会場（コンベンションホール）中央銀行パネル「拡大 EU と金融政策」
座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) ECB の金融政策と安定成長協定改革
報告者　関西大学　髙屋定美氏

(2) 供給ショックとしての EU 統合・拡大
報告者　日本銀行　大橋千夏子氏

(3) The Euro and Enlargement
報告者　駐日欧州委員会代表部　Cornelis KEIJZER 氏

（1）、(2)、(3) 共通
討論者　早稲田大学　立脇和夫氏
日本経済新聞社　藤井良広氏

3. 自由論題　＜9:30～11:30＞
B 会場（K202 教室）セッション：金融市場
座長　大阪大学　筒井義郎氏

(1) Japanese Yen Swap Spreads and Interest Rates
報告者　新潟大学　伊藤隆康氏
討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(2) 覆面介入はなぜ行われるのか？－ポートフォリオ･バランス･チャネルによる考察と実証
報告者　一橋大学　清水順子氏
討論者　追手門学院大学　松本直樹氏

(3) 銀行部門内の資金滞留と経済成長
報告者　慶應義塾大学大学院　佐藤祐己氏
討論者　東京大学　福田慎一氏

C 会場（K901 教室）セッション：国際金融 I
座長　大阪市立大学　片岡　尹氏

(1) 中国国有商業銀行の不良債権問題についての一考察

報告者　滋賀大学大学院　尹　文植氏
討論者　大阪学院大学　片山貞雄氏

(2) エマージング・マーケット経済からの外国資本流出－対外債務持続可能性の視点から－
報告者　大東文化大学　横溝えりか氏
討論者　明治大学　高浜光信氏

(3) 「一物一価の法則」の成立を阻害する地理的要因に関する一考察―「距離」と「国境」の影響―
報告者　早稲田大学大学院　葛目知秀氏
討論者　九州大学　岩田健治氏

D 会場（K902 教室）セッション：各国の金融
座長　慶応義塾大学　金子　隆氏

(1) 中国株式市場における個人投資家の行動
報告者　龍谷大学大学院　兪　暁彦氏
討論者　中京大学　村上敬進氏

(2) 中国における銀行の競争度
報告者　法政大学大学院　袁　媛氏
討論者　一橋大学　小西　大氏

(3) 多変数 VAR モデルによる中国の物価低迷の分析
報告者　早稲田大学　張　艶氏
討論者　法政大学　林　直嗣氏

E 会場（K903 教室）セッション：金融政策 I
座長　広島大学　矢野順治氏

(1) Operating guide for monetary policy in the euro area: LA-VAR approach
報告者　神戸大学大学院　稲垣一之氏
討論者　東洋大学　川野祐司氏

(2) 相対価格調整と金融政策ルール―修正型 Taylor ルールによる評価―
報告者　一橋大学大学院　工藤　健氏
討論者　広島大学　千田　隆氏

(3) 地方における景況の遅行とその原因
報告者　中京大学　村上敬進氏
討論者　名古屋市立大学　外谷英樹氏

F 会場（K1001 教室）セッション：金融機関 I
座長　滋賀大学　有馬敏則氏

(1) 供給サイドからの中小企業金融分析
報告者　横浜市立大学　随　清遠氏
討論者　名古屋大学　家森信善氏

(2) 地方銀行の増資行動に関する実証分析

報告者　長崎大学　阿萬弘行氏
京都大学大学院　宮崎浩伸氏
討論者　広島大学　松浦克己氏

(3) わが国都市銀行のデュレーション調整

報告者　立命館大学　井澤裕司氏
討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

4. 特別パネル「郵貯の民営化と財政投融資」　＜10:50～12:10＞
H 会場（K201 教室）

座長　成城大学　村本　孜氏
報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏
報告者　慶應義塾大学　土居丈朗氏
討論者　中央大学　根本忠宣氏

5. 昼食　＜12:10～13:00＞

6. 記念講演　＜13:00～14:30＞
A 会場　（コンベンションホール）
「わが国金融行政の現状と課題」

講演者　金融・経済財政政策担当大臣　竹中平蔵氏

7. 共通論題「地域金融の多様性と普遍性－新しい地域金融のモデルを求めて－」　＜14:40～17:20＞
A 会場　（コンベンションホール）

座長　一橋大学　清水啓典氏
名古屋大学　家森信善氏

報告者　東北大学　鴨池　治氏
東海財務局　内藤純一氏
大阪大学　筒井義郎氏
長崎大学　内田　滋氏

8. 会員総会　＜17:20～17:50＞
A 会場　（コンベンションホール）

9. 懇親会　＜18:10～20:10＞
会場：メルパルク名古屋

第 2 日　9 月 12 日（日）

1. 自由論題　＜9:30～10:50＞

C 会場（K901 教室）セッション：国際金融Ⅱ

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) A Political Economy of Legal Investor Protection and Financial Development Trap

報告者　名古屋市立大学　村瀬英彰氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

(2) Optimal Exchange Rate System in Two Countries with the Rest of the World

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏

慶應義塾大学大学院　阿曾沼多聞氏

討論者　明治学院大学　佐々木百合氏

D 会場（K902 教室）セッション：銀行経営

座長　長崎大学　内田　滋氏

(1) 最後の貸し手と預金保険の銀行破綻処理時の役割

報告者　関西学院大学大学院　大塚茂晃氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(2) 銀行決済サービスへの価格差別の適用試論

報告者　滋賀大学大学院　吉田浩平氏

討論者　長崎大学　内田　滋氏

E 会場（K903 教室）セッション：銀行経営

座長　九州大学　川波洋一氏

(1) 1990 年代のシティコープの動向―事業再構築に向けた新戦略の狙い―

報告者　立命館大学大学院　井本　亨氏

討論者　UFJ 銀行　坂　雄二郎氏

(2) 東三河における銀行業の発展

報告者　岡崎女子短期大学　飛田紀男氏

討論者　日本大学　岡田和喜氏

F 会場（K1001 教室）セッション：公的金融

座長　東北大学　鴨池　治氏

(1) 東アジアの債券市場と情報の経済学―信用評価機関の格付け行動に関する実証分析―

報告者　三菱総合研究所　永野　護氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(2) 財政投融資制度改革と公的債務管理―資金循環の変化が公的債務の維持可能性に及ぼす影響の実証分析―

報告者　財務省　中田真佐男氏

討論者　東北大学　佃　良彦氏

G 会場（K1005 教室）セッション：金融理論 I

座長　中京大学　千田純一氏

(1) 先物プレミアムパズルに関するリスクプレミアムの非対称性

報告者　早稲田大学大学院　佐藤綾野氏

内閣府　能瀬憲二氏

討論者　駒澤大学　飯田泰之氏

(2) 金融政策の効果の地域間相違に関する実証分析

報告者　上智大学大学院　大越利之氏

討論者　愛知大学　打田委千弘氏

2. 特別講演　＜11:00～12:00＞

A 会場（コンベンションホール）

「トヨタの財務戦略」

講演者　トヨタ自動車株式会社取締役副社長　荒木隆司氏

司会　愛知学院大学　根津永二氏

3. 昼食　＜12:00～13:00＞

4. パネル　＜13:00～15:40＞

A 会場（コンベンションホール）国際金融パネル「アメリカ経常収支赤字と国際通貨システムの安定性」

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) Regional Monetary Cooperation in East Asia against Asymmetric Response to the Dollar Depreciation

報告者　一橋大学　小川英治氏

(2) 米国為替政策の行方

報告者　みずほ総合研究所　小野　亮氏

(1)、(2)共通

討論者　中央大学　田中素香氏

経済産業省　東條吉朗氏

3. 自由論題　＜13:00～15:40＞

C 会場（K901 教室）セッション：金融理論Ⅱ

座長　慶應義塾大学　櫻川昌哉氏

(1) 構造 VAR モデルに基づく為替レートの動学分析－日米間の「マネタリーショック」 の影響とその構造変化―

報告者　神戸大学大学院　福本幸男氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

(2) 家計の資産選択における実物資産の位置づけ

報告者　名古屋市立大学大学院　上山仁恵氏

名古屋市立大学　下野恵子氏

討論者　慶應義塾大学　金子　隆氏

(3) Bank Net Worth and Economic Fluctuations

報告者　神戸大学大学院　三宅敦史氏

神戸大学　中村　保氏

討論者　同志社大学　植田宏文氏

(4) 貨幣需要と貨幣供給－モデル分析の変遷－

報告者　徳山大学　古谷京一氏

討論者　信州大学　青木達彦氏

D 会場（K902 教室）セッション：ファイナンス

座長　一橋大学　釜江廣志氏

(1) Behavioural Biases of Japanese Institutional Investors: Fund Management and Corporate Governance

報告者　早稲田大学　首藤　惠氏

大和総研　俊野雅司氏

討論者　長崎大学　須齋正幸氏

(2) 日経 225 先物の日中取引頻度－大阪証券取引所とシンガポール取引所の関連性－

報告者　長崎大学　森保　洋氏

長崎大学　須齋正幸氏

討論者　一橋大学　釜江廣志氏

(3) Nonlinear adjustment in the term structure of interest rates: A cointegration analysis in the nonlinear STAR framework

報告者　同志社大学大学院　牧　大樹氏

討論者　明治大学　北岡孝義氏

(4) ユニバーサルバンク制度における参入規制―証券仲介業の導入によせて―

報告者　金融庁金融研究研修センター　山村延郎氏

討論者　小樽商科大学　大矢繁夫氏

E 会場（K903 教室）セッション：金融機関Ⅱ

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) メインバンクの企業救済行動の統計分析

報告者　綜通株式会社　緑川清春氏

討論者　早稲田大学　広田真一氏

(2) 銀行の自社株買い消却について－わが国の実証分析－

報告者　日本大学　畠田　敬氏

討論者　岡山商科大学　岩坪加紋氏

(3) The Effects of Foreign Bank Entry on the Thai Banking Market: Estimation Analysis over the Period of 1990-2002

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　Suvadee Rungsomboon 氏

討論者　立命館大学　堀　敬一氏

(4) 金融機関の過剰参入定理

報告者　札幌大学　岩堀洋士氏

札幌大学　飯田隆雄氏

討論者　広島大学　岡村　誠氏

F 会場（K1001 教室）セッション：金融政策Ⅱ

座長　愛知学院大学　根津永二氏

(1) Has Inflation Targeting Improved Social Welfare in the U.K.?

報告者　一橋大学大学院　岡野衛士氏

討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(2) Japan's Great Stagnation：An Interpretation by Several VAR Models

報告者　駒澤大学　飯田泰之氏

大和総研　原田　泰氏

討論者　早稲田大学大学院　佐藤綾野氏

(3) バランスシート効果の非線形性と金融政策の有効性

報告者　東京大学大学院　平野智裕氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

G 会場（K1005 教室）セッション：企業金融

座長　神戸大学　地主敏樹氏

(1) 企業の最適資金調達選択―低信用企業による社債発行の可能性―

報告者　一橋大学大学院　石川雅也氏

討論者　横浜市立大学　随　清遠氏

(2) 韓国「財閥」の所有構造と経営パフォーマンス

報告者　慶應義塾大学　飯島高雄氏

討論者　神戸大学　三重野文晴氏

(3) 企業統合の交渉理論分析－部門間競争と人的資本投資－

報告者　福岡大学　赤羽根靖雅氏

討論者　九州大学　堀　宣昭氏

(4) 日本企業のガバナンス構造と経営効率性－実証分析

報告者　慶應義塾大学　岡部光明氏

慶應義塾大学　藤井　恵氏
討論者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

2005 年度春季大会（日本大学）

第 1 日　5 月 28 日(土)

1. 会長講演　＜9:00～9:25＞
A 会場
ゼロ金利と日本国の健全性
日本金融学会会長　清水啓典氏
2. 自由論題　＜9:30～12:00＞
A 会場　セッション：金融理論
座長 東北大学　鴨池　治氏
(1) 決済メカニズムにおけるインセンティブ効率的リスク負担について
報告者　一橋大学　山崎　昭氏
討論者　慶應義塾大学　前多康男氏
(2) カードの貨幣・信用論的分析と若干の実証　― 英独仏を中心に ―
報告者　熊本学園大学　岡本悳也氏
大阪市立大学　高濱和博氏
討論者　名城大学　前田真一郎氏
(3) 有効需要と貨幣の理論　― 一つの新古典派的解釈 ―
報告者　東京大学　大瀧雅之氏
討論者　一橋大学　浅子和美氏
B 会場　セッション：金融機関
座長　明治大学　金子邦彦氏
(1) 電子マネー分類から見る次世代通貨への適合性
報告者　日本大学大学院　大嶋一慶氏
討論者　日本銀行　中山靖司氏
(2) 中小・地域金融機関の貸出行動に関する分析
報告者　財務総合政策研究所　大関由美子氏
討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏
(3) 預金保険料率に関する一考察　― 可変保険料率をわが国で導入した影響を考える ―
報告者　関西学院大学大学院　大塚茂晃氏
討論者　一橋大学　小西　大氏
C 会場　セッション：金融政策
座長　早稲田大学　畫間文彦氏
(1) 金融政策における情報開示の効果
報告者　日本大学　小巻泰之氏

討論者　愛知大学　打田委千弘氏

(2) Inflation Targeting during the Lost Decade in Japan

報告者　千葉経済大学　岡野衛士氏

討論者　上智大学　竹田陽介氏

(3) デフレ予想の形成と日銀の経済政策

報告者　東海大学　石森良和氏

討論者　中央大学　黒木祥弘氏

D 会場　セッション：その他

座長　一橋大学　釜江廣志氏

(1) 企業再生下の財産評定を巡る諸問題　― 会社更生手続きの現状と今後の展望 ―

報告者　中央大学大学院　木原一行氏

討論者　上智大学　山崎福寿氏

(2) 金融改革プログラムと関連法制整備

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　早稲田大学　久保田　隆氏

(3)「財政資金」と金融調節：― 国庫金の管理と中央銀行の独立性 ―

報告者　東洋大学　中北　徹氏

東短リサーチ　加藤　出氏

討論者　水口　毅氏

E 会場　セッション：企業金融

座長　法政大学　林　直嗣氏

(1) Multiple Banking Relationships Are Beneficial? Evidence from the Japanese Small and Medium Sized Firms

報告者　一橋大学　式見雅代氏

討論者　日本銀行　粕谷宗久氏

(2) グローバル化、情報化と日本型金融システム―メインバンク関係の変容を中心として―

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

同志社大学大学院　福澤　満氏

討論者　早稲田大学　広田真一氏

(3) Trade credit and the Meltzer effect: Evidence from Japanese general trading companies

報告者　福島大学　大野正智氏

討論者　日本大学　小巻泰之氏

3. 昼食　＜12:00～13:30＞

4. 特別講演　＜13:30～14:30＞

A 会場

講演者　日本銀行副総裁　岩田一政氏

5. パネル＜14:30～17:00＞

A 会場　中央銀行パネル：　中央銀行、金融システム、金融政策をめぐる金融教育の現状

座長　中央大学　黒田　巌氏

(1) 日本銀行から見た現状

報告者　日本銀行　湯本崇雄氏

(2) 現状とあるべき姿

報告者　一橋大学　小西　大氏

(3) 民間当事者の立場をふまえて

報告者　静岡県立大学　小谷野俊夫氏

(1)(2)(3)共通

討論者　関西学院大学　久保田哲夫氏

討論者　愛知大学　栗原　裕氏

6. 自由論題　＜14:30～17:00＞

B 会場　セッション：各国の金融

座長　成城大学　村本　孜氏

(1) 米国の金融再編とリレーションシップバンキング

報告者　茨城大学　内田　聡氏

討論者　中京大学　由里宗之氏

(2) リレーションシップバンキングにおける担保・保証の役割― 「1998 Survey of Small Business Finances」を素材として ―

報告者　みずほ総合研究所　小野有人氏

討論者　九州大学　堀江康熙氏

(3) 米国銀行業における規制と適正自己資本の歴史的流れ― 1980 年から 1994 年を中心として ―

報告者　千葉商科大学大学院　藤野君江氏

討論者　明海大学　高月昭年氏

C 会場　セッション：各国の金融

座長　北海道大学　濱田康行氏

(1) 東南アジアの金融発展：開発金融パラダイムの変化と多様性

報告者　一橋大学　奥田英信氏

神戸大学　三重野文晴氏

討論者　東京大学　河合正弘氏

(2) マレーシアにおけるイスラーム金融の現状と課題

報告者　アジア経済研究所　中川利香氏

討論者　早稲田大学　首藤　惠氏

(3) 米国金融機関の多国籍展開　―個人金融業務に関する事例研究

報告者　千葉商科大学大学院　長島芳枝氏

討論者　明治大学　勝　悦子氏

D 会場　セッション：国際金融

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) A Deviation Measurement for Coordinated Exchange Rate Policies in East Asia

報告者　一橋大学　清水順子氏

一橋大学　小川英治氏

討論者　中央大学　田中素香氏

(2) ベルギーの金融・為替政策と欧州通貨統合　―スネーク制度を中心に

報告者　横浜国立大学大学院　亀卦川芽以氏

討論者　立命館大学　星野　郁氏

(3) 資本収支と自己実現的通貨危機モデル　―アジア通貨危機の実証分析―

報告者　法政大学大学院　伴　豊氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

7. 総会　＜17:10～17:40＞

8. 懇親会　＜17:50～19:30＞

第 2 日　5 月 29 日（日）

1. パネル　＜9:30～12:00＞

A 会場　国際金融パネル：望ましいアジア通貨制度のあり方について

座長　明治学院大学　佐々木百合氏

パネリスト　東京大学　伊藤隆敏氏

東京大学　河合正弘氏

経済産業研究所　吉冨　勝氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

2. 自由論題　＜9:30～12:00＞

B 会場　セッション:金融機関

座長　千葉商科大学　齋藤壽彦氏

(1) 金利ディリバティブ取引の歴史的展開　― アメリカのマネー・センター・バンクを中心に

報告者　松山大学　掛下達郎氏

討論者　中京大学　入江恭平氏

(3) 小口金融における実店舗の役割～英国とドイツ

報告者　立教大学　日向野幹也氏

討論者　成城大学　村本　孜氏

C 会場　セッション：企業金融

座長　九州大学　川波洋一氏

(1) Security Mispricing and Investor Activism: A Coordination Problem

報告者　名古屋市立大学　村瀬英彰氏

討論者　一橋大学　三隅隆司氏

(2) 主力行の債権放棄比率：誰が多く負担するのか？

報告者　東京大学　鯉渕　賢氏

東京大学　福田慎一氏

討論者　東京経済大学　安田行宏氏

(3) 事業の証券化と間接金融

報告者　長崎大学　深浦厚之氏

討論者　松山大学　掛下達郎氏

D 会場　セッション：地域金融

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) スイッチング・コストの計測　― リレーションシップ・バンキングのダークサイド ―

報告者　財務総合政策研究所　島袋伊津子氏

討論者　中央大学　根本忠宣氏

(2) 地域銀行の経営と貸出行動

報告者　九州大学　堀江康熙氏

討論者　東京国際大学　上林敬宗氏

(3) NPO、コミュニティビジネスと地域金融

報告者　信金中央金庫総合研究所　澤山　弘氏

討論者　日本経済新聞社　藤井良広氏

E 会場　セッション：銀行経営

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) 新しい監督・規制時代の金融機関経営のあり方

報告者　広島大学　樋渡淳二氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(2) 長期金利上昇が金融機関に及ぼす影響

報告者　スタンダード＆プアーズ　根本直子氏

討論者　文教大学　渡辺　孝氏

(3) 銀行の CSR

報告者　東京女学館大学　太田和男氏

討論者　武蔵大学　岡　正生氏

3. 昼食　＜12:00～13:00＞

4. 共通論題　＜13:00～16:00＞：新 BIS 規制をめぐる諸問題

A 会場

座長　日本大学　中島善太氏

パネリスト　金融庁　白川俊介氏

日本銀行　小山高史氏

慶應義塾大学　池尾和人氏

一橋大学　清水啓典氏

2005 年度秋季大会（大阪大学）

第 1 日　10 月 8 日（土）

1. 自由論題　＜9:30～11:30＞

A 会場　セッション：金融政策

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 耐久消費財支出の金利反応度－Cross-Euler Equation アプローチによる検証－

報告者　神戸大学　小塚匡文氏

討論者　日本銀行　白塚重典氏

(2) 開放経済下における金融財政政策、為替介入および期待の効果：IS-LM モデルの拡張

報告者　九州産業大学　山野　勲氏

討論者　関西大学　宇恵勝也氏

(3) 銀行の競争度と金融政策の効果

報告者　日本学術振興会　郡司大志氏

法政大学大学院　三浦一輝氏

報告者　法政大学大学院　袁　媛氏

討論者　関西大学　中川竜一氏

B 会場　セッション：国際金融制度

座長　近畿大学　山上秀文氏

(1) 本邦為替政策の政治経済学

報告者　横浜商科大学　加野　忠氏

討論者　早稲田大学　北村歳治氏

(2) 変動相場制への移行とニューヨーク為替市場の構造変化－なぜニューヨーク為替市場は拡大したのか－

報告者　九州大学大学院　高山晃郎氏

討論者　広島修道大学　川本明人氏

(3) アジア債券市場育成と決済システム構築の考え方

報告者　UFJ 銀行　宿輪純一氏

討論者　近畿大学　山上秀文氏

C 会場　セッション：ファイナンス

座長　同志社大学　野間敏克氏

(1) 日本円金利スワップスプレッドに関する分析－決定要因と金融政策の影響

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(2) Dynamic Asset Allocation when Returns Follow a Stochastic Volatility,

Jump-Diffusion Process

報告者　神戸大学大学院　王　金波氏

討論者　京都大学　田中敬一氏

(3) 先物市場における日中の価格形成－決定論的構造の可能性－

報告者　名古屋商科大学　足立光生氏

討論者　名古屋市立大学　村瀬英彰氏

D 会場　セッション：各国の金融

座長　一橋大学　奥田英信氏

(1) 1990 年代初頭のシティコープの経営危機と再生

報告者　埼玉大学大学院　西尾夏雄氏

討論者　茨城大学　内田　聡氏

(2) 中国の国有工業企業の企業金融（1978－2003）－固定資産投資を中心に－

報告者　筑波大学大学院　洪　恩東氏

討論者　徳島大学　矢野　剛氏

2. 会長講演　＜11:30～12:30＞

F 会場　　不動産価格と金融市場

座長　金融学会前会長／中京大学　千田純一氏

講演者　日本金融学会会長　清水啓典氏

3. 昼食　＜12:30～14:00＞

4. パネル　＜14:00～16:20＞

F 会場　　中央銀行パネル：日本銀行の量的緩和政策からの出口戦略－ソフトランディング・シナリオを目指して－

座長　関西学院大学　春井久志氏

報告者　前日本銀行審議委員／大和総研　田谷禎三氏

神戸大学　宮尾龍蔵氏

三菱総合研究所　後藤康雄氏

日本経済新聞社　藤井良広氏

5. 自由論題　＜14:00～16:00＞

A 会場　セッション：金融市場

座長　青森公立大学　今　喜典氏

(1) Do Depositors Respond to Bank Risks as Expected？ Evidence from Japanese Financial Institutions in the Banking Crisis

報告者　内閣府経済社会総合研究所　堀　雅博氏

内閣府経済社会総合研究所　伊藤靖晃氏

内閣府経済社会総合研究所　村田啓子氏

討論者　中央大学　原田喜美枝氏

(2) 金融変数と実体変数に構造変化は存在したのかーデータ生成過程の検証ー

報告者　東洋大学　竹澤康子氏

広島大学　松浦克己氏

討論者　大阪大学　大屋幸輔氏

(3) 日次データを用いた金融政策変数の DGP と構造変化

報告者　日本大学　小巻泰之氏

愛知大学　打田委千弘氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

B 会場　セッション：東アジアの国際金融システム

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) A Comparative Study on Determinants of Monetary Policy Framework in Five Asian Developing Countries after the Financial Crisis

報告者　Nagoya University　Waranya Atchariyachanvanich 氏

討論者　日本銀行　代田豊一郎氏

(2) 貿易契約通貨の決定メカニズムー東アジアにおける「円の国際化」の視点からー

報告者　福島大学　大野正智氏

東京大学　福田慎一氏

討論者　大阪国際大学　塩谷雅弘氏

(3) On Determinants of the Yen Weight in the Implicit Basket System in East Asia

報告者　東京大学　伊藤隆敏氏

敬愛大学　織井啓介氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

C 会場　セッション：銀行行動

座長　東北大学　鴨池　治氏

(1) 日本の銀行による利益調整に関する実証分析

報告者　神戸大学大学院　植田玉青氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(2) 銀行の法人融資業務への IT 投資効果の定量評価ーリアルオプションとバランススコアカードによる仮想事例の構築ー

報告者　埼玉大学大学院　青木克人氏

討論者　日本銀行　熊倉修一氏

(3) 銀行取付と流動性危機の理論的考察

報告者　一橋大学　比佐章一氏

討論者　近畿大学　小林磨美氏

D 会場　セッション：企業金融

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 金融部門の深化と経済発展－多国データを用いた実証分析－

報告者　慶應義塾大学　岡部光明氏

日本銀行　光安孝将氏

討論者　中央大学　堀内昭義氏

(2) M&A と株式所有構造に関する実証分析

報告者　京都大学大学院　宮崎浩伸氏

討論者　神戸大学　畠田　敬氏

(3) 倒産処理法制改革が倒産処理当事者の行動に及ぼした影響：債権放棄に関するイベント・スタディによる実証分析

報告者　東京大学大学院　秋吉史夫氏

信州大学　広瀬純夫氏

討論者　神戸大学　藤原賢哉氏

E 会場　セッション：最近の金融問題

座長　広島大学　千田　隆氏

(1) 破綻に至った地域金融機関の信用リスク管理について－京都みやこ信用金庫の融資体制の問題点－

報告者　滋賀大学大学院　石川清英氏

討論者　横浜市立大学　藤野次雄氏

(2) 「寡占化・硬直化・脆弱化した日本の金融システム」－金融庁行政を全面的に転換すべし－

報告者　文京学院大学　菊池英博氏

討論者　拓殖大学　武田哲夫氏

(3) 自治体主導 CLO の特徴と課題

報告者　神奈川大学　数阪孝志氏

北九州市立大学　木村温人氏

討論者　西南学院大学　西田顕生氏

6. 特別講演　＜16:30～17:30＞

F 会場　世界の新しい経常収支不均衡と人民元の関係

座長　一橋大学　小川英治氏

講演者　経済産業研究所　吉冨　勝氏

7. 総会　＜17:30～18:00＞

F 会場

8. 懇親会　＜18:20～＞

会場：銀杏会館

第 2 日　10 月 9 日（日）

1. パネル　＜9:30～11:30＞

F 会場　国際金融パネル：金融業多国籍化の新段階

座長　九州大学　岩田健治氏

(1) グローバル化のもとでの金融業の国際展開と欧米メガバンク

報告者　広島修道大学　川本明人氏

(2) 中南米・中東欧における欧米銀行のリテール金融業の展開

報告者　東北学院大学　伊鹿倉正司氏

(3) アジアにおける邦銀の経営課題

報告者　日本総合研究所　高安健一氏

(1)、(2)、(3)共通

討論者　日本銀行　内田真人氏

名古屋大学　家森信善氏

2. 自由論題　＜9:30～11:30＞

A 会場　セッション：金融史

座長　横浜市立大学　酒井良清氏

(1) 機関銀行と日本の工業化

報告者　中央大学　堀内昭義氏

日本政策投資銀行　花崎正晴氏

討論者　大阪大学　筒井義郎氏

(2) 昭和恐慌期の財政政策と金融政策

報告者　大和総研　原田　泰氏

新潟産業大学　佐藤綾野氏

財務省財務総合政策研究所　中澤正彦氏

討論者　駒澤大学　飯田泰之氏

(3) 1930 年代のイタリアにおける産業・金融再生

報告者　名古屋大学　伊藤カンナ氏

討論者　首都大学東京　矢後和彦氏

B 会場　セッション：国際金融実証

座長　東北大学　宮越龍義氏

(1) 為替相場制度の選択とビジネスサイクルー北米通貨統合(NAMU)の実現可能性－

報告者　大阪経済大学　福本幸男氏

討論者　東洋大学　川崎健太郎氏

(2) Testing for Volatility Spillover between the Euro and the Japanese Yen

報告者　神戸大学大学院　稲垣一之氏

討論者　一橋大学　岩壺健太郎氏

(3) Why is Managed Floating Adopted as a De Facto Exchange Rate Regime?

報告者　早稲田大学　秋葉弘哉氏

早稲田大学大学院　飯田幸裕氏

早稲田大学大学院　北村能寛氏

討論者　神戸大学　藤田誠一氏

C 会場　セッション：企業金融

座長　和歌山大学　内田浩史氏

(1) The Debt Maturity Structure of Japanese SMEs

報告者　一橋大学　式見雅代氏

討論者　大阪大学　渡部和孝氏

(2) Institutional, Structural and Systematic Factors Influencing Debt-Financing Decisions in Japanese Companies

報告者　広島修道大学大学院　Tom Kuczynski 氏

討論者　京都学園大学　宮川重義氏

D 会場　セッション：戦前・戦後の金融史

座長　大阪大学　堂目卓生氏

(1) 戦後アメリカ BA 市場とその国際金融市場としての限界

報告者　金沢大学大学院　金岡克文氏

討論者　福岡大学　神野光指郎氏

(2) ケインズ－落日の肖像

報告者　佐賀大学　米倉　茂氏

討論者　早稲田大学　柴沼　武氏

3. 昼食　＜11:30～13:00＞

4. 共通論題　＜13:00～16:00＞：新しい時代に向けた公的金融制度

F 会場

座長　中央大学　堀内昭義氏

(1) 公的金融検証の論点

報告者　（株）日本総合研究所　翁　百合氏

(2) 郵政三事業民営化の必要性について

報告者　慶應義塾大学／日本経済研究センター　深尾光洋氏

(3) 政府系金融機関の民業補完

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(4) 政策金融の現状等について

報告者　財務省　中原　広氏

2006 年度春季大会（早稲田大学）

第 1 日　4 月 29 日（土）

1. 国際金融パネル　＜9:30～11:30＞
E 会場（国際会議場・井深大記念ホール）
欧州通貨統合と新規加盟国

座長　龍谷大学　Mariusz　Krawczyk 氏
報告者　オーストリア中央銀行・ウィーン大学　Eduard Hochreiter 氏
同志社大学　浜　矩子氏
討論者　立命館大学　星野　郁氏

2. 自由論題　＜9:30～11：30＞
A 会場（19 号館 3 階 312 教室）セッション：金融政策

座長　関西学院大学　春井久志氏
(1) 日本銀行による国庫納付と政府からの独立性
報告者　国立国会図書館　深澤映司氏
討論者　中央大学　黒木祥弘氏
(2) 金融政策、金融システムショックと銀行貸出
報告者　早稲田大学大学院　大熊正哲氏
早稲田大学大学院　長内　智氏
討論者　大阪大学　本多佑三氏
(3) 中央銀行のアカウンタビリティ
報告者　拓殖大学　武田哲夫氏
討論者　静岡県立大学　小谷野俊夫氏
B 会場（19 号館 3 階 309 教室）セッション：　金融史・金融法

座長　麗澤大学　佐藤政則氏
(1) 近世におけるインフォーマルな金融制度の進化 －頼母子(無尽)講に基づく流動性需要の増大への対応　秋田藩久保田の町銀貸付を中心に－
報告者　早稲田大学大学院　和島隆典氏
討論者　東京大学　岡崎哲二氏
(2) バーゼルⅡ実施と Hague 条約批准・UNIDROIT 条約成立の課題
報告者　早稲田大学　久保田　隆氏
討論者　名城大学　田澤元章氏
(3) 証券化の進展と金融法制
報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　早稲田大学　久保田　隆氏

C 会場（19 号館 2 階 202 教室）セッション：国際金融制度

座長　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(1) 二カ国モデルを用いた国際通貨システムの WELFARE 分析

報告者　二松学舎大学　田端克至氏

討論者　一橋大学　岩壷健太郎氏

(2) 最近の IMF の『改革』と課題－必要とされる経済プログラムとブレトンウッズ機関の本質的な見直し－

報告者　愛媛大学　大田英明氏

討論者　慶應義塾大学　白井早由里氏

(3) The Influences of ADB Bond Issues and the US Bonds on Asian Sovereign Bonds

報告者　京都産業大学　猪口真大氏

討論者　広島大学　矢野順治氏

D 会場（19 号館 2 階 203 教室）セッション：企業金融（Ⅰ）

座長　立教大学　日向野幹也氏

(1) The Role of Collateral and Personal Guarantees in Relationship Lending: Evidence from Japan's Small Business Loan Market

報告者　経済産業研究所　植杉威一郎氏

みずほ総合研究所　小野有人氏

討論者　中央大学　堀内昭義氏

(2) コーポレートガバナンスと常務会の報酬、企業業績の関係

報告者　大阪大学大学院　渡辺直樹氏

大阪大学大学院　坂和秀晃氏

討論者　早稲田大学　久保克行氏

(3) The Impact of "Stock Therapy" on Large and Small Clients: Experiences from Two Large Bank Failures in Japan

報告者　東京大学　福田慎一氏

東京大学　鯉渕　賢氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

3. 会長講演　＜11:40～12:40＞

E 会場

「インフレーションの終焉」

講演者　日本金融学会会長　清水啓典氏

4. 昼食　＜12:40～14:00＞

5. 中央銀行パネル　＜14:00～16:10＞

E 会場

金融危機以降の金融政策を振り返る

座長　武蔵大学　吉田　暁氏

(1) 金融危機時以降の金融調節

報告者　中央大学　黒田　巌氏

(2) 量的緩和政策の評価と解除をめぐって

報告者　桃山学院大学　木村二郎氏

(3) 金融政策は分配問題に責任はないのか？

報告者　お茶の水女子大学　篠塚英子氏

6. 自由論題　＜14:00～16:00＞

A 会場　セッション：金融機関

座長　横浜市立大学　藤野次雄氏

(1) Effectiveness of Credit Guarantees in the Japanese Loan Market

報告者　経済産業研究所　植杉威一郎氏

一橋大学大学院　坂井功治氏

報告者　カリフォルニア州立大学（ロングビーチ）　ガイ・ヤマシロ氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(2) 担保と銀行のモニタリング

報告者　東北大学大学院　石田裕貴氏

討論者　一橋大学　三隅隆司氏

B 会場　セッション：　アジアの金融問題

座長　小樽商科大学　大矢繁夫氏

(1) アジア諸国の為替レートの適正水準について

報告者　日本総合研究所　清水　聡氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

(2) アジア金融市場の統合はどこまで進んだか

報告者　日本経済研究センター　河越正明氏

四国電力　宮本拓也氏

日本経済研究センター　鶴田知己氏

討論者　筑波大学　藤井英次氏

(3) 中国のマクロ経済変数の DGP と構造変化

報告者　福岡女子大学　張　艶氏

討論者　慶應義塾大学　金子　隆氏

C 会場　セッション：企業金融（Ⅱ）

座長　大阪大学　本多佑三氏

(1) 財閥系企業における過剰投資問題の検証－フィリピン上場企業の投資の負債感応度－

報告者　一橋大学大学院　齋藤　純氏

討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

(2) 政策金融ファイナンスの国際比較と日本の選択に関する一考察

報告者　日本大学　亀谷祥治氏

討論者　千葉商科大学　齋藤壽彦氏

(3) Direct and Indirect Finance and Income Inequality

報告者　神戸大学大学院　三宅敦史氏

神戸大学　中村　保氏

討論者　和歌山大学　内田浩史氏

D 会場　セッション：地域金融

座長　長崎大学　内田　滋氏

(1) ドイツ・リテール金融業務における自己資本比率規制とリレーションシップ・バンキングの意義

報告者　拓殖大学　山村延郎氏

慶應義塾大学大学院　三田村　智氏

討論者　駒沢大学　齋藤　正氏

(2) Has the Credit Crunch Occurred in Japan in 1990s?

報告者　京都大学　石川大輔氏

大阪大学　筒井義郎氏

討論者　広島大学　松浦克己氏

(3) 信用金庫の金融自由化後の銀行同質化と今後のあり方

報告者　武蔵大学大学院　鈴木三郎氏

討論者　中京大学　由里宗之氏

7. 特別講演　＜16:15～17:15＞

E 会場

「金融行政の現状と今後の課題」

講演者　金融庁長官　五味廣文氏

8. 総　会　＜17:15～18:15＞

E 会場

9. 懇親会　＜18:30～＞

会場：大隈会館「楠亭」

第 2 日 4 月 30 日(日)

1. 地域金融パネル　＜9:30～11:30＞

E 会場

顧客の期待する地域金融の機能と地域金融機関の対応

座長　名古屋大学　家森信善氏

座長　北九州市立大学　木村温人氏

(1) 大阪市の中小企業金融の現状と企業の意識

報告者　大阪市立大学　清田　匡氏

(2) 東海および関西企業の金融意識と期待する金融サービス

報告者　名古屋大学　家森信善氏

(3) 北九州地域の企業金融の現状と企業の意識

報告者　西南学院大学　西田顕生氏

報告者　北九州市立大学　木村温人氏

討論者(1)、(2)、(3)共通

神奈川大学　数阪孝志氏

金融庁　川上尚貴氏

第二地方銀行協会　千葉真司氏

信金中央金庫総合研究所　山田健嗣氏

2. 自由論題　＜9:30～11:30＞

A 会場　セッション：ファイナンス

座長　大阪大学　筒井義郎氏

(1) Behavioural Biases of Institutional Investors under Pressure from Customers: Japan and Germany vs the US

報告者　早稲田大学　首藤　惠氏

討論者　同志社大学　川北英隆氏

(2) 企業再生と株価：監視人を誰が監視するか？

報告者　名古屋市立大学　井上光太郎氏

神戸大学　加藤英明氏

討論者　横浜市立大学　丸山　宏氏

(3) 株式投資の主観的満足度：実験的アプローチ

報告者　立命館大学　井澤裕司氏

日興フィナンシャル・インテリジェンス　立石隆英氏

討論者　イボットソンアソシエイツ　山口勝業氏

C 会場　セッション：金融機関経営

座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) 銀行の役割と地域性の重視－メガバンク・グループの一員としての地域銀行－

報告者　中京大学　水谷研治氏

討論者　愛知大学　奥野博幸氏

(2) 銀行と商業のワンウェイ規制について

報告者　みずほ総合研究所　梅田　彰氏

討論者　東京大学　柳川範之氏

D 会場　セッション：国際金融の実証

座長　東北大学　宮越龍義氏

(1) 日米欧の資本移動と資産価格の連動性

報告者　武蔵大学　大野早苗氏

討論者　一橋大学　岩壷健太郎氏

(2) アジア通貨危機前後でのインドネシア上場企業の資金調達行動の変化：金融改革は企業行動に影響を与えたか？

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

(3) 韓国・タイの資本 フロー要因分析－順序プロビット・モデルによる月次データ分析－

報告者　野村資本市場研究所・一橋大学大学院　浦出隆行氏

討論者　近畿大学　山上秀文氏

3. 昼食　＜11:30-13:00＞

4. 共通論題　＜13:00-16:00＞

E 会場

M&A と企業価値

座長　早稲田大学　宮島英昭氏

(1) 近年の M&A の増加をいかに理解するか

報告者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

早稲田大学　宮島英昭氏

(2) M&A と制度設計

報告者　東京大学　柳川範之氏

(3) 企業法制の基本概念と M&A

報告者　早稲田大学　上村達男氏

(4) 敵対的買収とその防衛策

報告者　日興シティグループ証券　藤田　勉氏

5. 閉会挨拶＜16:00＞

大会実行委員長　早稲田大学アジア太平洋研究科　西村吉正氏

2006 年度秋季大会（小樽商科大学）

第 1 日　9 月 9 日（土）

1. 自由論題　＜9:30～11:30＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）
セッション：国際金融　（Ⅰ）

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) ユーロ決済システムの改革と EU 各国の対応および「単一ユーロ決済地域」計画

報告者　東北大学大学院　太田瑞希子氏
討論者　九州大学　岩田健治氏

(2) グリーンスパンードル危機を封印した男：Greenback backs Greenspan'back

報告者　佐賀大学　米倉　茂氏
討論者　熊本学園大学　岡本眞也氏

(3) 「債券」と「株式」のセットでさらに発展するアジア金融・証券市場－戦略的アジア金融システム政策－

報告者　三菱東京 UFJ 銀行　宿輪純一氏
討論者　近畿大学　山上秀文氏

B 会場（3 号館 1 階 104 教室）
セッション：金融史

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 4 カ国占領とフランクフルト金融市場の復活

報告者　北星学園大学　山口博教氏
討論者　慶應義塾大学　赤川元章氏

(2) 日本の少数株主保護法制と所有構造の進化－戦前における少数株主保護の不在と株式分散－

報告者　早稲田大学　宮島英昭氏
早稲田大学　尾身裕介氏
討論者　名古屋市立大学　横山和輝氏

C 会場（3 号館 1 階 105 教室）
セッション：金融機関　（Ⅰ）

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 預金契約と銀行の事前審査：金融仲介機能の考察

報告者　東北大学大学院　石田裕貴氏
討論者　鹿児島大学　永田邦和氏

(2) Financial Institutions and Economic Growth

報告者　広島大学大学院　山根智沙子氏
討論者　弘前大学　山本康裕氏

(3) 信用金庫・信用組合の債務超過に関する分析－資産と資本と債務超過の関係を考察する－

報告者　関西学院大学大学院　大塚茂晃氏
討論者　横浜市立大学　藤野次雄氏

D 会場（3 号館 2 階 211 教室）
セッション：各国金融（Ⅰ）

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 家計の形態別消費支出データを用いたライフサイクル・恒常所得仮説の検証

報告者　青山学院大学大学院　後藤智弘氏
討論者　小樽商科大学　渋谷　浩氏

(2) 世界各国に見る CPI レベル＝インフレーションに関する分析と総合－20～21C.両世紀に跨るマクロ的変遷状況と日銀金利政策の独自性－

報告者　イオンド大学　清水　徹氏
討論者　福島学院大学　下平尾　勲氏

E 会場（3 号館 2 階 213 教室）
セッション：企業金融・ファイナンス　（Ⅰ）

座長　一橋大学　釜江廣志氏

(1) 日本の株式市場の予測可能性

報告者　一橋大学大学院　青野幸平氏
討論者　北星学園大学　皆木健男氏

(2) 完全子会社化の実証分析

報告者　長崎大学　阿萬弘行氏
討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

(3) 転換社債発行のアナウンスメント効果－転換価格修正条項の意味－

報告者　横浜国立大学大学院　土村宜明氏
オウル大学　山田聖子氏
討論者　長崎大学　須齋正幸氏

2. 会長講演　＜11:40～12:40＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）
「日本の金融市場：変貌と課題」

講演者　日本金融学会会長　清水啓典氏

3. 昼食　＜12:40～13:40＞

4. 中央銀行パネル　＜13:40～16:00＞
B 会場（3 号館 1 階 104 教室）
わが国の金融システム安定化の社会的コスト

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) わが国の金融システム安定化の社会的コスト

報告者　ドイツ證券シニアエコノミスト　安達誠司氏

(2) 金融システムの安定化と銀行の信用の毀損

報告者　桃山学院大学　中野瑞彦氏

(3) 強固な金融システム確立に向けた諸課題

報告者　日本総合研究所　足立　茂氏

(4) 預金保険の視点から見た金融危機のコスト分析

報告者　預金保険機構理事長　永田俊一氏

(5) 過剰債務の解消課程と再分配効果

報告者　慶應義塾大学　池尾和人氏

5. 自由論題　＜13:40～15:40＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）
セッション：国際金融　（Ⅱ）

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) Volatility Impulse Response Function of Exchange Rate to Foreign Exchange Intervention Shock

報告者　神戸大学大学院　星河武志氏
討論者　筑波大学　永易　淳氏

(2) 1980 年代後半期の為替調整における公的介入の即効的な効果－観測介入と口先介入の比較－

報告者　日本大学　小巻泰之氏
討論者　一橋大学　小川英治氏

(3) Enhancing Portfolio Capital Flows in Asia

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏
金融庁　飯島高雄氏
討論者　東京大学　福田慎一氏

C 会場（3 号館 1 階 105 教室）
セッション：金融機関　（Ⅱ）

座長　長崎大学　内田　滋氏

(1) わが国銀行部門のオーバーバンキング問題について

報告者　三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング　杉山敏啓氏
討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

(2) SME financing and the choice of lending technology

報告者　和歌山大学　内田浩史氏
インディアナ大学　Gregory F. Udell 氏
名古屋大学　家森信善氏
討論者　みずほ総合研究所　小野有人氏

(3) 邦銀のイノベーションと銀行経営の陰－住友銀行に見るイノベーターの栄光と挫折－

報告者　信州大学　鈴木智弘氏
討論者　東北大学　鴨池　治氏

D 会場（3 号館 2 階 211 教室）
セッション：中国の金融

座長　福島学院大学　下平尾　勲氏

(1) The Bank Lending　Channel in China

報告者　東京国際大学　郡司大志氏
法政大学大学院　袁　媛氏
討論者　大阪大学　本多佑三氏

(2) Labyrinth of Chinese financial system

報告者　国際金融情報センター　中井浩之氏
討論者　早稲田大学　首藤　惠氏

(3) 中国における家計貯蓄の動向－地域的特徴と貯蓄動機

報告者　玉川大学　古島義雄氏
討論者　一橋大学　奥田英信氏

E 会場（3 号館 2 階 213 教室）
セッション：金融政策　（Ⅰ）

座長　大東文化大学　高山洋一氏

(1) User cost of interest-bearing money and its importance in money demand function

報告者　神戸大学大学院　稲垣一之氏
討論者　東京経済大学　熊本方雄氏

(2) 銀行部門の自己資本比率の変動は景気循環に影響を与えたのか？－日本における県別パネルデータを用いた分析

報告者　京都大学　石川大輔氏
討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

6. 特別講演　＜16:10～17:10＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）
「バブル崩壊以降の破綻処理政策の彷徨－事前行政と事後行政－」

講演者　早稲田大学大学院アジア太平洋研究科長　西村吉正氏

7. 総　会　＜17:20-18:00＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）

8. 懇親会　＜18:00＞
会場：小樽商科大学・大学会館 1 階「食堂ホール」

第 2 日　9 月 10 日（日）

1. 国際金融パネル　＜9:30～11:30＞
A 会場（4 号館 1 階 160 教室）
IMF 改革と今後の課題

座長　明治大学　勝　悦子氏

(1) IMF の中期戦略　―グローバライゼーションへの対応

報告者　国際通貨基金アジア太平洋地域事務所長　有吉　章氏

(2) エマージング諸国の台頭とＩＭＦの役割

報告者　日本銀行金融研究所　渡辺賢一郎氏

(3) 国際金融市場の発展と IMF の役割

報告者　小樽商科大学　渋谷　浩氏

2. 自由論題　＜9:30-11:30＞
B 会場（3 号館 1 階 104 教室）
セッション：地域金融

座長　北海道大学　濱田康行氏

(1) 地銀の預貸利鞘と市場構造

報告者　神戸大学大学院　石橋尚平氏
討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

(2) 信用金庫合併の実際と今後の課題～彦根信用金庫と近江八幡信用金庫の合併を中心として～

報告者　滋賀大学大学院　元持敏雄氏
討論者　株式会社 ABM　石川清英氏

(3) 政府系金融機関融資は「借りにくい地域」へ適切に配分されているか？～金融機関別・都道府県別データによる実証分析

報告者　財務省　中田真佐男氏
財務省　安達茂弘氏

討論者　中央大学　根本忠宣氏

C 会場（3 号館 1 階 105 教室）

セッション：企業金融・ファイナンス　（Ⅱ）

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) Control Transfer, Cash Holdings, and the Ownership Structure of the Target Firm

報告者　近畿大学　小林磨美氏

討論者　神戸大学　畠田　敬氏

(2) スモールローンの信用リスクの計測について

報告者　金融工学研究所　宮本道子氏

討論者　中央大学　高橋豊治氏

(3) CRD データベースからみた日本の中小企業金融の姿

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

討論者　成城大学　村本　孜氏

D 会場（3 号館 2 階 211 教室）

セッション：各国金融　（Ⅱ）

座長　滋賀大学　有馬敏則氏

(1) グローバル金融市場における住宅金融の変容と課題

報告者　日本銀行　内田真人氏

討論者　九州大学　岩田健治氏

(2) 地域密着を可能にする仕組みとは～米銀数の 30%を占める S コーポ銀の分析から～

報告者　茨城大学　内田　聡氏

討論者　神奈川大学　数阪孝志氏

(3) イギリスの金融市場改革と Secondary Banking Crisis

報告者　千葉商科大学　清水正昭氏

討論者　成城大学　福光　寛氏

E 会場（3 号館 2 階 213 教室）

セッション：金融政策　（Ⅱ）

座長　明治大学　金子邦彦氏

(1) 日銀の国債オペレーションによるイールドカーブへの影響

報告者　駒沢大学大学院　勝田佳裕氏

討論者　独協大学　斉藤美彦氏

(2) The Effects of Monetary Policy in Japan:An Empirical Study by FAVAR Approach

報告者　広島大学大学院　任　維彤氏

討論者　岩手県立大学　Tee Kian Heng 氏

(3) 銀行貸出を通じた金融政策ショックの国際的な伝播：豪州とニュージーランドの場合

報告者　龍谷大学　鈴木智也氏

討論者　秋田経済法科大学　宮崎浩伸氏

3. 昼食　＜11:30～12:30＞

4. 共通論題　＜12:30～15:30＞

A 会場（4 号館 1 階 160 教室）

新たなステージの地域金融

座長　東北大学　鴨池　治氏

九州大学　川波洋一氏

(1) 全国版地銀 CLO（沖縄方式）推進から見た地方金融機関の経営

報告者　九州大学　小西龍治氏

(2) リレーションシップバンキングの機能強化の現状と次なる展開

報告者　アビームコンサルティング　多胡秀人氏

(3) リレーションシップバンキング機能は強化されたか？　－関西地域企業アンケートに基づく分析－

報告者　名古屋大学　家森信善氏

(4)「金融危機」は地域金融をどう変えたか

報告者　立教大学　山口義行氏

2007 年度春季大会（麗澤大学）

第 1 日　5 月 12 日（土）

1. 国際金融パネル　＜9:30～11:30＞
F 会場（1503 教室）
東アジア金融市場

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 東アジア諸国におけるソブリン債の国際的相関と ADB の債券発行の影響

報告者　京都産業大学　猪口真大氏

(2) 金融自由化、金融市場の発展、金融危機―インドネシアのケース―

報告者　広島大学　小松正昭氏

(3) On Asian Monetary Unit

報告者　明海大学　清水順子氏

コメンテーター　慶應義塾大学　吉野直行氏

コメンテーター　東京大学　福田慎一氏

2. 自由論題　＜9:30～11:30＞
A 会場（1501 教室）セッション：金融機関

座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) A Theoretical and Empirical Examination of the Credit View：From the Viewpoint of Bank Lending Behavior

報告者　甲南大学　古川　顕氏

甲南大学特別研究員　王　凌氏

討論者　関西学院大学　田中　敦氏

(2) 証券業の再編と効率性の検証

報告者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

中央大学　奥山英司氏

討論者　日本総合研究所　新美一正氏

(3) Market Competition Before and After Bank Merger Wave in East Asia : A Comparative Study of Korea and Japan

報告者　韓国預金保険公社　Lee Min Hwan 氏

三菱総合研究所　永野　護氏

討論者　和歌山大学　内田浩史氏

B 会場（1502 教室）セッション：各国の金融 I

座長　麗澤大学　中島真志氏

(1) トルコにおける経営者の交代とガバナンス構造

報告者　一橋大学大学院　比佐優子氏

討論者　流通経済大学　長瀬　毅氏

(2) 中米諸国の通貨･為替制度選択に係る考察―エルサルバドルとグアテマラの事例比較―

報告者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏

討論者　同志社女子大学　田口奉童氏

C 会場（1601 教室）セッション：金融政策

座長　同志社大学　鹿野嘉昭氏

(1) Term Structure of Interest Rates in Japan under Zero Interest Rate and Quantitative Easing Policies

報告者　神戸大学大学院　英　邦広氏

討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

(2) ゼロ金利制約下におけるリフレーション政策論議―日銀は何を行い何を行わなかったか

報告者　専修大学　田中隆之氏

討論者　一橋大学　渡辺　努氏

D 会場（1602 教室）セッション：国際金融 I

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 流動性効果が国際証券ポートフォリオのパフォーマンスに与える影響

報告者　武蔵大学　大野早苗氏

討論者　日本大学　小巻泰之氏

(2) 国際金融の新潮流とバーゼル・プロセス

報告者　新光証券　吉國眞一氏

討論者　日本銀行　高橋　亘氏

(3) エマージング・マーケット諸国による対外資本取引への関与―パネルデータ分析―

報告者　九州国際大学　上坂　豪氏

討論者　近畿大学　森川浩一郎氏

E 会場（1505 教室）セッション：金融史

座長　千葉商科大学　齊藤壽彦氏

(1) 日英中央銀行の関係および協力の考察：1897-1921 年

報告者　日本大学　Simon James Bytheway 氏

討論者　千葉商科大学　齊藤壽彦氏

(2) 金融危機下における銀行ポートフォリオ選択：戦前日本のケース

報告者　名古屋学院大学　澤田　充氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(3) 第 2 次大戦前の日本における財政の維持可能性

報告者　神戸大学　鎮目雅人氏

討論者　名古屋市立大学　横山和輝氏

3. 会長講演　＜11:50～12:40＞

F 会場（1503 教室）

ミルトン・フリードマン：業績と日本への教訓

講演者　日本金融学会会長　清水啓典氏

4. 昼食＜12:40～13:40＞

5. 中央銀行パネル　＜13:40～15:40＞

F 会場（1503 教室）

新日本銀行法制定から 10 年

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1)「日銀法の改正」と金融政策

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(2) 最近の業務・組織運営―透明性確保の観点から

報告者　日本銀行　高橋　亘氏

(3) 金融市場から見た中央銀行の独立性：Fed と日銀の比較

報告者　東短リサーチ　加藤　出氏

(4) 日銀法の問題点

報告者　中京大学　鐘ヶ江　毅氏

6. 自由論題　＜13:40～15:40＞

A 会場（1501 教室）セッション：ファイナンス

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) The Return Predictability of Disposition Investor’s Unrealized Gain

報告者　一橋大学大学院　高橋秀朋氏

討論者　青山学院大学　亀坂安紀子氏

(2) 無形資産価値評価モデルについて

報告者　大和証券投資信託委託　山口智弘氏

討論者　首都大学東京　田中敬一氏

(3) アナザー・ライブドア・ショック？

報告者　東京国際大学　郡司大志氏

法政大学大学院　三浦一輝氏

討論者　大阪大学　筒井義郎氏

B 会場（1502 教室）セッション：企業金融・金融市場

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 外国人投資家の株式所有と企業価値の因果関係―分散不均一性による同時方程式の識別―

報告者　一橋大学　岩壷健太郎氏

一橋大学大学院　外木好美氏

討論者　早稲田大学　米沢康博氏

(2) 所有構造と投資の横並び行動の関係

報告者　高千穂大学　比佐章一氏

討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

(3) CRD データベースからみた日本の中小企業の収益性

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

討論者　青森公立大学　今　喜典氏

C 会場（1601 教室）セッション：公的金融・金融機関

座長　立教大学　日向野幹也氏

(1) Risk Management by Japanese Banks: Overview and Recent Developments

報告者　埼玉大学　渡部　訓氏

討論者　東京国際大学　上林敬宗氏

(2) バーゼルⅡの交渉経緯と我が国の果たした役割について

報告者　金融庁　氷見野良三氏

討論者　東京大学　古城佳子氏

(3) 公的信用保証制度の所得移転機能に関する考察

報告者　国立国会図書館　深澤映司氏

討論者　財務省　中田真佐男氏

D 会場（1602 教室）セッション：国際金融Ⅱ

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) アジアの国際シンジケート・ローン市場―ミクロ・データによるシンジケート構造の分析―

報告者　山形大学　山口昌樹氏

討論者　三菱総合研究所　永野　護氏

(2) 高齢化する東アジア―政策課題と金融市場

報告者　九州大学　木原隆司氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

6. 特別講演　＜16:00-17:00＞

F 会場（1503 教室）

日本銀行副総裁　武藤敏郎氏

7. 総　会　＜17:10～17:50＞

F 会場（1503 教室）

8. 懇親会　＜18:10～20:10＞
会場：れいたくキャンパスプラザ レストランまんりょう

第 2 日　5 月 13 日(日)

1. 自由論題　＜9:30～11:30＞
A 会場（1501 教室）セッション：金融史・金融法
座長　成城大学　浅井良夫氏
(1) 戦後揺籃期における金融当局検査の考察―旧銀行法における銀行検査の位置づけと GHQ/SCAP との関係―
報告者　いすゞ自動車　大江清一氏
討論者　千葉商科大学　齊藤壽彦氏
(2) 損害保険の大衆化と積立保険－積立保険がもたらした損害保険経営の質的転換－
報告者　山梨大学　長谷川直哉氏
討論者　東京海上日動　吉沢卓哉氏
(3) 証券化立法の法と経済学的分析
報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏
討論者　早稲田大学　久保田　隆氏
B 会場（1502 教室）セッション：地域金融
座長　成城大学　村本　孜氏
(1) 地域間経済格差と金融・財政の役割
報告者　九州大学　堀江康熙氏
討論者　中央大学　根本忠宣氏
(2) 地銀の早期事業再生に向けた取組の初期評価
報告者　神戸大学大学院　石橋尚平氏
討論者　岡山商科大学　岩坪加紋氏
(3) 沖縄県における相対的な高金利―全国との対比による実証分析
報告者　近畿大学　安孫子勇一氏
討論者　日本銀行　内田真人氏
C 会場（1601 教室）セッション：各国の金融Ⅱ
座長　早稲田大学　首藤　惠氏
(1) 中国の国有工業企業の短期資金―資金調達と運用を中心に
報告者　筑波大学大学院　洪　恩東氏
討論者　国際金融情報センター　中井浩之氏
(2) The Effects of Foreign Entry on the Banking Market: Empirical Analysis of China

1996-2004

報告者　法政大学大学院　袁　媛氏

討論者　一橋大学　奥田英信氏

(3) Islamic Banking in Malaysia: Prospect and Challenges

報告者　明治大学大学院　Zulkapli Mohamed 氏

討論者　アジア経済研究所　中川利香氏

D 会場（1602 教室）セッション：国際金融Ⅲ

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) 経済発展期の ASEAN と国際通貨システム

報告者　秋田経済法科大学　西尾圭一郎氏

討論者　阪南大学　神沢正典氏

(2) Optimal Monetary and Fiscal Policy Mix in a Currency Union with Nontradable Goods

報告者　千葉経済大学　岡野衛士氏

討論者　和歌山大学　北野重人氏

(3) 国際的な最後の貸し手機能と IMF

報告者　立教大学　野口嘉彦氏

討論者　拓殖大学　武田哲夫氏

2. 昼食　＜11:30～13:00＞

3. 共通論題　＜13:00～16:00＞

F 会場（1503 教室）量的金融緩和政策を振り返って

座長　中央大学　堀内昭義氏

報告者　京都大学　白川方明氏

神戸大学　宮尾龍蔵氏

東京大学　吉川　洋氏

2007 年度秋季大会（同志社大学）

第 1 日　9 月 8 日（土）

1.　金融史パネル　＜9:15～1135＞
A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）
国際銀行とアジア

座長　法政大学　西村閑也氏

(1) 香港上海銀行　1865－1913 年

報告者　法政大学　西村閑也氏

(2) 東洋銀行　1842－1884 年

報告者　東北大学　鈴木俊夫氏

(3) 第一次世界大戦前香港上海銀行ハンブルグ支店

報告者　大阪経済大学　蕭　文嫻氏

(4) インターナショナル・バンキング・コーポレーション 1902－1937

報告者　東北大学　菅原　歩氏

討論者　東京経済大学　石井寛治氏
静岡大学　居城　弘氏

2. 自由論題　＜9:15～11:15＞
B 会場（至誠館 2F：S21 番教室）
セッション：金融政策

座長　神戸大学　地主敏樹氏

(1) Term Structure of Interest Rates under Discretion Policy

報告者　神戸大学大学院　英　邦広氏
討論者　同志社大学　北坂真一氏

(2) 1930 年代のスウェーデンの物価安定政策

報告者　明治大学　北岡孝義氏
討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(3) 金融政策の反応関数に関する時変係数構造 VAR モデル―非ガウス逐次ベイジアンフィルターによるアプローチ―

報告者　金融庁　矢野浩一氏
慶応義塾大学　吉野直行氏
討論者　日本銀行　粕谷宗久氏

C 会場（至誠館 2F：S23 番教室）
セッション：ファイナンス 1

座長　大阪大学　筒井義郎氏

(1) On the Differential in Risky Assets Share between the United States and Japan

報告者　大阪大学大学院　木成勇介氏

討論者　東京大学　福田慎一氏

(2) 日本の資産市場と C-CAPM

報告者　釧路公立大学　尾崎泰文氏

討論者　甲南大学　大塚晴之氏

D 会場（至誠館 2F：S24 番教室）

セッション：金融システム 1

座長　成城大学　村本　孜氏

(1) 私立大学と国立大学の経営比較と会計情報のパラドックス

報告者　専修大学　小藤康夫氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(2) 環境融資における金利優遇の経済合理性

報告者　信金中央金庫総合研究所　澤山　弘氏

討論者　成城大学　福光　寛氏

(3) 地方自治体の制度融資に関する考察

報告者　国立国会図書館　深澤映司氏

討論者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

E 会場（至誠館 1F：S2 番教室）

特別セッション：ケインズと現代　＜9:15～11:35＞

座長　明治大学　渡辺良夫氏

(1) デフレ不況とケインズ経済学

報告者　中央大学　浅田統一郎氏

討論者　立教大学　黒木龍三氏

(2) 使用者費用、金融準備、投機的動機

報告者　日本大学　宅和公志氏

討論者　国士舘大学　野下保利氏

(3) 貨幣錯覚、流通速度とケインジアン・モデル及びマネタリスト・モデル

報告者　同志社大学　藤原秀夫氏

討論者　明治大学　渡辺良夫氏

(4) マクロ経済学の批判的展望 －「飛翔せる鷲」（＝経済史家）の視座から

報告者　上智大学　平井俊顕氏

討論者　成城大学　明石茂生氏

F 会場（至誠館 1F：S4 番教室）

セッション：国際金融 1

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) The Structural Change of Balassa-Samuelson Effects in Japan in 1990s

報告者　神戸大学大学院　山本周吾氏

討論者　明海大学　清水順子氏

(2) アジア通貨単位（AMU）の経常・資本取引での使用の可能性を探る

報告者　国際通貨研究所　西村陽造氏

討論者　文京学院大学　絹川直良氏

(3) Liquidity Risk Aversion, Debt Maturity, and Current Account Surpluses : A Theory and Evidence from East Asia

報告者　東京大学　福田慎一氏

東京大学大学院　今　喜史氏

討論者　東京経済大学　熊本方雄氏

G 会場（至誠館 B1F : S 地 2 番教室）

セッション：金融機関 1

座長　滋賀大学　有馬敏則氏

(1) Market Discipline by CD Holders: Evidence from Japan with a Comparison to the U.S.

報告者　東海東京証券　小林礼実氏

討論者　神戸大学　藤原賢哉氏

(2) 金利上昇局面における預金者行動について

報告者　滋賀大学大学院　安井　進氏

討論者　愛知大学　奥野博幸氏

(3) 銀行系ベンチャーキャピタルと IPO が企業の設備投資行動に与える影響

報告者　一橋大学　比佐優子氏

討論者　学習院大学　辰巳憲一氏

H 会場（至誠館 B1F : S 地 3 番教室）

セッション：金融市場

座長　慶応義塾大学　金子　隆氏

(1) 量的緩和政策期になぜ銀行貸出は増えなかったのか？

報告者　一橋大学大学院　長田　健氏

討論者　明治学院大学　佐々木百合氏

(2) 銀行の統合は、貸出市場及び金融政策にいかなる影響を持ちうるか？

報告者　弘前大学　山本康裕氏

討論者　早稲田大学　畫間文彦氏

(3) 銀行間市場における情報カスケード：銀行の審査能力とゼロ金利政策の影響

報告者　同志社大学　丸茂俊彦氏

討論者　一橋大学　三隅隆司氏

3. 会長講演　＜11:45～12:45＞
A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）
金融業の国際競争力
講演者　日本金融学会会長　清水啓典氏

4. 昼食　＜12:45～13:45＞

5. 中央銀行パネル　＜13:45～15:45＞
A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）
日・米・欧の金融政策
座長　東京大学　福田慎一氏
(1) 日本の金融政策運営
報告者　神戸大学　宮尾龍蔵氏
(2) アメリカの金融政策運営
報告者　神戸大学　地主敏樹氏
(3) ユーロ圏の金融政策運営
報告者　三菱 UFJ 証券　矢口　満氏
討論者　東短リサーチ　加藤　出氏

6. 自由論題＜13:45～15:45＞
B 会場（至誠館 2F：S21 番教室）
セッション：ファイナンス 2
座長　東北大学　鴨池　治氏
(1) 日本の株式市場・債券市場における金融政策の影響
報告者　一橋大学大学院　青野幸平氏
討論者　明星大学　中田勇人氏
(2) ARCH 型分散変動モデルによる冬季気温リスク・スワップの検証
報告者　岩手県立大学　Tee Kian Heng 氏
京都大学／明治大学　刈屋武昭氏
討論者　大阪大学　福重元嗣氏
(3) 公社債流通市場における LIBOR スプレッドの傾向とその決定要因
報告者　中央大学　高橋豊治氏
討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

C 会場（至誠館 2F：S23 番教室）
セッション：地域金融 1

座長　小樽商科大学　大矢繁夫氏

(1) 地方都市における郵便局と民間金融機関の店舗配置：鹿児島県のデータによる分析

報告者　鹿児島大学　永田邦和氏

鹿児島大学　石塚孔信氏

討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

(2) 銀行部門と地域の経済発展：金融深化と収束仮説

報告者　広島大学大学院　山根智沙氏

大阪大学　筒井義郎氏

討論者　慶応義塾大学　岡部光明氏

(3) 地域経済のための金融

報告者　高崎経済大学　前田拓生氏

討論者　成城大学　村本　孜氏

E 会場（至誠館 1F：S2 番教室）

セッション：マクロ金融

座長　大阪大学　本多佑三氏

(1) Efficacy of Fiscal Policy in Japan : Keynesian and Non-Keynesian Effects on Aggregate Demand

報告者　神戸大学　柴本昌彦氏

大阪大学大学院　木成勇介氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

(2) International Relocation, Difference of Production Cost and Welfare : Analysis Based on the Two-Country Model

報告者　神戸大学　道和孝治郎氏

討論者　和歌山大学　北野重人氏

(3) わが国における投資行動と調整費用－業種別データによる検証－

報告者　岡山商科大学　小塚匡文氏

討論者　日本銀行　白塚重典氏

F 会場（至誠館 1F：S4 番教室）

セッション：国際金融 2

座長　名古屋大学　千田純一氏

(1) 資本市場の開放が産業構造類似性に与える影響：OECD パネルデータに基づく分析

報告者　一橋大学大学院　吉見太洋氏

討論者　横浜国立大学　佐藤清隆氏

(2) When the Collapse of Bretton Woods System Began? : Evidence from G7 Countries

報告者　大阪経済大学　福本幸男氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

(3) What does cause volatility spillover? Evidence from the euro, the yen, and the Swiss franc spot rates

報告者　富山大学　北村能寛氏

討論者　明星大学　中田勇人氏

G 会場（至誠館 B1F：S 地 2 番教室）

セッション：金融機関 2

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 一般化費用関数を用いた銀行業の非効率性分析－店舗規制の影響－

報告者　青森公立大学　國方　明氏

討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

(2) 規制緩和が金融機関のリスクに与えた影響

報告者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

中央大学　奥山英司氏

討論者　一橋大学　小西　大氏

(3) The disclosure regulation and accountability of financial institution

報告者　九州大学大学院　下田真也氏

討論者　横浜市立大学　酒井良清氏

H 会場（至誠館 B1F：S 地 3 番教室）

セッション：企業金融

座長　明治大学　金子邦彦氏

(1) シンジケートローンはなぜ拡大しているか

報告者　一橋大学大学院　山城　健氏

討論者　和歌山大学　内田浩史氏

(2) 近年における中小企業の経営財務面での動きをめぐって－CRD の分析結果から-

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

討論者　京都学園大学　波多野　進氏

7. 特別講演　＜16:00～17:00＞

A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）

演題　デフレーションと金融改革

講演者　東京大学　吉川　洋氏

8. 総　会　＜17:10～18:00＞

A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）

9. 懇親会＜18：30～20：30＞

会場：平安会館

第 2 日　9 月 9 日（日）

1. 国際金融パネル＜9:30～11:30＞
A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）
アジア通貨危機から 10 年：地域金融協力の進展と今後の行方

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) アジア通貨危機から 10 年：IMF と東アジアは何を学んだか？

報告者　東京大学　伊藤隆敏氏

(2) 東アジアの通貨・金融協調の展望

報告者　アジア開発銀行／東京大学　河合正弘氏

(3) 東アジアにおける金融協力の現状と今後

報告者　財務省　浅川雅嗣氏

2. 自由論題　＜9:30～11:30＞
B 会場（至誠館 2F：S21 番教室）
セッション：金融システム 2

座長　同志社大学　植田宏文氏

(1) 日銀の市場との対話－2007 年 1 月から 2 月の金融政策運営を分析して

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏
討論者　愛知大学　栗原　裕氏

(2) 中央銀行の透明性を巡る議論～日銀のコミュニケーション戦略の評価に向けて～

報告者　みずほ総合研究所　鈴木将覚氏
討論者　京都大学　島本哲朗氏

(3) 戦前の日本の工業化と金融システムの機能

報告者　中央大学　堀内昭義氏
日本政策投資銀行　松下佳菜子氏
日本政策投資銀行　花崎正晴氏
討論者　東京大学　岡崎哲二氏

C 会場（至誠館 2F：S23 番教室）
セッション：金融理論

座長　熊本学園大学　坂本　正氏

(1)「収益力の資本化」による「企業そのものの擬制資本化」について―A. S. Dewing の所説を中心に―

報告者　九州大学大学院　宇土至心氏
討論者　北海学園大学　小林真之氏

(2) 電子マネーの普及が貨幣・日本銀行券の需要に及ぼす影響

報告者　九州大学大学院　中田真佐男氏

財務省　安達茂弘氏

討論者　一橋大学　北村行伸氏

(3) 忘却された貨幣論～貨幣・金融システムの虚構性と現実性～

報告者　熊本学園大学　岡本悳也氏

討論者　福岡大学　川合　研氏

D 会場（至誠館 2F：S24 番教室）

セッション：地域金融 2

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 大阪府の信用金庫の再編と貸出市場における競争

報告者　神戸大学大学院　石橋尚平氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(2) 信用金庫の地域貢献と存在意義の再考：戦前の信用組合による病院建設を事例として

報告者　滋賀大学大学院　元持敏雄氏

討論者　中京大学　由里宗之氏

(3) 労働金庫の協同組織・収益体質からみた経営の方向性―労働金庫にとっての「リレーションシップバンキング」とは何か―

報告者　愛知学泉大学　三村　聡氏

討論者　早稲田大学　晝間文彦氏

E 会場（至誠館 1F：S2 番教室）

セッション：行動ファイナンス

座長　一橋大学　釜江廣志氏

(1) ファンド・マネジャーのリスク態度の論理整合性と投資行動の特徴：アンケート調査に基づく検証

報告者　長崎大学　須齋正幸氏

長崎大学　森保　洋氏

討論者　北星学園大学　皆木健男氏

(2) Can We Exploit Behavioral Biases?

報告者　一橋大学　三隅隆司氏

ミシガン大学　Tyler Shumway 氏

一橋大学大学院　高橋秀朋氏

討論者　大阪大学　筒井義郎氏

(3) 上限金利規制の是非：行動経済学的アプローチ

報告者　大阪大学　筒井義郎氏

早稲田大学　晝間文彦氏

大阪大学　大竹文雄氏
大阪大学　池田新介氏
討論者　慶応義塾大学　吉野直行氏

F 会場（至誠館 1F：S4 番教室）
セッション：各国の金融
座長　大阪市立大学　片岡　尹氏

(1) 現代におけるイスラム金融
報告者　早稲田大学　北村歳治氏
討論者　アジア経済研究所　中川利香氏

(2) グローバル市場におけるイスラム金融システムの意義
報告者　国際協力銀行　吉田悦章氏
討論者　明治大学　勝　悦子氏

(3) An empirical analysis of Asian currency system after Reform of RMB's Exchange Rate regime
明治大学　勝　悦子氏
明治大学大学院　一木毅文氏
京都大学　村瀬哲司氏

G 会場（至誠館 B1F：S 地 2 番教室）
セッション：銀行理論
座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) 銀行取り付け防止策としての支払停止条項の有効性：厚生分析
報告者　同志社大学大学院　小田勇一氏
討論者　横浜市立大学　酒井良清氏

(2) 銀行の事前審査のコスト－Stiglitz and Weiss(1981, AER)の再考察－
報告者　東北学院大学　石田裕貴氏
討論者　横浜市立大学　藤野次雄氏

(3) Bank Consolidation and Soft Information Acquisition in Small Bussiness Lending
報告者　一橋大学　小倉義明氏
和歌山大学　内田浩史氏
討論者　神戸大学　忽那憲治氏

H 会場（至誠館 B1F：S 地 3 番教室）
特別セッション：現代資本主義とファンド
座長　九州大学　川波洋一氏

(1) アメリカの投資信託と金融市場
報告者　名城大学　三谷　進氏

(2) 国際ファンド・フロー増大の諸要因と不安定性―資本収支の分析を中心に―

報告者　北九州市立大学　前田　淳氏

(3) プライベートファンドと国際資本市場

報告者　久留米大学　伊豆　久氏

討論者　和光大学　徳永潤二氏

國學院大学　紺井博則氏

3. 昼食　＜11:30～12:30＞

4. 共通論題　＜12:30～15:30＞

A 会場（明徳館 2F：M21 番教室）

市場型間接金融と金融システムの進化

座長　慶応義塾大学　池尾和人氏

(1) 銀行解体と日本型市場型間接金融への道

報告者　みずほ証券　高田　創氏

(2) 市場型間接金融と信託の展望

報告者　住友信託銀行　小足一寿氏

(3) 市場型間接金融と消費者利益

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

(4) 金融危機と金融システムの変化：さらなる証券化の可能性?

報告者　中央大学　堀内昭義氏

2008 年度春季大会（成城大学）

第 1 日　5 月 17 日（土）

1. 中央銀行パネル　＜9:30～11:45＞
F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）
サブプライム問題と中央銀行

座長　中央大学　黒田　巖氏

(1) サブプライム問題からみた中央銀行の課題

報告者　日本銀行　雨宮正佳氏

(2) サブプライム問題と証券化 - 実務の視点

報告者　九州大学　小西龍治氏

(3) 信用リスク情報のパフォーマンス評価

報告者　日本大学　黒沢義孝氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞
A 会場（311 教室　3 号館 1 階）セッション：間接金融

座長　東北大学　鴨池　治氏

(1) 地域金融機関は地域の経済成長に必要か？－「失われた 10 年」の実証分析

報告者　早稲田大学大学院　大熊正哲氏
討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

(2)「失われた 10 年」の債権放棄：メインバンクの超過負担からのインプリケーション

報告者　千葉商科大学　鯉渕　賢氏
討論者　横浜市立大学　随　清遠氏

(3) 市場型間接金融に関する一考察

報告者　日本大学　亀谷祥治氏
討論者　千葉商科大学　齊藤壽彦氏

B 会場（大会議室　3 号館 3 階）セッション：金融市場の実証 (1)

座長　九州大学　堀江康熙氏

(1) 不確実なマクロ経済環境における銀行の貸出行動

報告者　中央大学大学院　北村仁代氏
討論者　大阪大学　小川一夫氏

(2) クレジット・スコアリングは万能か?

報告者　慶應大学大学院　蓮見　亮氏
法政大学　平田英明氏
討論者　みずほ総合研究所　小野有人氏

C 会場（312 教室　3 号館 1 階）セッション：企業金融と株式市場

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 企業の収益発表のイベント・スタディ - 銀行貸出依存度による市場の反応の違い -

報告者　一橋大学大学院　石川雅也氏

討論者　慶應義塾大学　金子　隆氏

(2) 日本企業の事業多角化と内部資本市場の役割

報告者　神奈川大学　土村宜明氏

日興ﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝｽ　杉浦康之氏

討論者　専修大学　手嶋宣之氏

(3) 銀行の貸出と企業の設備投資：中国の上場企業における投資の負債感応度

報告者　法政大学大学院　袁　媛氏

東京大学　元橋一之氏

討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

D 会場（321 教室　3 号館 2 階）セッション：金融危機とアジア

座長　早稲田大学　首藤　恵氏

(1) 金融危機後の東南アジアの投資環境－インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイの投資関数の推計－

報告者　一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　早稲田大学　蟻川靖浩氏

(2) 中国と主要国際株式市場間の連動性における新しい証拠－分散因果性アプローチに基づき

報告者　一橋大学大学院　陳　思翀氏

討論者　早稲田大学　米沢康博氏

(3) アジア主要国の株価に関する実証分析

報告者　福岡女子大学　張　艶氏

討論者　青山学院大学　亀坂安紀子氏

E 会場（322 教室　3 号館 2 階）セッション：アメリカの金融

座長　成城大学　内田真人氏

(1) アメリカにおける異業種の銀行業参入とインダストリアル・ローン・カンパニー

報告者　大阪市立大学大学院　高山浩二氏

討論者　名城大学　前田真一郎氏

(2) 米国金融システムの二面性～メインストリート金融の存在意義～

報告者　茨城大学　内田　聡氏

討論者　神奈川大学　数阪孝志氏

(3) 粘着価格・賃金モデルからみた日米のインフレ圧力

報告者　みずほ総合研究所　鈴木将覚氏

討論者　日本銀行　白塚重典氏

3. 特別報告　＜11:50～12:35＞
F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）
グローバリゼーションと金融規制

報告者　日本金融学会会長　清水啓典氏

4. 昼食　＜12:35～13:35＞

5. 学会活性化パネル＜13:35～15:50＞
F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）

座長　関西学院大学　春井久志氏
報告者　一橋大学　花輪俊哉氏
報告者　中部学院大学　千田純一氏
報告者　大阪大学　筒井義郎氏
報告者　成城大学　村本　孜氏

6. 自由論題　＜13:35～15:50＞
A 会場（311 教室　3 号館 1 階）セッション：証券化

座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) 証券化商品市場の混乱を考える

報告者　野村ｱｾｯﾄﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ　中井浩之氏
討論者　中央大学　井村進哉氏

(2) 証券化の進展と有価証券概念

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏
討論者　早稲田大学　米沢康博氏

(3) データから見た日本の証券化市場の展開

報告者　長崎大学　深浦厚之氏
討論者　成城大学　福光　寛氏

B 会場（大会議室　3 号館 3 階）セッション:国際金融

座長　明治大学　勝　悦子氏

(1) バランスシート効果を考慮した通貨バスケットモデル

報告者　一橋大学大学院　中村周史氏
討論者　神戸大学　北野重人氏

(2) 労働移動・郷里送金の要素を考慮した中米地域のドル化・最適通貨圏の議論

報告者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏
討論者　東洋大学　川崎健太郎氏

(3) 金融統合下での外生的ショックの国家間伝播：ニュージーランドの事例から

報告者　関西大学　鈴木智也氏
討論者　岡山大学　西垣鳴人氏

C 会場（312 教室　3 号館 1 階）セッション：家計の金融問題

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 改正貸金業法下における消費者金融のあり方

報告者　愛知学泉大学　三村　聡氏
討論者　東洋大学　堀田真理氏

(2) 金融不安要因の定量化における一考察 - 企業及び家計の両観点より -

報告者　関西学院大学　澤田吉孝氏
討論者　京都学園大学　宮川重義氏

(3) 金融無貯蓄世帯の増加と特徴

報告者　九州大学　堀江康熙氏
討論者　東京国際大学　上林敬宗氏

D 会場（321 教室　3 号館 2 階）セッション：現代の諸問題

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 中央銀行による金融機関検査の意義－日本銀行考査の変遷と課題－

報告者　日本銀行　熊倉修一氏
討論者　一橋大学　三隅隆司氏

(2) 現代における金(Gold)の貨幣性－金生産、金生産コスト、金市場価格－

報告者　立命館大学　松本　朗氏
討論者　神戸大学　藤田誠一氏

(3) ファンド投資によるベンチャー企業の成長促進効果～中小企業基盤整備機構のベンチャーファンド事業データによる検証～

報告者　成城大学　内田真人氏
経済産業研究所　石井芳明氏
中小企業基盤整備機構　福島章雄氏
討論者　一橋大学　釜江廣志氏

E 会場（322 教室　3 号館 2 階）セッション：中小企業の金融

座長　同志社大学　鹿野嘉昭氏

(1) 政策金融改革のルールについて－中小企業金融を中心に－

報告者　岡山大学　西垣鳴人氏
討論者　長崎大学　内田　滋氏

(2) 創業期における政府系金融機関の役割

報告者　中央大学　根本忠宣氏
慶應義塾大学　渡辺和孝氏
国民生活金融公庫　深沼　光氏

討論者　大阪府立大学　加納正二氏

(3) 中堅・中小企業向けトランザクション型貸出の決定要因：企業属性に応じた適性に関する一考察

報告者　みずほ総合研究所　太田智之氏

みずほ総合研究所　小野有人氏

みずほ総合研究所　野田彰彦氏

討論者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

7. 特別講演　＜16:00～17:00＞

F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）

金融規制の質的向上―ベター・レギュレーションへの取組み

講演者　金融庁長官　佐藤隆文氏

8. 総会　＜17:10～18:10＞

F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）

9. 懇親会　＜18:15～20:15＞

会場：学生ホール（3 号館 1 階中央部）

第 2 日　5 月 18 日（日）

1. 国際金融パネル　＜10:00～12:15＞

F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）

サブプライムローン問題：現状と展望

座長　明治学院大学　佐々木百合氏

(1) 米国の住宅バブルとサブプライム問題

報告者　三菱 UFJ ﾘｻｰﾁ&ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ　五十嵐敬喜氏

(2) サブプライム問題とバーゼルⅡ

報告者　金融庁　氷見野良三氏

(3) クレジット市場危機：その展開と金融理論へのインプリケーション

報告者　東京大学　植田和男氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞

A 会場（311 教室　3 号館 1 階）セッション：金融市場の実証(2)

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) The Firm - Specific Volatility of Stock Returns , Credibility of Management Forecasts , and Media Coverage: Evidence from Japanese Firms

報告者　長崎大学　阿萬弘行氏

討論者　早稲田大学　首藤　恵氏

(2) 役員報酬と企業業績の関係:銀行派遣役員の役割の視点から

報告者　大阪大学　坂和秀晃氏

大阪大学大学院　渡辺直樹氏

討論者　早稲田大学　広田真一氏

(3) 日本の大企業（東証一部上場企業）のキャッシュフローと資本コスト認識に関する長期時系列分析（1960 年代～1970 年代）－その経路とコストの検証－

報告者　千葉商科大学　武見浩充氏

討論者　中央大学　奥山英司氏

C 会場（312 教室　3 号館 1 階）セッション：アジアの金融

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) Microfinance as a Strategy for Economic Development and the Pathway out of Poverty: The Provision of Financial Service for the Poorest of the Poor

報告者　佐賀大学大学院　N. P. Dammika Padmakanthi 氏

討論者　立命館大学　荒川宜三氏

(2) On the Problem of Indonesia's Financial Stability: Harnessing the Central Bank Independence

報告者　佐賀大学大学院　Syafriadi Adwan 氏

討論者　神戸大学　三重野文晴氏

D 会場（321 教室　3 号館 2 階）セッション：金融政策

座長　神戸大学　北野重人氏

(1) 低インフレ下における最適金融政策ルール－開放経済モデルへの拡張－

報告者　神戸大学大学院　井田大輔氏

討論者　日本銀行　須合智広氏

(2) 操作変数の線形性問題を考慮したインフレーション・ターゲティング政策－連続時間モデルによる分析－

報告者　東北大学大学院　荒井壮一氏

討論者　日本銀行　寺西勇生氏

(3) 金融の量的緩和政策は効果があったのか

報告者　大和総合研究所　原田　泰氏

内閣府　増島　稔氏

討論者　大阪大学　本多佑三氏

E 会場（322 教室　3 号館 2 階）セッション：時系列的分析

座長　成城大学　明石茂生氏

(1) 住宅金融政策の効果に関する VAR 分析

報告者　日本大学　廣野桂子氏

討論者　名古屋大学 家森信善氏

(2) 両大戦間期日本の長期金利指標：東京株式取引所における上場国債の価格データを用いた推計

報告者　神戸大学　鎮目雅人氏

討論者　日本大学　寺西重郎氏

(3) 日本における長短金利差の将来の経済状態に対する先行指標性についての構造変化を考慮した検証

報告者　宮崎産業経営大学　中尾田　宏氏

大阪大学　福田祐一氏

討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

3. 昼食　＜12:15～13:15＞

4. 共通論題　＜13:15～16:00＞

F 会場（003 教室　3 号館地下 1 階）

金融イノベーション――決済システムの新展開――

座長　慶應義塾大学　池尾和人氏

(1) 電子マネー：金融機関の戦略上の位置づけ

報告者　三菱東京 UFJ 銀行　嶋田　大氏

(2) 電子マネー：リテール決済のイノベーション

報告者　麗澤大学　中島真志氏

(3) 電子記録債権と金融のイノベーション

報告者　立命館大学　大垣尚司氏

(4) 電子記録債権制度の活用について

報告者　経済産業省　小宮義則氏

2008 年度秋季大会（広島大学）

第 1 日　10 月 12 日（日）

1. 中央銀行パネル　＜9:30～11:45＞
G 会場（L102 号教室）
新しい日本銀行の独立性とガバナンス

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) 日銀の Sturm und Drang な 10 年

報告者　上智大学　藤井良広氏

(2) 改正日銀法の課題 ～目的関数の明確化が必要～

報告者　ドイツ証券　安達誠司氏

(3) 日本銀行の独立性、透明性、ガバナンス

報告者　大和総研　田谷禎三氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞
A 会場（K103 号教室）
セッション：国際通貨システムの現状と課題

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) 変容するグローバリズムと人民元問題

報告者　佐賀大学大学院　張　鎬氏
討論者　専修大学　計　聡氏

(2) The Adjustment Role of Labor Mobility for Asymmetric Shocks: Reconsideration of Mundell's OCA

報告者　一橋大学大学院　吉見太洋氏
討論者　同志社大学　五百旗頭真吾氏

(3) 貿易取引通貨の選択と為替戦略―日系企業のケーススタディ

報告者　専修大学　清水順子氏
東京大学　伊藤隆敏氏
明治学院大学　佐々木百合氏
横浜国立大学　佐藤清隆氏
千葉商科大学　鯉渕　賢氏
アジア経済研究所　早川和伸氏
一橋大学大学院　吉見太洋氏
討論者　近畿大学　山上秀文氏

B 会場（K109 号教室）
セッション：金融機関・コーポレートガバナンス

座長　神戸大学　藤原賢哉氏

(1) チェック・トランケーション―電子手形交換所―を巡るわが国の現状と分析の新たな枠組み

報告者　京都大学大学院　河野憲嗣氏

討論者　麗澤大学　中島真志氏

(2) わが国企業の取締役会改革は有効であったか―製造業データによる検証

報告者（財）電力中央研究所　尾身祐介氏

（財）電力中央研究所　後藤美香氏

専修大学　手嶋宣之氏

(3) 金融自由化とコーポレート・ガバナンス―社債発行によって銀行の機能は低下したか

報告者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

日本政策投資銀行　深澤ますみ氏

中央大学　堀内昭義氏

神戸大学　藤原賢哉氏

C 会場（K110 号教室）

セッション：金融制度改革の影響分析

座長　慶應義塾大学　吉野直行氏

(1) シンジケートローンのアレンジャー比率に関する分析

報告者　神戸大学大学院　小谷範人氏

討論者　慶應義塾大学　櫻川昌哉氏

(2) 日本の金融制度改革の方向性

報告者　安田女子大学　戸井佳奈子氏

討論者　早稲田大学　米澤康博氏

(3) 株式投資単位引き下げ効果に関する分析

報告者　中央大学　奥山英司氏

討論者　関西大学　髙屋定美氏

D 会場（K203 号教室）

セッション：アジアの金融

座長　明治大学　北岡孝義氏

(1) 東南アジア 3 か国の資金調達コストの推移

報告者　一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　明治大学　鈴木和志氏

(2) 地域データを用いた中国のインフレ分析

報告者　筑波大学　永易　淳氏

討論者　横浜市立大学　随　清遠氏

(3) Central Bank Operating Procedures in Thailand and Philippines

報告者　京都産業大学　猪口真大氏
討論者　大阪市立大学　久保彰宏氏

E 会場（K209 号室）
セッション：金融理論
座長　九州大学　岩田健治氏

(1) 貨幣需要における構成要素間の代替関係についての一考察
報告者　関西学院大学大学院　澤田吉孝氏
討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(2) 現代のイスラム金融批判と利子概念
報告者　早稲田大学　北村歳治氏
討論者　日本大学　宅和公志氏

(3) 「管理通貨制」の政策金利の独自の成立メカニズム
報告者　桜美林大学　前畑雪彦氏
討論者　武蔵大学名誉教授　吉田　暁氏

3. 会長講演　＜11:50～12:35＞
G 会場（0L102 号教室）
「地域金融の課題」
講演者　日本金融学会会長　筒井義郎氏

4. 昼食　＜12:35～13:35＞

5. 自由論題　　＜13:35～15:50＞
A 会場（K103 号教室）
セッション：金融政策・為替レートの理論・実証分析
座長　広島大学　小松正昭氏

(1) グローバル・ショックと日本経済―1990 年代の構造変化
報告者　大阪大学大学院　新開潤一氏
討論者　神戸大学　岩壷健太郎氏

(2) 独占的競争における金融政策の国際的波及効果―非対称な企業を用いた三国モデルによる分析
報告者　同志社大学大学院　上ノ山賢一氏
討論者　京都学園大学　道和孝治郎氏

(3) Volume or Order Flow?：Which Contains More Information in Really Traded Yen/Dollar Foreign Exchange Market?
報告者　長崎大学　須齋正幸氏
討論者　北星学園大学　皆木健男氏

B 会場（K109 号教室）

セッション：金融機関

座長　立教大学　日向野幹也氏

(1) 外国資本の導入と銀行業の生産性―中国の銀行業に関する実証分析

報告者　関東学院大学　松田琢磨氏

東京大学　袁　媛氏

討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

(2) Banking Panics, Bank Failures, and the Lender of Last Resort: The Showa Depression of 1930 - 1932

報告者　大阪経済大学　秋吉史夫氏

討論者　名古屋市立大学　横山和輝氏

(3) Silent Bank Runs: Discipline or Contagion?

報告者　名古屋大学　清水克俊氏

討論者　一橋大学　小西　大氏

C 会場（K110 号教室）

セッション：ファイナンス I

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 不動産投資信託証券と株式との分散投資効果

報告者　岩手県立大学　Tee Kian Heng 氏

討論者　長崎大学　須齋正幸氏

(2) 金利リスクの測定方法の展開―イールド・カーブ変動パターンの測定

報告者　中央大学　高橋豊治氏

討論者　明治大学　北岡孝義氏

(3) 資産分布格差で読み解く、日米家計のリスク性金融資産比率の相違

報告者　（財）国際通貨研究所　竹中正治氏

討論者　神戸大学　岩壷健太郎氏

D 会場（K203 号教室）

セッション：金融政策 I

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) The Effect of the Quantitative Monetary Easing Policy and Yield Spread

報告者　神戸大学大学院　英　邦広氏

討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

(2) 日銀のインフレ参照政策に関する考察

報告者　クレディ・スイス証券　白川浩道氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(3) The Effectiveness of Monetary Easing Policy on Bank Lending in Japan during 1999-2005

報告者　東北大学大学院　GUIZANI Brahim 氏
討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

E 会場（K209 号教室）
セッション：内外の地域金融機関の経営環境と課題
座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) JA のリテールにおける顧客生涯価値モデル―関係性マーケティングに基づく実証的アプローチ
報告者　広島大学大学院　村上真理氏
討論者　安田女子大学　戸井佳奈子氏

(2) 地域銀行の営業広域化戦略
報告者　信金中金総合研究所　品田雄志氏
討論者　神奈川大学　数阪孝志氏

(3) 日韓の地域金融と産業連携に関する比較研究―韓国の大邱・慶北地域、東海および関西地域の企業アンケート調査をもとに
報告者　名古屋大学　家森信善氏
名古屋大学　平川　均氏
韓国・慶北大学　崔　龍浩氏
韓国・大邱銀行　陳　炳龍氏
韓国・大邱銀行　夫　起徳氏
名古屋大学大学院　朴　晩奉氏
県立広島大学　伊東和久氏

F 会場（K210 号教室）
セッション：マクロ金融分析
座長　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(1) 預金構成の変化が銀行の現金・準備預金保有行動に与える影響
報告者　一橋大学大学院　内野泰助氏
討論者　大阪大学　小川一夫氏

(2) マクロ経済、担保価値、銀行のモラルハザード
報告者　東北学院大学　石田裕貴氏
討論者　関西大学　中川竜一氏

(3) 日本の貨幣乗数はなぜ低下し続けたのか
報告者　一橋大学大学院　長田　健氏
討論者　大阪大学　本多佑三氏

6. 特別講演　＜16:00～17:00＞
G 会場（L102 号教室）
「国際金融市場の現状と課題」

講演者　財務省大臣官房審議官（国際局担当）　永長正士氏

7. 総会　＜17:10～18:10＞
G 会場(L102 号教室)

8. 懇親会　＜18:15～＞
会場：西第 2 福利会館

第 2 日　10 月 13 日（月）

1. 国際金融パネル　＜10:00～12:15＞
G 会場（L102 号教室）
ドルとユーロ：基軸通貨の将来
座長　神戸大学　藤田誠一氏
(1) 複数基軸通貨体制と国際通貨論の課題
報告者　九州大学　岩田健治氏
(2) 国際通貨としてのユーロの現状と展望
報告者　国際通貨研究所　福永一樹氏
(3) ドル・ユーロとドル・ポンド —— 国際通貨の unit of account 機能の観点から ——
報告者　日本銀行　畑瀬真理子氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞
A 会場（K103 号教室）
セッション：グローバリゼーションと国際金融
座長　広島大学　石田三樹氏
(1) ドル体制に関する一考察
報告者　龍谷大学非常勤講師　前田直哉氏
討論者　横浜国立大学　上川孝夫氏
(2) 米国経常収支赤字の維持可能性
報告者　福山大学　尾田温俊氏
討論者　大阪経済大学　福本幸男氏
(3) グローバル経済・市場の根本的変化―デカップリング論を超えて
報告者　愛媛大学　大田英明氏
討論者　九州大学　川波洋一氏
B 会場（K109 号教室）
セッション：金融機関業務

座長　千葉商科大学　齊藤壽彦氏

(1) アメリカのマネー・センター・バンクの業務展開―ローン・セールとディリバティブ

報告者　松山大学　掛下達郎氏

討論者　桃山学院大学　中野瑞彦氏

(2) Organizational Structure and Risk Taking: Evidence from the Life Insurance Industry in Japan

報告者　城西大学　浅井義裕氏

東京経済大学　柳瀬典由氏

Washington State University　Lai Gene C.氏

討論者　専修大学　小藤康夫氏

(3) 担保が中小企業のパフォーマンスに与える影響

報告者　一橋大学　植杉威一郎氏

みずほ総合研究所　小野有人氏

一橋大学大学院　坂井功治氏

討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

C 会場（K110 号教室）

セッション：ファイナンスⅡ

座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) 企業属性の変化と配当政策

報告者　広島大学　鈴木喜久氏

広島経済大学　得津康義氏

討論者　早稲田大学　谷川寧彦氏

(2) Liquidity, Volume and Informational Efficiency: Evidence from High-Frequency FX Data

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

富山大学　北村能寛氏

討論者　長崎大学　須齋正幸氏

(3) 1980-90 年代バブル生成・崩壊期の都道府県別地価のパネル分析―地域経済の「自立性」と地価バブル

報告者　明治大学　北岡孝義氏

明治大学大学院　森永愼一氏

討論者　日本大学　廣野桂子氏

D 会場（K203 号教室）

セッション：金融政策Ⅱ

座長　関西学院大学　田中　敦氏

(1) 名目金利の持続性とコスト・チャネル―物価パズル再考

報告者　神戸大学大学院　井田大輔氏
討論者　大阪大学　福重元嗣氏

(2) 銀行業の再編・統合と金融政策

報告者　弘前大学　山本康裕氏
討論者　神戸大学　北野重人氏

(3) 賃金方程式における労働需給の指標について

報告者　広島大学　千田　隆氏
討論者　同志社大学　北坂真一氏

E 会場（K209 号教室）

セッション：各国の金融

座長　大阪市立大学　片岡　尹氏

(1) 農工間資金移動の分析による中国の転換点の発生傾向の検証

報告者　広島大学大学院　奥田麻衣氏
広島大学　石田三樹氏
広島大学　越智泰樹氏
名古屋大学　藤川清史氏

(2) アメリカにおけるクレジット・ユニオンの経営側面―組合員利益をめざした金融活動

報告者　大阪市立大学大学院　森中由貴氏
討論者　駒澤大学　齋藤　正氏

(3) スロヴァキアと欧州通貨統合

報告者　西武文理大学　松澤祐介氏
討論者　大阪市立大学　山下英次氏

F 会場（K210 号教室）

セッション：Special Session on East Asian Currencies

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) On Asian Monetary Union

報告者　広島大学大学院　TRAN THI VAN ANH 氏
討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(2) Dynamic Effects of Changes in Exchange Rate System：From the Fixed Exchange Rate Regime to the Basket-peg or Floating Regime

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏
慶應義塾大学　嘉治佐保子氏
Boston University　阿曽沼多聞氏
東京大学　福田慎一氏

(3) Monetary Integration in East Asia: Why Does It Take So Long?

報告者　龍谷大学　Krawczyk Mariusz K 氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

3. 昼食　＜12:15～13:15＞

4. 共通論題　＜13:15～15:15＞

G 会場（L102 号教室）

国際金融市場の変貌とアジア経済

座長　広島大学　小松正昭氏

(1) アジアにおける新しい開発金融システムの形成と外国資本･投資家の役割

パネリスト　一橋大学　奥田英信氏

(2) アジア債券市場育成イニシアティブへの取り組み

パネリスト　日本政策金融公庫国際協力銀行　西沢利郎氏

(3) 新興市場経済をめぐる国際資本移動の変容

パネリスト　アジア経済研究所　国宗浩三氏

(4) アジアの産業成長と海外資金、金融危機 －マクロの観点とミクロの観点の不整合について－

パネリスト　神戸大学　三重野文晴氏

2009 年度春季大会（東京大学）

第 1 日　5 月 16 日（土）

1. 中央銀行パネル
G 会場　＜9:30～11:45＞
世界金融・経済危機と中央銀行

座長　東洋大学　中北　徹氏
報告者　日本銀行　中曽　宏氏
報告者　三菱東京 UFJ 銀行　内田和人氏
報告者　神戸大学　地主敏樹氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞
A 会場　セッション：国際金融(1)

座長　明治大学　勝　悦子氏

(1) 中国の住宅市場ブームに対する海外資本流入の影響

報告者　武蔵大学　大野早苗氏
討論者　一橋大学　小川英治氏

(2) Empirical Analysis of the Forward Premium: Evidence from the Asia-Pacific Region

報告者　筑波大学　永易　淳氏
討論者　神戸大学　岩壷健太郎氏

(3) アジア債券市場育成政策の政策形成論理 ―通貨のミスマッチ対策を後回しにした論理

報告者　東京大学大学院　布田功治氏
東京大学大学院　西川　輝氏
日本銀行　竹内　淳氏

B 会場　セッション：企業金融

座長　東北福祉大学　鴨池　治氏

(1) The Effect of Bank Relationships and Ownership Structure on Financing Choices: Evidence from Japan

報告者　一橋大学大学院　石川雅也氏
一橋大学大学院　高橋秀朋氏
討論者　東京理科大学　鈴木健嗣氏

(2) 退職給付会計数値と投資家による企業評価

報告者　九州大学大学院　山本御稔氏
討論者　長崎大学　阿萬弘行氏

(3) 日本のメインバンク関係――その現状と機能

報告者　早稲田大学　広田真一氏

討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

C 会場　セッション：金融史(1)

座長　首都大学東京　矢後和彦氏

(1) 円借款とインドの政治経済

報告者　布目稔生氏

討論者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏

(2) 沖縄返還時の円・ドル通貨交換――米国側資料からみた回収ドル取扱いをめぐる日米交渉の動き

報告者　武蔵大学大学院　鈴木三郎氏

討論者　東京大学　伊藤正直氏

(3) 新ブレトンウッズ構想

報告者　佐賀大学　米倉　茂氏

討論者　北九州市立大学　前田　淳氏

D 会場　セッション：途上国の金融

座長　神戸大学　三重野文晴氏

(1) イスラム銀行に関する金融論的考察―アブダビ・イスラム銀行のバランスシート分析

報告者　一橋大学大学院　上山　一氏

討論者　アジア経済研究所　中川利香氏

(2) 競争とマイクロファイナンス機関パフォーマンス

報告者　神戸大学大学院　甲斐久子氏

討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

(3) マイクロクレジットとグループ貸付

報告者　早稲田大学大学院　松田慎一氏

早稲田大学　藪下史郎氏

討論者　一橋大学　奥田英信氏

E 会場　セッション：日本の地域金融(1)

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 日本労働金庫の誕生

報告者　愛知学泉大学　三村　聡氏

討論者　駒澤大学　齋藤　正氏

(2) 地方預貸率低下要因とその是正策

報告者　東洋大学　益田安良氏

討論者　同志社大学　野間敏克氏

(3) 高齢社会の進行と地域金融機関経営

報告者　九州大学　堀江康熙氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

F 会場　セッション：マクロ経済学と金融

座長　慶応義塾大学　櫻川昌哉氏

(1) The Estimation of the New Keynesian Phillips Curve in Japan and its Implication for the Inflation Responses to a Monetary Policy Shock

報告者　神戸大学　柴本昌彦氏

討論者　日本銀行　武藤一郎氏

(2) 中央銀行による insolvent bank 救済の効果と限界

報告者　同志社大学大学院　小田勇一氏

討論者　神奈川大学　酒井良清氏

(3) Financial Development and Financial Amplification

報告者　金融庁　平野智裕氏

討論者　神戸大学　中村　保氏

3. 招待講演　＜11:50～12:30＞

G 会場

アメリカの金融危機――大恐慌と比較して

司会　日本金融学会会長　筒井義郎氏

講演者　東京大学　貝塚啓明氏

4. 昼食　＜12:30～13:30＞

5. 金融史パネル　＜13:30～15:45＞

G 会場

危機と革新の金融史――1920 年代、30 年代の日本

座長　千葉商科大学　齊藤壽彦氏

(1) 経済環境とマクロ経済政策

報告者　日本銀行　鎮目雅人氏

(2) 銀行経営の変容

報告者　麗澤大学　佐藤政則氏

(3) プルーデンス監督の形成――大蔵省銀行検査を中心に

報告者　横浜国立大学　邉　英治氏

コメンテーター　国士舘大学　野下保利氏

コメンテーター　首都大学東京　矢後和彦氏

コメンテーター　法政大学　靏見誠良氏

6. 自由論題　＜13:30～15:45＞

A 会場　セッション：金融監督・規制(1)

座長　関西学院大学　春井久志氏

(1) VAT における金融サービス課税

報告者　みずほ総合研究所　鈴木将覚氏

討論者　東京大学　貝塚啓明氏

(2) 金融商品取引法上の有価証券概念の再検討

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　早稲田大学　久保田　隆氏

B 会場　セッション：国際金融(2)

座長　明治学院大学　佐々木百合氏

(1) Original Sin and Monetary Policy

報告者　一橋大学大学院　中村周史氏

討論者　神戸大学　松林洋一氏

(2) 最適通貨圏の理論に金融危機リスクを導入する――最近の中東欧の通貨・金融危機リスクを踏まえたゲーム理論のアプローチ

報告者　国際通貨研究所　西村陽造氏

討論者　龍谷大学　村瀬哲司氏

(3) External Adjustments and Coordinated Exchange Rate Policy in Asia

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

一橋大学　小川英治氏

討論者　神戸市外国語大学　江阪太郎氏

C 会場　セッション：為替制度・銀行の効率性

座長　武蔵大学　大野早苗氏

(1) インボイス通貨の決定要因とアジア共通通貨バスケットの課題

報告者　東京大学　伊藤隆敏氏

千葉商科大学　鯉渕　賢氏

横浜国立大学　佐藤清隆氏

専修大学　清水順子氏

討論者　福島大学　大野正智氏

(2) エルサルバドルとエクアドルの公式ドル化政策採用の背景――政策のロックイン効果と国内の政治対立の視点からの考察

報告者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏

討論者　日本銀行　畑瀬真理子氏

(3) ロシアにおける国内および外国銀行の効率性分析

報告者　旭川大学　大野成樹氏

討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

D 会場　セッション：金融政策

座長　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(1) Optimal Monetary Policy and Inflation Persistence in an Open Economy

報告者　神戸大学大学院　井田大輔氏

討論者　関西大学　敦賀貴之氏

(2) 量的緩和政策期間における銀行貸出経路

報告者　大阪大学大学院　井上　仁氏

討論者　学習院大学　細野　薫氏

(3) 新日銀法下の金融政策をどう見るか

報告者　中央大学　建部正義氏

討論者　上智大学　藤井良広氏

E 会場　セッション：日本の地域金融(2)

座長　九州大学　堀江康熙氏

(1) 日本における県別銀行貸出市場分断仮説の再検証―― 県別貸出金利の誘導形を用いたパネル共和分検定による実証分析

報告者　京都大学　石川大輔氏

討論者　大阪府立大学　加納正二氏

(2) 企業・銀行間のスイッチングコストの計測――関西地域における信用金庫のデータを用いて

報告者　神戸大学大学院　中岡孝剛氏

討論者　沖縄国際大学　島袋伊津子氏

(3) 地域力再生機構による第三セクター再生支援を巡る考察

報告者　国立国会図書館　深澤映司氏

討論者　みずほ総合研究所　鈴木将覚氏

F 会場　セッション：金融市場の実証分析

座長　大阪大学　福重元嗣氏

(1) Capital Ratios and Cross-Section of Stock Returns in Banking Industry

報告者　一橋大学大学院　陳　思翀氏

討論者　関西学院大学　田中　敦氏

(2) 公的資金注入と銀行貸出――国際行と国内行の非対称性

報告者　一橋大学大学院　長田　健氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(3) 不完全データを使った日本の銀行産業における合併・統合の効果― 2002-2005 年度

報告者　秋田県立大学　宮本道子氏

統計数理研究所　安藤雅和氏

統計数理研究所　逸見昌之氏

討論者　中央大学　奥山英司氏

7. 特別講演　＜16:00～17:00＞
G 会場
金融システムの安定性とマーケット・コンフィデンス

司会　東京大学　植田和男氏
講演者　日本銀行副総裁　西村清彦氏

8. 総　会＜17:10～17:50＞
G 会場

9. 懇親会＜18:10～20:10＞
会場：東京大学山上会館１階

第 2 日　5 月 17 日（日）

1. 国際金融パネル　＜10:00～12:15＞
G 会場
世界金融危機

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 金融危機の発生・拡大と政策の失敗――1997～98 年日本と 2007～08 年アメリカの比較

報告者　東京大学　伊藤隆敏氏

(2) 世界金融危機と国際金融・通貨システム改革

報告者　アジア開発銀行研究所　河合正弘氏

(3) Global Financial Crisis: Difference in the Market Deterioration Mechanism and its Impact in Capital Flow

報告者　日本政策金融公庫　渡辺博史氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞
B 会場　セッション：金融監督・規制(2)

座長　立教大学　日向野幹也氏

(1) 金融システム安定のための国際協力の起源とその後の発展―バーゼル銀行監督委員会創設と「バーゼル・コンコルダット」採択を巡る動き

報告者　日本銀行　渡部　訓氏
討論者　首都大学東京　矢後和彦氏

(2) 大蔵省検査及び日銀考査の不良債権への影響

報告者　久留米大学　塚崎公義氏
討論者　東京国際大学　上林敬宗氏

(3) EU における銀行監督当局カレッジと監督強化の枠組み

報告者　宮城学院女子大学　太田瑞希子氏

討論者　関西学院大学　春井久志氏

C 会場　セッション：中国の金融

座長　東京大学　伊藤正直氏

(1) 人民元ボラティリティが中国対日輸出に与える影響

報告者　対外経済貿易大学　西村友作氏

討論者　専修大学　清水順子氏

(2) 中国銀行貸出市場における市場分断仮説の検証

報告者　早稲田大学大学院　大熊正哲氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(3) 中国上場企業の投資行動――非金融業における政府支配の影響分析

報告者　一橋大学大学院　ハスビリギ氏

一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　専修大学　李　建平氏

D 会場　セッション：東アジア金融実証分析

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 発途上国における国外居住者送金の波及効果――VAR モデルによるフィリピン国外居住者送金の影響分析

報告者　一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　東洋大学　川崎健太郎氏

(2) ベトナムにおける金融政策の効果波及経路の分析

報告者　広島修道大学　グェン・ドゥック・ラップ氏

討論者　アジア経済研究所　中川利香氏

(3) 東アジアにおける資産価格の変動とマクロ経済の動向

報告者　大阪国際大学　塩谷雅弘氏

討論者　京都産業大学　猪口真大氏

E 会場　セッション：証券市場の価格形成と資金調達

座長　早稲田大学　宇野　淳氏

(1) 投資家の予測形成とマクロ経済指標の関連性――QUICK 債券月次調査による分析

報告者　日本経済研究センター　蓮見　亮氏

法政大学　平田英明氏

討論者　神戸大学　芦谷政浩氏

(2) 新規株式公開市場における Wave とアンダーライター・プライシングの決定要因

報告者　跡見学園女子大学　比佐優子氏

一橋大学　比佐章一氏

討論者　学習院大学　辰巳憲一氏

(3) 企業の資本構成とイスラム金融――実証分析による理論的整理

報告者　名古屋市立大学　永野　護氏

討論者　学習院大学　細野　薫氏

F 会場　セッション：金融史(2)

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) プレ・デフレ期における基本分類別卸売物価の変化

報告者　東海大学　石森良和氏

討論者　大和総研　原田　泰氏

(2) 大正期における行内検査の考察

報告者　いすゞ自動車　大江清一氏

討論者　成城大学　浅井良夫氏

(3) 昭和恐慌期前後の金融政策はどのように行われたのか

報告者　大和総研　原田　泰氏

高崎経済大学　佐藤綾野氏

日本銀行　鎮目雅人氏

3. 昼　食　＜12:15～13:15＞

4. 共通論題　＜13:15～16:00＞　東京大学金融教育研究センター（CARF）との共催

G 会場

クレジット市場と金融危機

座長　東京大学　植田和男氏

パネリスト　立命館大学　大垣尚司氏

パネリスト　モルガン・スタンレー証券　大橋英敏氏

パネリスト　PIMCO　小関広洋氏

パネリスト　みずほ証券　高田　創氏

パネリスト　三菱 UFJ 証券　幡鎌俊行氏

2009 年度秋季大会（香川大学）

第 1 日　11 月 7 日（土）

1. 金融史パネル　＜9:30～11:45＞
C 会場（第 31 講義室）
1960 年代の国際通貨・金融システム：国際金融史の視点から
座長　首都大学東京　矢後和彦氏
(1) 1960 年代における G10 と国際的準備システム改革
報告者　グラスゴー大学　Catherine Schenk 氏
(2) 英系国際銀行と初期のユーロダラー市場
報告者　東北大学　菅原　歩氏
(3) 国際通貨・金融システムにおける日本と中国：BIS の視点から
報告者　国際決済銀行　Piet Clement 氏
2. 自由論題　＜9:30～11:45＞
A 会場（第 11 講義室）　セッション：金融機関 I
座長　東京大学　福田慎一氏
(1) ビッグバンは保険市場を競争的・効率的にしたか
報告者　武蔵大学　茶野　努氏
討論者　名古屋大学　家森信善氏
(2) Russell モデルに基づく銀行業の効率性について
報告者　青森公立大学　國方　明氏
討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏
(3) 日本における銀行業の競争度：再考
報告者　大東文化大学　郡司大志氏
法政大学大学院　三浦一輝氏
討論者　神戸大学　内田浩史氏
B 会場（第 21 講義室）セッション：　金融政策と貨幣集計量・資産価格
座長　上智大学　竹田陽介氏
(1) GDP ギャップ安定化に向けた金融政策：バブルに対するフォワード・ルッキングな政策
報告者　青山学院大学大学院　舟島義人氏
青山学院大学　宮原勝一氏
討論者　甲南大学　中島清貴氏
(2) Regional (very narrow) Money-Output Relationship: Panel Cointegration and Structural Breaks
報告者　筑波大学　永易　淳氏

討論者　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(3) Individual Stock Returns and Monetary Policy: Evidence from Japanese Data

報告者　神戸大学　柴本昌彦氏

討論者　大阪大学　小川一夫氏

D 会場（第 22 講義室）セッション：金融経済の実証

座長　明治大学　北岡孝義氏

(1) 日本の財政の持続可能性についての検証

報告者　神戸大学　藤井隆雄氏

討論者　学習院大学　細野　薫氏

(2) 電子マネーの普及と今後の小額決済サービス： マクロ・ミクロデータによる実証分析

報告者　九州大学　中田真佐男氏

討論者　一橋大学　北村行伸氏

(3) わが国におけるサービス消費支出と異時点間代替弾力性

報告者　岡山商科大学　小塚匡文氏

討論者　日本銀行　中川　忍氏

E 会場（第 32 講義室）セッション： 国際金融 I

座長　関西大学　高屋定美氏

(1) 市場別価格設定行動と通貨バスケット政策

報告者　一橋大学大学院　中村周史氏

討論者　関西大学　敦賀貴之氏

(2) Analysis on β and σ Convergences of East Asian Currencies

報告者　一橋大学大学院　吉見太洋氏

討論者　富山大学　北村能寛氏

(3) 中東欧「危機」の構造と政策対応

報告者　西武文理大学　松澤祐介氏

討論者　龍谷大学　Krawczyk Mariusz Konrad 氏

F 会場（第 23 講義室）セッション：アジアの金融

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 新興国における公的債務管理のあり方：公的債務管理ガイドラインからの考察

報告者　東洋大学　中川利香氏

討論者　広島大学　小松正昭氏

(2) ベトナム上場企業の資金調達構造の決定要因

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　Lai Thi Phuong Nhung 氏

討論者　早稲田大学　首藤　惠氏

(3) インドネシア経済：世界金融危機の波及と政策対応

報告者　日本政策金融公庫国際協力銀行　増田　篤氏
日本政策金融公庫国際協力銀行　大重　斉氏
討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

3. 会長講演　＜11:50～12:35＞
C 会場（第 31 講義室）
バブルと金融危機：行動経済学的アプローチ
講演者　日本金融学会会長　筒井義郎氏

4. 昼食　＜12:35～13:35＞
場所：大学会館

5. 金融政策パネル　＜13:35～15:50＞
C 会場（第 31 講義室）
金融政策分析の最近の潮流と金融危機
座長　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(1) 政策運営の視点から評価したニューケインジアンモデルの意義と限界：世界的な信用拡張とその後の金融危機を踏まえて
報告者　日本銀行　木村　武氏

(2) 金融危機がもたらしたマクロ経済学上の課題
報告者　経済産業研究所　小林慶一郎氏

(3) 「第三の道」：金融政策分析の回顧と展望
報告者　上智大学　竹田陽介氏

6. 自由論題　＜13:35～15:50＞
A 会場（第 11 講義室）セッション：金融機関Ⅱ
座長　麗澤大学　中島真志氏

(1) 自己資本比率規制における規制基準についての一考察：地銀における国際統一基準と国内基準の並存の問題点について
報告者　農林中金総合研究所・中央大学大学院　矢島　格氏
討論者　鹿児島大学　永田邦和氏

(2) How Does the Stability of Loan Relations Depend on its Duration?: Evidence from Firm- and Bank-Level Data
報告者　日本政策投資銀行　宮川大介氏
討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

B 会場（第 21 講義室）セッション：ファイナンス
座長　中央大学　高橋豊治氏

(1) 経営者の意思決定と配当政策：自社株買いと現金配当の選択
報告者　中央三井アセット信託銀行　大森孝造氏

神奈川大学　土村宜明氏
横浜国立大学　倉澤資成氏
討論者　慶應義塾大学　金子　隆氏

(2) 負債構成と資本構成：銀行負債の再交渉に着目して

報告者　慶應義塾大学大学院　富田信太郎氏
慶應義塾大学大学院　池田直史氏
慶應義塾大学　辻　幸民氏
討論者　専修大学　手嶋宣之氏

D 会場（第 22 講義室）セッション：金融経済の理論

座長　関西大学　宇惠勝也氏

(1) 生産性の戦略的補完性と銀行の貸出行動： 間接金融から直接金融への移行を内生的に説明するモデル

報告者　一橋大学　保原伸弘氏
討論者　神戸大学　藤原賢哉氏

(2) 自己資本比率規制による資産価格の変化と最適なリスク・ウェイト

報告者　一橋大学大学院　山城　健氏
討論者　東京経済大学　安田行宏氏

(3) Note on Modelling of Suicide under a Borrowing Constraint within a Framework of Real Options Models

報告者　関西大学　鈴木智也氏
討論者　立命館大学　堀　敬一氏

E 会場（第 32 講義室）セッション：国際金融Ⅱ

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 日本の貿易収支構造の変化

報告者　神戸大学大学院　山本周吾氏
討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(2) Hamburger Prices and Globalization

報告者　大阪経済大学　福本幸男氏
討論者　明星大学　中田勇人氏

F 会場（第 23 講義室）セッション：国際金融の現状

座長　九州大学　岩田健治氏

(1) 新しいマネーセンター「中東」を巡るマネーフローとその影響

報告者　三菱東京 UFJ 銀行　宿輪純一氏
討論者　中央大学　根本忠宣氏

(2) マレーシアのイスラム投資信託とシャリーア適格株式

報告者　東京外国語大学　福島康博氏

討論者　東洋大学　中川利香氏

(3) IMF 改革の現状と課題　：本当に変わったのか？

報告者　愛媛大学　大田英明氏

討論者　京都大学　岩本武和氏

7. 特別講演　＜16:00～17:00＞

C 会場（第 31 講義室）

世界金融危機後の証券市場について

司会　慶應義塾大学　吉野直行氏

講演者　東京証券取引所グループ社長　斉藤　惇氏

8. 総　会　＜17:10～17:50＞

C 会場（第 31 講義室）

9　懇親会　＜18:10～20:10＞

会場：大学会館

第 2 日　11 月 8 日（日）

1. 国際金融パネル　＜9:30～11:45＞

C 会場（第 31 講義室）

グローバル・インバランスと世界金融危機

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) グローバル・インバランスの再検討

報告者　中央大学　田中素香氏

(2) 円キャリー・トレード、グローバル・インバランス、世界金融危機

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

(3) 世界経済危機とグローバル・マネーの変動：国際経済秩序へのインプリケーション

報告者　慶應義塾大学　白井さゆり氏

討論者　龍谷大学　竹中正治氏

討論者　日本総合研究所　清水　聡氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞

A 会場（第 11 講義室）セッション：日本の地域金融

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 地域銀行のコーポレート・ガバナンスに関する分析

報告者　早稲田大学大学院　森　祐司氏

討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

(2) 景気拡大期における全国信用金庫の利鞘分析

報告者　大阪産業大学　石橋尚平氏
討論者　信州大学　青木達彦氏

(3) 地域金融の振興と地方銀行の役割などについての研究

報告者　玉川大学　高千穂安長氏
討論者　愛知大学　奥野博幸氏

B 会場（第 21 講義室）セッション： ファイナンスと資産選択

座長　東北福祉大学　鴨池　治氏

(1) 家計の資産選択行動における学歴効果の再考

報告者　一橋大学　北村行伸氏
一橋大学大学院　内野泰助氏
討論者　成城大学　村本　孜氏

(2) Are Chinese Stock Investors Watching Tokyo?: An Analysis with Intraday High-Frequency Data

報告者　関西学院大学　平山健二郎氏
大阪大学　筒井義郎氏
討論者　上智大学　川西　諭氏

D 会場（第 22 講義室）セッション：中国の金融

座長　横浜市立大学　随　清遠氏

(1) 中国企業の海外直接投資のパターンと決定要因について

報告者　秋田県立大学　宮本道子氏
秋田県立大学大学院　魯　欣氏
秋田県立大学　嶋崎善章氏
討論者　専修大学　計　聡氏

(2) 中国の保険業における規模の経済性と競争度

報告者　東京大学　袁　媛氏
関東学院大学　松田琢磨氏
千葉商科大学　鯉渕　賢氏

E 会場（第 32 講義室）セッション：アメリカの金融

座長　岡山大学　西垣鳴人氏

(1) 米国における ABL の市場動向と、その底流にある考え方：借手企業の事業継続を重視する濃密な関係性の構築

報告者　日本政策金融公庫　海上泰生氏
討論者　中央大学　根本忠宣氏

(2) Global Financial Crisis and US Interest Rate Swap Spreads

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏
討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(3) シャドーバンキングの発展とヘッジファンド

報告者　埼玉大学　関村正悟氏

討論者　国士舘大学　野下保利氏

3. 昼　食　＜11:45～12:45＞

場所：大学会館

4. 共通論題　＜12:45～15:15＞

C 会場（第 31 講義室）

世界金融危機後の金融規制

座長　神戸大学　宮尾龍蔵氏

(1) 国際金融危機の原因と金融規制改革のあり方

報告者　一橋大学　武田真彦氏

(2) 世界金融危機と国際社会の対応：G20 金融サミット等の成果と金融規制改革

報告者　財務省国際局長　中尾武彦氏

(3) 日本のプルーデンス政策

報告者　明治大学　黒田晁生氏

討論者　神戸大学　地主敏樹氏

討論者　慶應義塾大学　池尾和人氏

2010 年度春季大会（中央大学）

第 1 日　5 月 15 日（土）

1. 金融史パネル　＜10:00～12:15＞
A 会場
テーマ：「制度化・同質化の金融史」

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 無尽・頼母子講から普通銀行へ

報告者　近畿大学　岩間剛城氏

(2) 普通銀行・貯蓄銀行の同質化――貯蓄銀行法施行以前における新潟県を事例に

報告者　東京大学大学院生　早川大介氏

(3) 中国におけるインフォーマル金融の制度化

報告者　麗澤大学　陳　玉雄氏
討論者　千葉商科大学　齊藤壽彦氏
討論者　東京大学　伊藤正直氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞
B 会場　セッション：地域金融 1

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) 信用金庫の営業地盤と経営効率性

報告者　九州大学　堀江康熙氏
討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(2) 信用金庫の資金供給が地域経済に及ぼす影響――地域経済力と定量分析

報告者　立命館大学大学院生　吉原清嗣氏
討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

(3) 信用金庫の経営安全性と Z スコア

報告者　高崎経済大学　岩本光一郎氏
早稲田大学　森　映雄氏
討論者　専修大学　計　聡氏

C 会場　セッション：金融政策の実証分析

座長　上智大学　竹田陽介氏

(1) 最適金融政策における予防的政策の効果

報告者　東北大学大学院生　荒井壮一氏
討論者　日本銀行　寺西勇生氏

(2) Monetary Policy and Firm Investment

報告者　中央大学大学院生　増田公一氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

(3) On a Comparison of Alternative Specifications of Highly Interest-Elastic Money Demand under a Liquidity Trap in Japan

報告者　甲南大学　中島清貴氏
一橋大学　齊藤　誠氏
討論者　神戸大学　柴本昌彦氏

D 会場　セッション：国際金融 1

座長　中央大学　田中素香氏

(1) グローバル・インバランス問題の解消策――カギとなる中国における内需拡大と金融改革

報告者　佐賀大学大学院生　苗　金芳氏
討論者　大分大学　鳥谷一生氏

(2) Global Financial Crisis and Financial Stability of the New Member States of the EU— Comparison of Central and Eastern Europe with three Baltic States

報告者　九州大学大学院生　バニンコバ エバ氏
討論者　東北学院大学　伊鹿倉正司氏

(3) Financial Crisis and the Choice of Currency Regime in NEW EU Member Countries

報告者　専修大学　清水順子氏
討論者　武蔵大学　大野早苗氏

E 会場　セッション：金融機関 1

座長　神戸大学　藤原賢哉氏

(1) 地域銀行における格付取得の状況について――情報開示の観点からの考察

報告者　農林中金総合研究所　矢島　格氏
討論者　摂南大学　岩坪加紋氏

(2) Banker’s Overconfidence and Irrational Lending Behavior

報告者　中央大学大学院生　北村仁代氏
討論者　一橋大学　三隅隆司氏

(3) Economic Impacts of Herd Behavior in the Japanese Loan Market

報告者　関西大学　中川竜一氏
東京大学　大岩秀和氏
東京大学　武田史子氏
討論者　法政大学　胥　鵬氏

F 会場　セッション：各国の金融

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 金融危機と情報伝達メカニズム――米中株式市場の夜間ボラティリティ・スピルオーバーによる検証

報告者　対外経済貿易大学大学院生　西村友作氏
北京大学大学院生　孫　便霞氏
対外経済貿易大学　門　明氏
討論者　関西学院大学　平山健二郎氏

(2) ロシアにおける為替レートと株価の相互関係に関する分析
報告者　旭川大学　大野成樹氏
討論者　東洋大学　中川利香氏

(3) 日本の GDP と GNI 及び所得収支について
報告者　福島大学　大野正智氏
討論者　大東文化大学　古屋　核氏

3. 昼食　＜12:15～13:30＞

4. 中央銀行パネル　＜13:30～15:45＞
A 会場
テーマ：金融危機下における非伝統的金融政策
座長　慶應義塾大学　池尾和人氏

(1) 非伝統的金融政策――アカデミックな観点からの概念整理
パネリスト　東京大学　福田慎一氏

(2) 非伝統的金融政策の効果と今後の課題
パネリスト　日本銀行　中曽　宏氏

(3) 異例の金融政策の下での金融市場の動向
パネリスト　東短リサーチ　加藤　出氏

5. 自由論題　＜13:30～15:45＞
B 会場　セッション：企業金融
座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 投資の調整費用
報告者　弘前大学　嶋　恵一氏
討論者　日本政策投資銀行　田中賢治氏

(2) 外国人投資家の株式所有と企業価値 ――パネル構造 VAR による分析
報告者　内閣府　外木好美氏
神戸大学　岩壷健太郎氏
討論者　専修大学　手嶋宣之氏

(3) ストック・オプション導入の決定要因
報告者　東京経済大学　安田行宏氏
東京経済大学　金　鉉玉氏

東京経済大学大学院生　長谷川信久氏
討論者　慶應義塾大学　辻　幸民氏

C 会場　セッション：国際金融 2

座長　九州大学　岩田健治氏

(1) 海外投資としてみる「外貨準備」――徐々に近づく基軸通貨の交代

報告者　三菱東京 UFJ 銀行　宿輪純一氏
討論者　中央大学　根本忠宣氏

(2) 米国の対外純負債の持続可能性を再考する

報告者　龍谷大学　竹中正治氏
討論者　中央大学　田中素香氏

(3) 国際的な政策協調問題と IMF の役割

報告者　尚美学園大学　野口嘉彦氏
討論者　静岡県立大学　小谷野俊夫氏

D 会場　セッション：金融市場と企業戦略

座長　一橋大学　三隅隆司氏

(1) 配当性向の変化とその要因に関する研究

報告者　九州大学大学院生　篠﨑伸也氏
討論者　北九州市立大学　後藤尚久氏

(2) An Empirical Analysis of the Effect of Media Coverage on Stock Price Crashes: Evidence from Japan

報告者　甲南大学　阿萬弘行氏
討論者　中央大学　奥山英司氏

(3) 公社債流通市場における価格形成の特徴と債券運用への活用

報告者　中央大学　高橋豊治氏
討論者　早稲田大学　米澤康博氏

E 会場　セッション：アジア経済

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 韓国・タイの資本フロー分析――市場予測、政治リスク指標、流動性指標による月次データ分析

報告者　野村證券株式会社　浦出隆行氏
討論者　近畿大学　山上秀文氏

(2) Nonperforming Loans and Public Asset Management Companies in Malaysia and Thailand

報告者　京都産業大学　猪口真大氏
討論者　大東文化大学　郡司大志氏

(3) The Impact of Connected Lending on Bank Risk and Performance: Evidence from

Indonesia

報告者　一橋大学　小西　大氏

アジア経済研究所　濱田美紀氏

討論者　広島大学　小松正昭氏

6. 特別講演　＜16:00～17:00＞

A 会場

金融行政の課題と取組み

講演者　金融庁長官　三國谷勝範氏

7. 会員総会　＜17:00～17:50＞

Ａ会場

8. 懇親会　＜18:00～＞

1 号館 1406 号室

第 2 日　5 月 16 日（日）

1. 国際金融パネル　＜10:00～12:15＞

A 会場

テーマ：アジア共通通貨の可能性

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 東アジアにおける金融協力と、アジア共通通貨への道のり

パネリスト　財務省　浅川雅嗣氏

(2) 2030 年代を見据えた国際経済・金融体制の展望――アジア共通通貨導入とその工程表

パネリスト　世界平和研究所　清水谷　諭氏

(3) アジアの金融統合に向けて

パネリスト　日本銀行　高橋　亘氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

討論者　龍谷大学　村瀬哲司氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞

B 会場　セッション：地域金融 2

座長　横浜市立大学　随　清遠氏

(1) 中小企業の取引金融機関数――中部・北陸地区における実証分析

報告者　東洋大学大学院生　石川英文氏

討論者　九州大学　堀江康熙氏

(2) 営業地盤を考慮した地域銀技術効率性と多角化戦略――Non Discretionary DEA モデ

ル

報告者　青森公立大学大学院生　山本　俊氏

討論者　札幌学院大学　播磨谷浩三氏

(3) The Roles of Relationship Lending and Utilization of Soft Information on Bank and Performance in Competitive Local Markets

報告者　神戸大学大学院生　中岡孝剛氏

神戸大学　與三野禎倫氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

C 会場　セッション：金融機関 2

座長　北海学園大学　小林真之氏

(1) 企業価値と確定拠出年金制度

報告者　九州大学大学院生　山本御稔氏

討論者　大和総研　森　祐司氏

(2) 世界金融危機におけるシステミックリスクの検証：CDS を用いた実証分析

報告者　武蔵大学　大野早苗氏

討論者　早稲田大学　米澤康博氏

(3) 金融規制強化と証券化市場

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　立教大学　北原　徹氏

D 会場　セッション：マネーと物価

座長　関西学院大学　田中　敦氏

(1) 国債「市中消化」と財政投融資がマネーストックに与える影響

報告者　中央大学大学院生　近廣昌志氏

討論者　獨協大学　斉藤美彦氏

(2) 産業別の企業物価は相互に関連しているか

報告者　東海大学　石森良和氏

討論者　京都産業大学　寺井　晃氏

(3) Regional Inflation (Price) Behaviors: Heterogeneity and Convergence

報告　筑波大学　永易　淳氏

討論者　一橋大学　塩路悦朗氏

E 会場　セッション：英語報告

座長　一橋大学　奥田英信氏

(1) Exchange Rate Movements and Foreign Direct Investment (Fdi): Evidence From Japanese Investment in Asia, 1987-2008

報告者　大阪大学大学院生　石　宗英氏

大阪大学　高木信二氏

討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(2) What Drives the Time-Series and Cross-Sectional Variations in Bank Capital Ratios

報告者　一橋大学大学院生　陳　思翀氏

討論者　東京経済大学　安田行宏氏

(3) Negative Impacts of Capital Injection Policies on the Capital Crunch

報告者　日本学術振興会特別研究員 PD（一橋大学）　長田　健氏

討論者　千葉商科大学　鯉渕　賢氏

3. 昼食　＜12:15～13:15＞

4. 共通論題　＜13:15～16:15＞

A 会場

テーマ：世界危機後の企業金融の変貌 ～日本の金融システムの再構築に向けて～

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 中小企業金融における企業と銀行間関係

パネリスト　一橋大学　植杉威一郎氏

(2) 日本の大企業の資金調達――過去・現在・未来

パネリスト　早稲田大学　広田真一氏

(3) 金融規制・監督の変化と企業金融

パネリスト　日本銀行　小野有人氏

(4) 危機後の金融システムの展望と金融機関の課題

パネリスト　日本政策投資銀行　花崎正晴氏

2010 年度秋季大会（神戸大学）

第 1 日　9 月 25 日（土）

1. 歴史パネル　＜10:00～12:15＞
A 会場　102 教室
テーマ：「1931 年ポンド危機」

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 1931 年のポンド危機と金本位停止

報告者　名古屋大学　金井雄一氏

(2) ロンドン外国為替市場から見た 1931 年「ポンド危機」――為替レートの反応の観察

報告者　一橋大学大学院　高橋秀直氏

(3) 日本への波及と日本の対応――開放小国の視点から

報告者　日本銀行　鎮目雅人氏

討論者　日本大学　岸田　真氏

討論者　首都大学東京　矢後和彦氏

2. 自由論題　＜10:00～12:15＞
B 会場　206 教室
セッション：金融政策 1

座長　関西学院大学　田中　敦氏

(1) ゼロ金利政策と量的緩和政策のアナウンスメント効果の検証

報告者　同志社大学　英　邦広氏

討論者　上智大学　竹田陽介氏

(2) Tomorrow Next データを用いた金融政策の分析

報告者　立命館大学　青野幸平氏

討論者　関西大学　本多佑三氏

(3) 時間軸政策と経済成長――日本のケース

報告者　岡山商科大学　小塚匡文氏

討論者　日本銀行　小田信之氏

C 会場　306 教室
セッション：信用金庫の分析

座長　近畿大学　安孫子勇一氏

(1) 信用金庫の店舗広域化と費用効率性――全国信用金庫のデータを用いた実証分析

報告者　神戸大学大学院　中岡孝剛氏

討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

(2) 地域経済と信用金庫貸出金とのパネル分析

報告者　立命館大学大学院　吉原清嗣氏

討論者　同志社大学　野間敏克氏

(3) 市場分断と信用金庫の効率性――合併は効率性向上に寄与したか

報告者　武蔵大学　茶野　努氏

武蔵大学　渡辺禄朗氏

武蔵大学　鈴木三郎氏

討論者　関西外国語大学　堀江康熙氏

D 会場　230 教室

セッション：アジアの金融 1

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) 経済開発に果たす国際プロジェクトファイナンスの役割

報告者　近畿大学　山上秀文氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(2) バランスシート・アプローチによるインドネシア財政の確率的債務持続可能性分析

報告者　日本政策金融公庫国際協力銀行　増田　篤氏

日本政策金融公庫国際協力銀行　横堀直子氏

日本政策金融公庫国際協力銀行　大重　斉氏

討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(3) Bank Diversification and Monetary Policy: Evidence from Asia

報告者　大東文化大学　郡司大志氏

東京大学　袁　媛氏

討論者　大阪国際大学　塩谷雅弘氏

E 会場　232 教室

セッション：国際金融 1

座長　明治学院大学　佐々木百合氏

(1) 金融リンケージと日本の景気循環――FCI による分析

報告者　大阪大学　新開潤一氏

討論者　同志社大学　五百旗頭真吾氏

(2) International Transmission of Business Cycles: Evidence from Dynamic Correlations

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

神戸大学大学院　池田太郎氏

オーストリア国立銀行　Jarko Fidrmuc 氏

討論者　武蔵大学　大野早苗氏

(3) 金融危機と為替レートと証券市場の統合

報告者　九州産業大学　吉田裕司氏

討論者　神戸市外国語大学　江阪太郎氏

F 会場　320 教室

セッション：金融市場

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 上限金利規制の引き下げが貸金市場に及ぼす影響について

報告者　佐賀大学　三好祐輔氏

佐賀大学　都築治彦氏

討論者　神戸大学　松井建二氏

(2) Distress in Money Market under Global Financial Crisis：Analysis of Co-movement and Transmission

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏

討論者　愛知大学　栗原　裕氏

(3) 2 つの金融危機とわが国の企業破綻

報告者　統計数理研究所　赤司健太郎氏

東京大学　福田慎一氏

日本銀行　粕谷宗久氏

討論者　横浜市立大学　随　清遠氏

G 会場　332 教室

セッション：金融システム・規制

座長　大阪市立大学　清田　匡氏

(1) 決済スキームの発展と資金決済システム

報告者　全国銀行協会　吉田康志氏

討論者　東京三菱 UFJ 銀行　宿輪純一氏

(2) FDICIA 体制の終焉と米国における新金融規制

報告者　埼玉大学　西尾夏雄氏

討論者　名城大学　前田真一郎氏

(3) The Optimal Basel Capital Requirement to Cope with Pro-cyclicality: A Theoretical Approach

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏

金融庁　平野智裕氏

討論者　青森公立大学　今　喜典氏

3. 昼食　＜12:25～13:30＞

4. 中央銀行パネル　＜13:30～15:45＞

A 会場　102 教室

テーマ：「中央銀行の近未来像への理論的視座」

座長　上智大学　竹田陽介氏

ニッセイ基礎研究所　矢嶋康次氏

(1) 資産価格

報告者　ロンドン大学　青木浩介氏

(2) 銀行のかかえる信用リスク

報告者　日本銀行　平形尚久氏

(3) 財政政策と金融政策の関係

報告者　北海道大学　工藤教孝氏

討論者　日本銀行　白塚重典氏

討論者　東京大学　岩本康志氏

5. 自由論題　＜13:30～15:45＞

B 会場　206 教室　セッション：地域金融

座長　首都大学東京　矢後和彦氏

(1) The Structure of Banking in Regional Market：Evidence from Micro Data of Kyoto City

報告者　大阪産業大学　石橋尚平氏

京都大学大学院　王　凌氏

討論者　立命館大学　小倉義明氏

(2) 地域金融機関の健全性と企業の技術戦略

報告者　経済産業研究所　後藤康雄氏

討論者　神戸市外国語大学　田中　悟氏

(3) 預貸率の決定要因と地域経済への影響――ダイナミック・パネル推定によるアプローチ

報告者　日本政策投資銀行・埼玉大学大学院　寺崎友芳氏

討論者　大阪経済大学　秋吉史夫氏

C 会場　306 教室

セッション：企業の資金調達行動と金融市場

座長　一橋大学　三隅隆司氏

(1) 日本企業の株式・負債選択と最適資本構成

報告者　広島大学　式見雅代氏

討論者　一橋大学　小西　大氏

(2) IPO 前後の需要構造の変化――株価観察不能性に着目して

報告者　慶應義塾大学大学院　池田直史氏

討論者　神戸大学　鈴木健嗣氏

(3) 負債の再交渉が資本構成に与える影響――トレードオフモデルに基づく分析

報告者　慶應義塾大学大学院　富田信太郎氏
討論者　早稲田大学　米澤康博氏

D 会場　230 教室
セッション：金融経済の理論と実証
座長　香川大学　藤井宏史氏

(1) On the Price Dynamics in a Double Auction Market with Security and Money: Simulation Study
報告者　青山学院大学院　廣田通義氏
討論者　大阪産業大学　小川一仁氏

(2) 年金制度の経年的効果について
報告者　神戸大学　藤井隆雄氏
神戸大学大学院　林　史明氏
神戸大学　入谷　純氏
討論者　関西学院大学　田畑　顕氏

(3) Convergence of Japanese Local CPIs with Structural Breaks
報告者　駿河台大学　池野秀弘氏
討論者　流通科学大学　森澤龍也氏

E 会場　232 教室
セッション：国際金融 2
座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 経常収支反転の 2 形態
報告者　同志社大学　五百旗頭真吾氏
討論者　長崎大学　工藤　健氏

(2) 資源国の海外資本流入に関する検証
報告者　武蔵大学　大野早苗氏
武蔵大学　東郷　賢氏
討論者　一橋大学　奥田英信氏

(3) アジア通貨危機後の為替レート制度
報告者　神戸大学　金京拓司氏
討論者　中央大学　田中素香氏

F 会場　320 教室
セッション：金融機関
座長　関西大学　宇恵勝也氏

(1) Why Does Relationship Lenders Use Small Business Credit Scoring? Evidence from the Firm-Bank Matched Data in Japan
報告者　法政大学　平田英明氏

日本銀行　小野有人氏
日本経済研究センター　蓮見　亮氏
討論者　関西大学　中川竜一氏

(2) 銀行の証券業参入に対する市場評価の検証

報告者　日本大学　澤田　充氏
東京経済大学　安田行宏氏
討論者　信州大学　広瀬純夫氏

(3) 生損保相互参入の効果に関する効率性の観点からの検証

報告者　立命館大学　播磨谷浩三氏
東京経済大学　柳瀬典由氏
討論者　武蔵大学　茶野　努氏

G 会場　332 教室
セッション：金融理論

座長　同志社大学　植田宏文氏

(1) 自己資本比率規制とクレジット・サイクル

報告者　同志社大学大学院　中井教雄氏
討論者　早稲田大学　藪下史郎氏

(2) Central Banking and Deflationary Depression：A Japanese Perspective

報告者　中央大学　浅田統一郎氏
討論者　追手門学院大学　松本直樹氏

6. 会長講演　＜16:00～17:00＞　出光佐三記念六甲台講堂

座長　明治大学　北岡孝義氏
「マクロ的枠組みの下での貨幣と銀行信用の基本問題について」
講演者　同志社大学　藤原秀夫氏

7. 会員総会　＜17:00～17:40＞　出光佐三記念六甲台講堂

8. 懇親会　＜18:00～＞　アカデミア館 1 階　カフェテリア

第 2 日　9 月 26 日(日)

1. 国際金融パネル　＜9:30～11:45＞
A 会場　102 教室
テーマ：「国際金融理論の新潮流――開放型ニューケインジアンモデルの可能性」

座長　関西大学　高屋定美氏

(1) 金融政策の国際協調――「新しい開放マクロ経済学」からの展望

報告者　日本銀行　藤原一平氏

(2) 開放経済ニューケインジアンモデルを用いた政策効果の評価――可能性と限界

報告者　一橋大学　塩路悦郎氏

(3) アジアの景気循環と銀行部門――国際資金フローの役割を踏まえて

報告者　二松学舎大学　田端克至氏

討論者　長崎大学　須齋正幸氏

討論者　神戸大学　北野重人氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞

B 会場　206 教室

セッション：金融政策 2

座長　広島大学　千田　隆氏

(1) 金融政策ラグ、ゼロ金利制約、およびインフレーション・ターゲティング

報告者　内閣府　西山慎一氏

討論者　ロンドン大学　青木浩介氏

(2) New Keynesian Dynamic IS Curve and Weak Identification Robust Test in GMM Estimation

報告者　神戸大学大学院　海野晋悟氏

討論者　千葉経済大学　岡野衛士氏

(3) インフレ・ターゲティングがインフレ期待の安定化に結びついたか

報告者　上海対外貿易学院大学　劉　東華氏

討論者　同志社大学　英　邦広氏

C 会場　306 教室

セッション：アジアの金融 2

座長　神戸大学　三重野文晴氏

(1) 中国とインドの経済成長と世界各国間の所得格差――1950 年から 2030 年

報告者　大阪経済大学　福本幸男氏

討論者　大阪大学　福重元嗣氏

(2) バハレーンにおけるイスラーム銀行の経営効率性

報告者　日本貿易振興機構アジア経済研究所　齋藤　純氏

討論者　東洋大学　中川利香氏

(3) ベトナム上場企業の投資活動の実証分析

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　Lai Thi Phuong Nhung 氏

討論者　神戸大学　内田浩史氏

E 会場　232 教室

セッション：資産価格

座長　明治大学　北岡孝義氏

(1) 日本の資産市場における C-CAPM の有効性について――操作変数とウェイト行列が推定に与える影響

報告者　釧路公立大学　尾崎泰文氏

討論者　岡山商科大学　小塚匡文氏

(2) 原資産価格のブル・ベアを考慮したオプション価格付け

報告者　日本大学　三井秀俊氏

東洋大学　里吉清隆氏

討論者　早稲田大学　竹内明香氏

(3) 関西圏住宅地の価格形成要因分析――市単位の比較をケースとして

報告者　滋賀大学　得田雅章氏

討論者　日本大学　廣野桂子氏

G 会場　332 教室

セッション：各国の金融

座長　九州大学　岩田健治氏

(1) 中国における商業銀行の不良資産証券化をめぐる法制度に関して

報告者　滋賀大学大学院　張　露露氏

討論者　名城大学　大庭清司氏

(2) サブプライム危機前後におけるアメリカ大手金融機関の収益構造

報告者　松山大学　掛下達郎氏

討論者　日本証券経済研究所　若園智明氏

(3) 世界金融危機とドイツの金融システム

報告者　静岡大学　居城　弘氏

討論者　奈良産業大学　岩見昭三氏

3. 昼食　＜11:45～12:50＞

4. 特別講演　＜12:50～13:50＞　出光佐三記念六甲台講堂

座長　一橋大学　清水啓典氏

演題：「中央銀行の果たす役割―バブル、金融危機、デフレの経験を踏まえて」

講演者　日本銀行総裁　白川方明氏

5. 共通論題 ＜14:00～17:00＞　出光佐三記念六甲台講堂

テーマ：「危機下のユーロ」

座長　神戸大学　藤田誠一氏

関西大学　高屋定美氏

(1) 危機下のユーロ―通貨同盟から財政同盟への道は開かれているか

報告者　内閣府経済社会総合研究所所長　岩田一政氏

(2) 統合欧州の通貨と金融―不可能は可能か

報告者　同志社大学　浜　矩子氏

(3) ユーロの現状と行方

報告者　立命館大学　星野　郁氏

6. 閉会挨拶

大会実行委員長　神戸大学　藤田誠一氏

2011 年度春季大会（明治大学）

第 1 日　5 月 28 日（土）

1. 金融史パネル　＜10:00～12:15＞　英語報告
A 会場　1093 教室
テーマ：Exploring the Bank Supervision and Prudential Policy: Historical Experiences in Sweden, Japan and Thailand

Purpose of the panel session　Chair　Meiji University　Isao Suto

(1) Drivers of Organizational Change: Banking Supervision in Sweden between 1868 - 1991

Presenter　Linköping University　Mikael Wendschlag

(2) The Origin of Prudential Supervision in Japanese Banking, 1857-1936

Presenter　Yokohama National University　Eiji Hotori

(3) Why did the Prudential Policy in Thailand during 1985-1997 Lead to the Financial Destabilization?

Presenter　Tokai University　Koji Fuda

Discussant　Tokyo Metropolitan University　Kazuhiko Yago

2. 特別セッション　＜10:00～12:15＞
B 会場 1094 教室
テーマ「グローバル・クライシスと金融政策」

座長　中央大学　浅田統一郎氏

(1) グローバル・クライシスと国際金融ガバナンス――FSF（金融安定化フォーラム）改組の意味するもの

報告者　国士舘大学　野下保利氏

討論者　二松學舎大学　渡辺和則氏

(2) 金融規制――今次金融危機を受けた新しい視点を中心に

報告者　日本銀行　服部正純氏

討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

(3) 国債累積と財政金融政策のマクロ動学――不適切なポリシー・ミックスについて

報告者　中央大学　浅田統一郎氏

討論者　日本銀行　高橋　亘氏

3. 自由論題　＜10:00～12:15＞
C 会場　1096 教室
セッション：為替レート

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) Market Share and Exchange Rate Pass-through: Competition among Exporters of the Same Nationality

報告者　九州産業大学　吉田裕司氏

討論者　同志社大学　五百旗頭真吾氏

(2) Revisiting the J-Curve for Japan

報告者　成蹊大学　大野正智氏

早稲田大学　朴　相俊氏

討論者　関西大学　高屋定美氏

D 会場 1105 教室

セッション：金融機関・金融システム

座長　中央大学　黒田　巌氏

(1)Could Prefectural Banks Modeled on the Bank of North Dakota Aid Regional Economic Growth in Japan?

報告者　麻布大学　Patrick Collins 氏

討論者　日本大学　宅和公志氏

(2) 自己資本比率が銀行の超過準備預金保有に与えた影響

報告者　一橋大学　長田　健氏

討論者　慶應義塾大学　金子　隆氏

(3) 中央銀行の決済システム・ガバナンス

報告者　明治大学　折谷吉治氏

討論者　文京学院大学　絹川直良氏

E 会場 1106 教室

セッション：コーポレートファイナンス＆ファイナンス

座長　上智大学　竹田陽介氏

(1) 株式分割バブルとライブドア・ショック

報告者　大阪大学大学院　高阪勇毅氏

討論者　大東文化大学　郡司大志氏

(2) Bank-Dependence and Financial Constraints on Investment: Evidence from the Corporate Bond Market Paralysis in Japan

報告者　一橋大学大学院　内野泰助氏

討論者　学習院大学　細野　薫氏

(3) IPO 企業の調達資金の使途に関する研究

報告者　一橋大学　小西　大氏

一橋大学大学院　中嶋　幹氏

討論者　神戸大学　鈴木健嗣氏

4.　昼食 ＜12:15～13:30＞

5.　中央銀行パネル ＜13:30～15:45＞

F 会場　1013 教室

セッション：「物価と中央銀行――日本の長期デフレと金融政策」

座長　一橋大学　塩路悦朗氏

(1) 長期デフレ――bad luck, bad practice, or bad policy?

報告者　日本銀行　関根敏隆氏

(2) 家計別消費者物価指数と金融政策

報告者　一橋大学　北村行伸氏

(3) アグレッシブな金融政策の副作用

報告者　BNP パリバ　河野龍太郎氏

6. 自由論題　＜13:30～15:45＞

A 会場 1093 教室

セッション：経常収支

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) The Japanese Current Account:Why It Still Remains High

報告者　東京大学大学院　山田潤司氏

日本大学　宮澤健介氏

討論者　神戸大学　松林洋一氏

(2) アジア通貨危機と貿易収支の反転――金融システムの不安定化による“Investment Drought”の影響

報告者　(財)関西社会経済研究所　山本周吾氏

討論者　東京経済大学　熊本方雄氏

(3) 米国の経常収支不均衡の趨勢的シフトとその要因

報告者　龍谷大学　竹中正治氏

討論者　神戸大学　岩壷健太郎氏

B 会場　1094 教室

セッション：金融の実証

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) ミクロデータを用いた小額決済手段の選択要因に関する実証分析

報告者　九州大学　中田真佐男氏

討論者　日本銀行　粕谷宗久氏

(2) ダイナミック・ファクター・モデルによる国内金融市場統合の分析

報告者　筑波大学　永易　淳氏

討論者　東京大学　加納　隆氏

(3) Breakdown of Interbank Market: The Japanese Banking Crisis of 1997-98

報告者　大阪経済大学　秋吉史夫氏

討論者　一橋大学　小西　大氏

C 会場　1096 教室

セッション：地域金融

座長　近畿大学　安孫子勇一氏

(1) 地域銀行の営業地盤と収益性の分析

報告者　関西外国語大学　堀江康熙氏

討論者　同志社大学　野間敏克氏

(2) Lending Technologies and Soft Information Management: Evidence from Japanese Regional Banks

報告者　神戸大学大学院　中岡孝剛氏

神戸大学　與三野禎倫氏

討論者　立命館大学　小倉義明氏

(3) 窮境下にある企業に対する企業銀行間関係――愛知、長野両県の各 30 社の倒産企業の分析を通して

報告者　信州大学　青木達彦氏

学校法人未来学舎　片瀬拓弥氏

討論者　大阪大学　筒井義郎氏

D 会場 1105 教室

セッション：各国の金融

座長　九州大学　川波洋一氏

(1) GCC 諸国におけるイスラム銀行業の費用効率性

報告者　国際協力機構　上山　一氏

討論者　アジア経済研究所　齋藤　純氏

(2) リレーションシップバンキングの結果メインストリートの銀行破綻が増大したのか？

報告者　茨城大学　内田　聡氏

討論者　神奈川大学　数阪孝志氏

(3) インドの資本自由化と規制――金融市場における有効性

報告者　愛媛大学　大田英明氏

討論者　一橋大学　奥田英信氏

E 会場 1106 教室

セッション：ファイナンス

座長　一橋大学　三隅隆司氏

(1) 金融危機と日中ボラティリティ――日米中株式市場の比較分析

報告者　対外経済貿易大学　西村友作氏

大阪大学　筒井義郎氏
関西学院大学　平山健二郎氏
討論者　神戸大学　岩壷健太郎氏

(2) 日本の銀行部門におけるポートフォリオ選択行動について――GARCH モデルを用いた実証分析

報告者　財務省財務総合政策研究所　石川大輔氏
討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

(3) 消費者金融会社による銀行提携と経営破綻――株式市場のイベント・スタディと倒産確率モデルによる評価

報告者　武蔵大学　茶野　努氏
武蔵大学大学院　芳野哲也氏
討論者　東京経済大学　安田行宏氏

7. 特別講演 I　＜16:00～17:00＞
F 会場　1013 教室

座長　日本金融学会会長　藤原秀夫氏
講演者　日本銀行総裁　白川方明氏

演題：「通貨、国債、中央銀行」

8. 会員総会　＜17:10～17:50＞　F 会場　1013 教室

9. 懇親会　＜18:00～20:00＞　リバティタワー23 階 岸本辰雄ホール

第 2 日　5 月 29 日(日)

10. 国際金融パネル　＜9:30～11:45＞
A 会場　1093 教室
テーマ：「日本企業の海外戦略と為替戦略」

座長　横浜国立大学　佐藤清隆氏

(1) 日本企業のインボイス通貨選択と為替リスク管理

報告者　専修大学　清水順子氏

(2) 為替変動と国際的生産ネットワーク

報告者　慶應義塾大学　木村福成氏

(3) ホンダの海外展開の考え方と為替変動への対応

報告者　本田技研工業株式会社　村岡直人氏
討論者　東京大学　伊藤隆敏氏
討論者　経済産業研究所　森川正之氏

11. 自由論題　＜9:30～11:45＞

B 会場　1094 教室

セッション：金融理論

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) Keynes「確率」の特殊性に関する考察

報告者　東京学芸大学　高藪　学氏

討論者　信州大学　青木達彦氏

(2) Financial Institution, Asset Bubbles and Economic Performance

報告者　東京大学　平野智裕氏

東京大学　柳川範之氏

討論者　横浜国立大学　秋山太郎氏

(3) Economic Boom and Bust Originating from Expectation Errors in the Credit Market

報告者　明治大学　福田　慎氏

明治大学　溜川健一氏

討論者　広島大学　矢野順治氏

C 会場　1096 教室

セッション：金融史

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) ペイオフ発動の歴史的意義

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　早稲田大学　西村吉正氏

(2) 価値評価基準としての収益力の普及と定着――1930-40 年代の米国財務論との関連において

報告者　九州大学　宇土至心氏

討論者　国士舘大学　野下保利氏

(3) Who Was the Chief Executive of the Federal Reserve Bank, Chairman of the Board of Directors or Governor before the Great Depression?

報告者　明治大学　須藤　功氏

討論者　北海学園大学　小林真之氏

D 会場　1105 教室

セッション：金融政策

座長　神戸大学　地主敏樹氏

(1) Optimal Monetary Policy and Nominal Exchange Rate Volatility under Local Currency Pricing

報告者　千葉経済大学　岡野衛士氏

討論者　東京大学　加納　隆氏

(2) Tobin's Q Channel and Monetary Policy under Imperfect Exchange Rate Pass-Through

報告者　岡山商科大学　井田大輔氏

討論者　一橋大学　塩路悦朗氏

(3) The Expectation of Monetary Policy and Long Term Interest Rates in Australia

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏

討論者　愛知大学　栗原　裕氏

E 会場　1106 教室

セッション：国際通貨

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 国際通貨ドルに対する信認と政策問題

報告者　ノースアジア大学　前田直哉氏

松山大学　西尾圭一郎氏

討論者　名古屋大学　金井雄一氏

(2) GCC 通貨統合と最適通貨圏論

報告者　國學院大學大学院　木村秀史氏

討論者　立命館大学　西村陽造氏

12. 昼食　＜11:45～12:50＞

特別講演Ⅱ　＜12:50～13:50＞　F 会場　1013 教室

座長　一橋大学　清水啓典氏

講演者　ハーバード大学教授　Benjamin M.Friedman 氏

演題：The Implementation of Monetary Policy: How Do Central Banks Set Interest Rates?

14. 共通論題　＜14:00～17:00＞　　F 会場　1013 教室

テーマ：アジアの成長と国際的金融規制

座長　一橋大学　清水啓典氏

(1) アジアの経済成長を支える金融規制とは？

報告者　みずほ総合研究所　杉浦哲朗氏

(2) Domestic Financial Market Development in Asia and the Role of Sterilization

報告者　Invesco Asset Management Limited　John Greenwood 氏

(3) 国際的金融規制のアジアへの適用について

報告者　野村資本市場研究所　淵田康之氏

(4) グローバル金融危機と規制の再設計

報告者　一橋大学　佐藤隆文氏

15. 閉会挨拶

大会実行委員長　明治大学　渡辺良夫氏

2011 年度秋季大会（近畿大学）

第 1 日　9 月 18 日（日）

1. 特別セッション　＜9:30～11:45＞
A 会場　101 教室
テーマ：東日本大震災と中小企業金融

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 被災地企業の経営環境と金融機関との関係

報告者　一橋大学　植杉威一郎氏

(2) 東日本大震災が地域金融に及ぼす影響

報告者　関西外国語大学　堀江康熙氏
兵庫県立大学　川向　肇氏

(3) 経済学的視点から見た二重ローン問題

報告者　神戸大学　内田浩史氏
討論者　日本政策投資銀行　花崎正晴氏
横浜市立大学　藤野次雄氏

2. 自由論題　＜9:30～11:45＞
E 会場　402 教室
セッション：金融史

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 対中円借款 30 年の歩み―環境円借款への変容

報告者　布目稔生氏
討論者　近畿大学　西澤信善氏

(2) 1970 年代シンガポールにおける対外開放政策の展開と IMF コンサルテーション

報告者　首都大学東京大学院　坂東義徳氏
討論者　法政大学　鷲見誠良氏

(3) 1970 年代における都銀と信金の競争激化とリレーションシップバンキング

報告者　中央大学大学院　新井大輔氏
討論者　立命館大学　小倉義明氏

F 会場　403 教室
セッション：金融市場等の実証分析

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) 国際的なコモディティ先物市場の構造変化

報告者　武蔵大学　茶野　努氏
討論者　一橋大学　三隅隆司氏

(2) エマージング市場の海外資本流入の影響―為替政策と資本規制の観点からの考察

報告者　武蔵大学　大野早苗氏

専修大学　清水順子氏

討論者　日本総合研究所　清水　聡氏

C 会場　203 教室

セッション：国際金融 I

座長　九州大学　岩田健治氏

(1) 小国開放経済における為替リスクとその影響

報告者　杏林大学　中村周史氏

討論者　関西大学　高屋定美氏

(2) 産業別株式ポートフォリオの国際統合度

報告者　明星大学　中田勇人氏

討論者　立命館大学　青野幸平氏

D 会場　204 教室

セッション：アジアの金融

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 政府支配はベトナム上場企業の経営にどう影響を与えているか―3SLS による資本構造と収益性の同時推計

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　ライ・ティーン・フン・ニュン氏

討論者　名古屋市立大学　永野　護氏

(2) フィリピン商業銀行の経営効率性分析

報告者　日本貿易振興機構アジア経済研究所　齋藤　純氏

討論者　神戸大学　三重野文晴氏

(3) マレーシア為替・資本規制（1998 年）について―貿易への影響と ACU への応用

報告者　みずほコーポレート銀行　赤羽　裕氏

討論者　龍谷大学　村瀬哲司氏

3. 昼食　＜11:45～12:45＞

4. 特別講演　＜12:45～14:25＞

A 会場　101 教室

テーマ：国際金融システムの現状と展望

座長　慶應義塾大学　吉野直行氏

講演者　国際通貨研究所理事長（元財務官）　行天豊雄氏

講演者　財務官　中尾武彦氏

5. 国際金融パネル　＜14:35～16:50＞

B 会場　201 教室

テーマ：為替予測の実際

座長　立正大学　林　康史氏

(1) 為替予測の最先端研究

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

(2) 為替予測実践の最前線

報告者　野村證券　田中泰輔氏

(3) 為替予測の実践的研究

報告者　シティバンク銀行　高島　修氏

6. 自由論題　＜14:35～16:50＞

C 会場　203 教室

セッション：流動性とリスク―制度と理論

座長　上智大学　竹田陽介氏

(1) 戦略的デフォルト strategic defaults について

報告者　成城大学　福光　寛氏

討論者　立命館大学　松本　朗氏

(2) ノンバンク債権の証券化とオリジネーター破綻

報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏

討論者　桃山学院大学　松尾順介氏

(3) The Safer, the Riskier: A Model of Bank Leverage and Financial Instability

報告者　京都大学　敦賀貴之氏

日本銀行　加藤　涼氏

討論者　関西大学　宇惠勝也氏

D 会場　204 教室

セッション：金融政策

座長　関西学院大学　田中　敦氏

(1) Policy Responses under Inflation Targeting: A VAR Analysis with Sign Restrictions

報告者　大阪府立大学　立花　実氏

討論者　流通科学大学　小塚匡文氏

(2) 長期デフレ不況の理論モデル―ゼロ金利制約・テイラールール・産出ギャップ

報告者　早稲田大学　井上智洋氏

早稲田大学　品川俊介氏

中央大学　都築栄司氏

討論者　諏訪東京理科大学　中平千彦氏

E 会場　402 教室

セッション：地域金融

座長　東北福祉大学　鴨池　治氏

(1) Loan Portfolio Adjustments of Regional Financial Institutions to Regional Economic Conditions in the Japan's Post-Bubble Period: A Panel Cointegration Analysis

報告者　大阪産業大学　石橋尚平氏

討論者　財務省財務総合政策研究所　石川大輔氏

(2) 地域銀行による共同システムの導入効果

報告者　信州大学　山沖義和氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(3) Bank Deposit Interest Rate Pass-Through and Geographical Segmentation in Japanese Banking Markets: A Panel Cointegration Approach

報告者　経済産業研究所　内野泰助氏

討論者　九州大学　中田真佐男氏

7.　会員総会　＜17:00～17:50＞

A 会場　101 教室

8.　懇親会　＜18:00～20:00＞

11 月ホール地下 1 階生協ノーベンバー食堂

第 2 日　9 月 19 日（月・祝日）

9. 金融史パネル　＜9:30～11:45＞

E 会場　402 教室

テーマ：「近代移行期における貨幣と信用―決済の視点から」

座長　法政大学　靏見誠良氏

(1) 近世日本の貨幣・信用

報告者　松山大学　岩橋　勝氏

(2) 近代移行期日本の貨幣・信用

報告者　流通科学大学　加藤慶一郎氏

日本銀行　鎮目雅人氏

(3) 近代移行期中国の貨幣・信用

報告者　一橋大学　城山智子氏

討論者　住友史料館　安国良一氏

九州大学　今井亮一氏

10. 中央銀行パネル　＜9:30～11:45＞

A 会場　101 教室

テーマ：「グローバル経済下の金融政策」

座長　関西大学　本多佑三氏

(1) 米国連邦準備制度の危機対応

報告者　神戸大学　地主敏樹氏

(2) 経済・財政危機下での欧州中央銀行の金融政策―近年の非標準的金融政策を中心に

報告者　関西大学　高屋定美氏

(3) 金融危機後の日銀金融政策と短期金融市場

報告者　東短リサーチ　加藤　出氏

討論者　一橋大学　小川英治氏

神戸大学　高橋　亘氏

11. 自由論題　＜9:30～11:45＞

F 会場　403 教室

セッション：ファイナンス・行動ファイナンス

座長　一橋大学　三隅隆司氏

(1) 始値の効率性検証―9 ヵ国日次 10 株価指数の分析

報告者　学習院大学　辰巳憲一氏

学習院大学大学院　趙　潮氏

討論者　大阪大学　筒井義郎氏

(2) Borrowing Behavior and Attitudes towards Risk and Time: Experimental Approach

報告者　立命館大学　井澤裕司氏

近畿大学　マルデワ　グジェゴシュ氏

討論者　早稲田大学　晝間文彦氏

(3) 所得不確実性、危険回避および消費行動―日本の経験(1987-2009)

報告者　神戸大学大学院　田村英朗氏

討論者　流通科学大学　小塚匡文氏

C 会場　203 教室

セッション：国際金融Ⅱ

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) Balance of Payments Stages in the World over Three Decades

報告者　成蹊大学　大野正智氏

討論者　神戸大学　松林洋一氏

(2) 短期金融市場育成とベンチマーク金利の役割―タイのケースを中心に

報告者　文京学院大学　絹川直良氏

討論者　神戸大学　三重野文晴氏

(3) 新興国の供給ショックと先進国の低インフレ―3 カ国 DSGE モデルによる考察

報告者　アジア開発銀行研究所　河合正弘氏

日本銀行　平形尚久氏

日本銀行　岩崎雄斗氏

討論者　千葉経済大学　岡野衛士氏

D 会場　204 教室

セッション：各国の金融

座長　明治大学　北岡孝義氏

(1) The Effect of Financial Development and FDI Spill-over on Regional Economic Growth in China: Analysis based on Provincial Panel Data

報告者　九州大学大学院　劉　哲怡氏

討論者　福岡女子大学　張　艶氏

(2) ユーロ圏ソブリンリスクの国際波及と危機対応融資―国債利回りのボラティリティ分析

報告者　アジア開発銀行研究所　増田　篤氏

国際協力銀行　大重　斉氏

討論者　一橋大学　有吉　章氏

(3) ベトナムにおける銀行制度と金利形成

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏

討論者　一橋大学　奥田英信氏

G 会場　501 教室

セッション：中小企業の金融

座長　山口大学　兵藤　隆氏

(1) 企業の創出、規模と銀行間競争

報告者　広島大学　式見雅代氏

討論　立命館大学　小倉義明氏

(2) 中小企業金融における銀行と借り手の情報格差について―担保と貸出金利の相関性に関する検証

報告者　みずほコーポレート銀行　小林俊之氏

討論者　東洋大学　益田安良氏

(3) 東日本大震災が中小企業に与えた影響―全国中小企業景気動向調査結果より

報告者　信金中央金庫　品田雄志氏

討論者　日本政策金融公庫総合研究所　深沼　光氏

12. 昼食　＜11:45～12:45＞

13. 共通論題　＜12:45～16:00＞

A 会場：東日本大震災後の復興のための金融・資本市場の課題

共通論題の主旨

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) 震災復興の３原則

東京大学　伊藤隆敏氏

(2) 大規模災害後の復興と財政リスク

アジア開発銀行研究所　河合正弘氏

(3) 震災復興期における経済財政政策

慶應義塾大学　土居丈朗氏

(4) 民間資金の活用

野村資本市場研究所　関　雄太氏

討論者　東北福祉大学　鴨池　治氏

神戸大学　地主敏樹氏

14. 閉会挨拶

大会実行委員長　近畿大学　山上秀文氏

2012 年度春季大会（立正大学）

第 1 日　5 月 19 日（土）

1. 震災復興パネル　＜10:00～12:15＞
A 会場　341 教室
テーマ：震災後の復興に向けた経済的課題

座長　東北大学　西山慎一氏

(1) 東日本大震災からの復興と課題

報告者　東北福祉大学　鴨池　治氏

(2) 震災後の東北経済

報告者　日本銀行　福田一雄氏

(3) 震災復興に向けた資金供給の課題

報告者　法政大学　平田英明氏
討論者　一橋大学　植杉威一郎氏
討論者　神戸大学　地主敏樹氏

2. 国際金融パネル　＜10:00 ～12:15＞
B 会場 335 教室
テーマ「欧州財政危機の要因とその世界的波及」

座長　学習院大学　清水順子氏

(1) 欧州財政危機の要因

報告者　慶應義塾大学　嘉治佐保子氏

(2) ユーロという実験――通貨同盟における域内インバランス、クロスボーダーバンキング、債務再編、構造改革、金融システムの安定性

報告者　中央大学　鯉渕　賢氏

(3) 欧州財政危機への処方箋がはらむリスク――危機の波及は防げるのか？

報告者　国際協力銀行　西沢利郎氏
討論者　中央大学　田中素香氏
討論者　慶應義塾大学　土居丈朗氏

3.　自由論題　＜10:00～12:15＞
C 会場　334 教室
セッション：コモディティ

座長　多摩大学　宇佐美　洋氏

(1) コモディティ市場は金融市場化したのか？――構造 VAR に基づく検証

報告者　武蔵大学　大野早苗氏
武蔵大学　茶野　努氏

討論者　同志社大学　北坂真一氏

(2) シミュレーションによる値幅制限緩和・撤廃効果の分析――デフォルト・ リスクの観点から

報告者　東京工業品取引所　小野里光博氏

東京工業品取引所　山岡博士氏

東京工業品取引所　荒木浩介氏

討論者　多摩大学　宇佐美　洋氏

(3) アフリカ産油国へ原油価格が与える影響――ナイジェリアを例に

報告者　神戸大学大学院　出町一恵氏

討論者　武蔵大学　大野早苗氏

D 会場 324 教室

セッション：ファイナンス

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) 社債スプレッド変動要因と銀行の債券投資活動について――流動性の視点から２つの金融危機を比較して

報告者　青山学院大学　白須洋子氏

討論者　東京経済大学　安田行宏氏

(2) 格付けはスルーザサイクルといえるのか――シクリカルな要因が格付けに与える影響

報告者　一橋大学大学院　根本直子氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(3) CDS と債券価格・株価の関係――消費者金融会社に関するイベント・スタディ評価

報告者　武蔵大学　茶野　努氏

討論者　千葉商科大学　吉田　靖氏

E 会場 326 教室

セッション：金融財政政策の時系列分析

座長　上智大学　竹田陽介氏

(1) Taylor Rule or McCallum Rule for the Chinese Monetary Policy

報告者　一橋大学大学院　劉　佳氏

討論者　関西学院大学　田中　敦氏

(2) Effects of Public Investment on Sectoral Private Investment : A Factor Augmented VAR Approach

報告者　神戸大学　藤井隆雄氏

流通科学大学　小塚匡文氏

慶應義塾大学　平賀一希氏

討論者　大東文化大学　郡司大志氏

(3) Accounting for Relative Price Levels across Cities within Japan

報告者　駿河台大学　池野秀弘氏
討論者　愛知大学　打田委千弘氏

F 会場 322 教室
セッション：金融システムの安定化策
座長　近畿大学　安孫子勇一氏

(1) Mark-to-Funding による銀行貸出の時価評価への対応について
報告者　埼玉大学大学院　中沢浩志氏
討論者　日本大学　三井秀俊氏

(2) 預金保険制度の課題と展望
報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏
討論者　獨協大学　斉藤美彦氏

(3) 規制対応の公募増資が抱えるインセンティブ問題
報告者　早稲田大学大学院　鶴沢　真氏
討論者　神戸大学　高橋　亘氏

G 会場 323 教室
セッション：金融制度とマネーフロー
座長　一橋大学　奥田英信氏

(1) エクアドルのドル化政策の現状と展望
報告者　在エクアドル日本国大使館　木下直俊氏
立正大学　林　康史氏
討論者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏

(2) 株券電子化の与えた影響――決済リスクの削減と資金移動の観点から
報告者　証券保管振替機構　九内麻希氏
討論者　東京大学　神田秀樹氏

(3) On the Behavior of Money Flows on the Real Side and the Financial Side in Hokkaido Prefecture
報告者　小樽商科大学　神崎稔章氏
討論者　山形大学　山口昌樹氏

4. 昼食　＜12:15～13:30＞

5. 中央銀行パネル　＜13:30～15:45＞
A 会場　341 教室
テーマ：マクロプルーデンスと中央銀行――マクロプルーデンスの考え方、政策への取り組み、課題と展望を中心に
座長　成城大学　内田真人氏

(1) マクロプルーンスと中央銀行

報告者　日本銀行　宮野谷　篤氏

(2) マクロプルーンスと中央銀行－金融リスク管理の実務の視点から－

報告者　日本総合研究所　西口健二氏

(3) 証券化型金融のもとでのマクロプルーデンス：コンティンジェント転換証券と保険の役割

報告者　一橋大学　中村　恒氏

6. 特別セッションⅠ　＜13:30～15:45＞

〔立正大学 140 周年事業との共催〕

B 会場 335 教室

テーマ：石橋湛山の人と哲学――金融学者として、立正大学学長として

座長　立正大学　秦野　眞氏

(1) アメリカ人達が見た石橋湛山とケインズ主義

報告者　早稲田大学　池尾愛子氏

(2) 石橋湛山の自由主義

報告者　日本大学　寺西重郎氏

(3) 石橋湛山と現実主義――立正大学の視点から

報告者　立正大学　早川　誠氏

7. 自由論題　＜13:30～15:45＞

C 会場　334 教室

セッション：コーポレートファイナンス

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 労働債権の優先性と流動性不足

報告者　東京大学　田中茉莉子氏

討論者　専修大学　石原秀彦氏

(2) レバレッジ・ダイナミクスの分析――上場企業と非上場企業の比較

報告者　一橋大学大学院　吉田　隆氏

一橋大学　小西　大氏

討論者　慶應義塾大学　辻　幸民氏

(3) 負債構成の決定要因――情報の非対称性に着目した分析

報告者　慶應義塾大学　富田信太郎氏

討論者　東京理科大学　佐々木隆文氏

D 会場　324 教室

セッション：為替レートの実証分析

座長　神戸大学　岩壷健太郎氏

(1) The BOJ Interventions, Order Flow, and Financial Crisis

報告者　九州産業大学　吉田裕司氏

長崎大学　須齋正幸氏

討論者　早稲田大学　北村能寛氏

(2) Order flows, Fundamentals and Exchange rates

報告者　神戸大学　岩壷健太郎氏

Cass Business School　Ian W. Marsh 氏

討論者　筑波大学　永易　淳氏

E 会場 326 教室

セッション：日本の金融市場の諸問題

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) Nondivergent Rational Bubbles in the Japanese Stock Market?

報告者　神戸大学大学院　渡辺寛之氏

討論者　近畿大学　星河武志氏

(2) 為替相場の変動と貿易収支――マーシャル=ラーナー条件の一般化と J-カーブ効果の統合

報告者　明治学院大学　岡部光明氏

討論者　愛知大学　栗原　裕氏

F 会場 322 教室

セッション：経済発展と金融

座長　日本総合研究所　清水　聡氏

(1) The Role of FDI in Local Financial Development in Post-Reform China: Evidence from Panel Data

報告者　早稲田大学　大熊正哲氏

早稲田大学大学院　高　瑞東氏

愛知学泉大学　岩本光一郎氏

重慶大学　劉　辛氏

討論者　早稲田大学　小倉義明氏

(2) 郷里送金の国内産業への波及効果――産業連関表を使ったメキシコの事例分析

報告者　国際通貨研究所　松井謙一郎氏

討論者　一橋大学　奥田英信氏

8. 特別講演 I　＜16:00～17:00＞

H 会場　石橋湛山記念講堂

座長　慶應義塾大学　吉野直行氏

講演者　金融庁長官　畑中龍太郎氏

演題：金融行政における諸課題

9. 会員総会　　＜17:10 ～18:10＞
H 会場　石橋湛山記念講堂

10. 懇親会　　＜18:30～20:30＞
会場　ゆうぽうと

第 2 日　5 月 20 日（日）

11. 特別セッションⅡ　　＜10:00～12:30＞
H 会場　石橋湛山記念講堂
テーマ：金融危機後の北東アジアにおける金融協力

座長　広島大学　矢野順治氏

(1) The Present Situation and Outlook of RMB Internationalization

報告者　華東師範大学　黄　澤民氏

(2) グローバル金融危機と経済パラダイム：韓国の経験を中心に

報告者　韓国金融研究院　金　東煥氏

(3) 金融危機後の北東アジアにおける金融協力

報告者　一橋大学　清水啓典氏

討論者　一橋大学　小川英治氏
討論者　神戸大学　金京拓司氏

12. 自由論題　　＜10:00～12:15＞
B 会場　335 教室
セッション：金融機関

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 労働金庫におけるリレーションシップバンキング

報告者　岡山大学　三村　聡氏
討論者　横浜市立大学　藤野次雄氏

(2) 銀行合併が効率性を向上させるか？――地方銀行による実証的証拠

報告者　一橋大学大学院　郎　霊氏
討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

(3) 中国における邦銀の競争力

報告者　山形大学　山口昌樹氏
討論者　拓殖大学　山村延郎氏

C 会場　334 教室

セッション：国際金融

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) Are Consistent Pegs Really More Prone to Currency Crises?：An Analysis Using Matching Estimators

報告者　神戸市外国語大学　江阪太郎氏

討論者　経済産業研究所　内野泰助氏

(2) Regional Inflation and Industrial Structure in Monetary Union

報告者　筑波大学　永易　淳氏

討論者　大阪経済大学　福本幸男氏

(3) Lessons from Past Crisis Experience and Its Lessons to Asia：Banking Behavior and Asset Bubble

報告者　慶應義塾大学　吉野直行氏

金融庁　中村友哉氏

金融庁金融研究センター　境　吉隆氏

討論者　神戸大学　高橋　亘氏

D 会場　324 教室

セッション：金融史

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 17 世紀オランダにおける振替銀行設立とイマジマリー・マネー

報告者　名古屋大学大学院　橋本理博氏

討論者　日本銀行　鎮目雅人氏

(2) 先駆的銀行合同例の地銀間比較――第一合同銀行と藝備銀行との財務諸表の比較を中心として

報告者　岡山大学大学院　高橋義雄氏

討論者　北九州市立大学　迎　由理男氏

E 会場　326 教室

セッション：金融・ファイナンスの実証分析

座長　明治大学　北岡孝義氏

(1) Return and Volatility Spillovers between Japanese and Chinese Stock Markets: An Analysis of Overlapping Trading Hours with High-frequency Data

報告者　対外経済貿易大学　西村友作氏

大阪大学　筒井義郎氏

関西学院大学　平山健二郎氏

討論者　早稲田大学　宇野　淳氏

(2) What Determines CDS Premium?：Simultaneous Equation System Approach

報告者　日本政策投資銀行　宮川大介氏

日本大学　渡邉修士氏

討論者　一橋大学　沖本竜義氏

(3) 外国為替レートにおける季節性

報告者　立正大学大学院　歌代哲也氏

討論者　東京経済大学　熊本方雄氏

13. 昼食　　＜12:15 ～13:30＞

14. 共通論題　　＜13:30～16:30＞

H 会場　石橋湛山記念講堂

テーマ：金融危機後の金融規制の新潮流

座長　慶應義塾大学　池尾和人氏

(1) リーマン・ショック後の金融規制改革

報告者　日本銀行　山岡浩巳氏

(2) 米英における金融規制をめぐる最近の動向と議論――ドット・フランク法を中心に

報告者　東京大学　岩原紳作氏

(3) 自己資本規制のマクロ経済学的な根拠について

報告者　一橋大学　齊藤　誠氏

(4) 金融規制の奔流と金融機関経営行動

報告者　みずほ証券　藤井健司氏

15. 閉会挨拶

大会実行委員長　立正大学　林　康史氏

2012 年度秋季大会（北九州市立大学）

第 1 日　9 月 15 日（土）

1. 金融史パネル　＜10:00～12:15＞
A 会場　　D201 教室
テーマ：1932 年日銀引受国債発行はどのようにして始まったのか――大蔵省、日本銀行、シンジケート銀行からの考察

座長　法政大学　靏見誠良氏

(1) 日銀引受国債発行方式の形成過程――1932 年

報告者　甲南大学　永廣　顕氏

(2) 国債引受シンジケート銀行と売オペ――1931-37 年

報告者　麗澤大学　佐藤政則氏
討論者　慶應義塾大学　井手英策氏
討論者　東京経済大学　釜江廣志氏
討論者　日本大学　寺西重郎氏

2. 震災復興パネル　＜10:00～12:15＞
B 会場　D202 教室
テーマ：震災復興に向けた金融・財政面ならびに制度面における課題

座長　東北福祉大学　鴨池　治氏

(1) 被災地における中小企業金融の現状と課題――『震災復興企業実態調査』の調査結果を踏まえて

報告者　東北大学　西山慎一氏

(2) 震災後の東北地方における金融面の現状と課題

報告者　東北財務局　明瀬光司氏

(3) 震災復興と財政

報告者　一橋大学　佐藤主光氏
討論者　青山学院大学　相澤朋子氏
討論者　みずほ総合研究所　小野有人氏

3. 自由論題　＜10:00～12:15＞
C 会場　D301 教室
セッション：アジアの金融

座長　愛知大学　栗原　裕氏

(1) Capital Structure, Investment, and Growth of Listed Companies in Vietnam: An Estimation of the Influence of State Ownership by 3SLS

報告者　一橋大学大学院　Lai Thi Phuong Nhung 氏

討論者　広島修道大学　Nguyen Duc Lap 氏

(2) Concentration and Competition in the Banking Sector of Bangladesh: An Empirical Investigation

報告者　立命館アジア太平洋大学　鈴木　泰氏

チッタゴン大学　S. M. Sohrab Uddin 氏

討論者　アジア経済研究所　齋藤　純氏

(3) Islamic Rates of Return and Conventional Interest Rates in Malaysian Deposit Market

報告者　新潟大学　伊藤隆康氏

討論者　東洋大学　中川利香氏

D 会場　D302 教室

セッション：金融市場の実証分析

座長　一橋大学　三隅隆司氏

(1) ゼロ金利制約下におけるフィッシャー効果

報告者　創価大学　小林孝次氏

討論者　新潟大学　伊藤隆康氏

(2) 日本の商品先物市場におけるボラティリティの長期記憶性に関する分析

報告者　日本大学　三井秀俊氏

討論者　長崎大学　森保　洋氏

E 会場　D401 教室

セッション：内外のリテール・地域金融

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) イギリスにおける金融排除問題への取組みに関する考察――クレジットユニオン業界を中心として

報告者　成城大学　峯岸信哉氏

討論者　日本大学　長谷川　勉氏

(2) アメリカの地域開発における官民一体となった支援ネットワーク

報告者　大阪市立大学　森中由貴氏

討論者　駒澤大学　齋藤　正氏

(3) 米国の消費者信用とリテール金融

報告者　名城大学　前田真一郎氏

討論者　静岡大学　居城　弘氏

F 会場　D402 教室

セッション：金融政策

座長　神戸大学　小林照義氏

(1) 銀行業の寡占化は金融政策にいかなる影響をもたらすか？

報告者　弘前大学　山本康裕氏

討論者　中央大学　奥山英司氏

(2) Robust Control and Asymmetries in Central Bank Forecasting

報告者　久留米大学　池田太郎氏

討論者　日本銀行　武藤一郎氏

(3) The Balance Sheet Channel of Monetary Policy: Evidence from the Panel Data of Japanese Manufacturing Firms

報告者　中央大学　増田公一氏

討論者　関西大学　本多佑三氏

G 会場　　D403 教室

セッション：金融システム

座長　松山大学　掛下達郎氏

(1) 決済システム研究の新たな地平――存在論から認識論的分析へ

報告者　ソーシャル・サイエンス・ラボ　河野憲嗣氏

討論者　麗澤大学　中島真志氏

(2) Financial System as a Public Good in an Overlapping-generations Economy

報告者　慶應義塾大学　塩澤修平氏

討論者　神奈川大学　酒井良清氏

4. 昼食　＜12:15～13:30＞

5. 中央銀行パネル　＜13:30～15:45＞

A 会場　　D201 教室

テーマ：中央銀行の市場とのコミュニケーション

座長　神戸大学　地主敏樹氏

(1) 中央銀行の独立性は担保されるか――日本銀行の場合

報告者　上智大学　竹田陽介氏

ニッセイ基礎研究所　矢嶋康次氏

討論者　神戸大学　高橋　亘氏

(2) 欧州中央銀行の市場との対話――ECB のコミュニケーション政策は効果があったのか？

報告者　関西大学　高屋定美氏

討論者　三菱東京 UFJ 銀行　矢口　満氏

(3) 非伝統的金融政策下における FRB の市場とのコミュニケーション

報告者　大阪府立大学　立花　実氏

討論者　三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券　森山昌俊氏

6. 国際金融パネル　＜13:30～15:45＞

B 会場　D202 教室

テーマ：日中金融協力と国際システム

座長　明治大学　勝　悦子氏

(1) 人民元の国際化と日中金融協力

報告者　財務省国際局開発政策課長　栗原　毅氏

(2) 円・人民元直接交換市場とアジアの国際通貨決済システム

報告者　信金中央金庫　露口洋介氏

(3) 人民元「国際化」と香港金融市場

報告者　京都女子大学　鳥谷一生氏

討論者　横浜国立大学　上川孝夫氏

7. 自由論題　＜13:30～15:45＞

C 会場　　D301 教室

セッション：国際金融 1

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) Global Retail Banking in Emerging Markets: Developments in Brazil & Beyond

報告者　九州大学大学院　Dustin j. Brewer 氏

討論者　東北学院大学　伊鹿倉正司氏

(2) 外資系銀行を含む東南アジア主要銀行の経営効率の変化

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　竹　康至氏

討論者　日本総合研究所　清水　聡氏

(3) 日系現地法人の資金調達環境と具体的資金調達スキームの分類

報告者　日本政策金融公庫　海上泰生氏

討論者　中央大学　根本忠宣氏

D 会場　D302 教室

セッション：マクロプルーデンス政策

座長　香川大学　藤井宏史氏

(1) 自己資本比率規制の改正とグローバル経済への影響

報告者　広島修道大学　中井教雄氏

討論者　中京大学　英　邦広氏

(2) 小国開放経済におけるマクロプルーデンスと金融政策

報告者　名古屋大学　高久賢也氏

神戸大学　北野重人氏

討論者　九州大学　中村周史氏

E 会場　D401 教室

セッション：金融システムにおける公的部門の役割

座長　明治大学　渡辺良夫氏

(1) Analyses of Public Investment Shock in Japan: Factor Augmented Vector Autoregressive Approach

報告者　慶應義塾大学　平賀一希氏

神戸大学　藤井隆雄氏

流通科学大学　小塚匡文氏

討論者　滋賀大学　得田雅章氏

(2) 緊急信用保証制度の倒産防止効果――特別信用保証制度と比較して

報告者　同志社大学大学院　内木栄莉子氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

F 会場　D402 教室

セッション：株式市場の理論・実証分析

座長　慶應義塾大学　金子　隆氏

(1) 投資家の意見のばらつきが取引量とボラティリティーに与える影響

報告者　慶應義塾大学大学院　池田直史氏

討論者　大阪大学　太田　亘氏

(2) 資産の空売り規制と価格変動

報告者　岡山商科大学　小嶋寿史氏

討論者　関西大学　宇惠勝也氏

G 会場　D403 教室

セッション：家計の金融行動

座長　早稲田大学　晝間文彦氏

(1) 金融教育が家計の金融資産選択に及ぼす影響――投資家タイプ別にみた教育効果測定の試み

報告者　県立広島大学　村上恵子氏

京都産業大学　西村佳子氏

討論者　北星学園大学　皆木建男氏

(2) リスク認知と生活保障としての金融商品の需要形成プロセス――生活リスクへの対応は生命保険、損害保険、預貯金、有価証券で異なるか

報告者　生命保険文化センター　林　晋氏

討論者　鹿児島大学　永田邦和氏

(3) 相続による地域別家計金融資産への影響

報告者　野村資本市場研究所　宮本佐知子氏

討論者　早稲田大学　晝間文彦氏

8. 特別講演　＜16:00～17:00＞

H 会場　A101 教室

座長　日本金融学会会長、同志社大学　藤原秀夫氏

講演者　野村資本市場研究所　関　志雄氏

演題：中国の台頭と日本

9. 会員総会　＜17:10 ～18:10＞

H 会場　　A101 教室

10. 懇親会　＜18:30～20:30＞

会場　北九州市立大学　生協食堂

第 2 日　9 月 16 日（日）

11. 特別セッション　＜10:00～12:30＞

I 会場　C302 教室

日韓交流セッション：金融市場の安定化に向けて

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) Estimating Monetary Policy Rules When Interest Rates Are Stuck at Zero

報告者　Korea University　Jinill Kim 氏

討論者　日本銀行　加藤　涼氏

(2) Bayesian Stock Market Instability Index

報告者　Keimyung University　Tae Yoon Kim 氏

Yonsei University　Kyung Ju Oh 氏

Hana Institute of Finance　Chiho Kim 氏

討論者　一橋大学　渡部敏明氏

(3) A Unified Model: Arbitrage-free Term Structure Movements of Flow Risks

報告者　Thomas Ho Company　Thomas S. Y. Ho 氏

Hanyang University　Sang Bin Lee 氏

討論者　東京大学　福田慎一氏

12. 自由論題　＜10:00～12:15＞

C 会場　D301 教室

セッション：国際金融 2

座長　名古屋大学　金井雄一氏

(1) アジアにおけるバスケット通貨の展望――企業財務の視点から

報告者　みずほコーポレート銀行　赤羽　裕氏

討論者　九州大学　岩田健治氏

(2) 国際資本移動の現代的特徴――米国金融市場と国際資本移動

報告者　名城大学　高山晃郎氏

討論者　広島修道大学　川本明人氏

D 会場　D302 教室

セッション：ファイナンス

座長　愛知学院大学　内田　滋氏

(1) Organizational Complexity and the Speed of Adjustment toward Target Leverage

報告者　一橋大学　小西　大氏

一橋大学大学院　中嶋　幹氏

討論者　東京経済大学　石川雅也氏

(2) 景気動向と個人デフォルトの関係――階層ベイズ・パネル・プロビット・モデルによる検証

報告者　三菱総合研究所　奥村拓史氏

神戸大学　松林洋一氏

討論者　日本銀行　磯貝　孝氏

E 会場　D401 教室

セッション：国際金融 3

座長　東京経済大学　釜江廣志氏

(1) Financial Market Imperfection in an Open Economy

報告者　岡山商科大学　井田大輔氏

討論者　愛知大学　栗原　裕氏

(2) EBS 外国為替直物市場における指値注文のライフタイム

報告者　長崎大学　須齋正幸氏

九州産業大学　吉田裕司氏

討論者　北星学園大学　皆木建男氏

F 会場　D402 教室

セッション：中国の金融制度

座長　大阪市立大学　清田　匡氏

(1) 中国農村金融改革における土地制度改革の役割

報告者　一橋大学大学院　張　焱氏

討論者　熊本学園大学　坂本　正氏

(2) 中国における第三者割当増資の実証分析

報告者　同志社大学大学院　兪　傑氏

同志社大学　新関三希代氏

討論者　青山学院大学　亀坂安紀子氏

G 会場　D403 教室

セッション：金融史

座長　麗澤大学　佐藤政則氏

(1) 太政官札、会計基立金と商法司

報告者　同志社大学　鹿野嘉昭氏

討論者　国士舘大学　野下保利氏

(2) 近代中国「銭荘」のビジネスモデルとその衰退

報告者　麗澤大学　陳　玉雄氏

討論者　早稲田大学　矢後和彦氏

13. 昼食　＜12:15～13:30＞

14. 共通論題　＜13:30～16:30＞

H 会場　　A101 教室

テーマ：アジアの成長と日本の金融―アジアを取り巻く金融環境の変化と成長のためのアジア金融システム

座長　慶應義塾大学　吉野直行氏

(1) アジアにおける JBIC の役割とインフラ・ファイナンス

報告者　国際協力銀行副総裁　渡辺博史氏

(2) アジアにおける金融協力

報告者　財務省国際局地域協力課長　中村　修氏

(3) アジアにおける日本の金融機関の成長機会

報告者　ドイツ証券マネージングディレクター　山田能伸氏

(4) アジアにおける外国銀行の展開――タイと中国を中心に

報告者　山形大学　山口昌樹氏

15. 閉会挨拶

大会実行委員長　北九州市立大学　迎　由理男氏

2013 年度春季大会（一橋大学）

第 1 日　5 月 25 日(土)

1. 金融史パネル　＜10:00～12:00＞
A 会場　31 教室
テーマ：国際通貨システムの規制と改革――1960-70 年代の OECD-WP3 を中心に――
座長　早稲田大学　矢後和彦氏
(1) Is It Possible to Regulate International Finance? Evidences from the Debate on the Eurodollar Market in Basel, Washington and Paris
報告者　Université de Genève　Carlo Edoardo Altamura 氏
(2) 国際通貨システムの転換と WP3――固定相場制からフロートへ――
報告者　横浜国立大学　西川　輝氏
(3) Coping with Globalization: France at the OECD WP3 and the Reform of the International Monetary System (1961-1979)
報告者　Université de Rouen 大学院　Floriane Galeazzi 氏
討論者　Université de Rouen　Olivier Feiertag 氏
2. 自由論題　＜10:00 ～12:00＞
B 会場 36 教室
セッション：銀行業の産業組織
座長　早稲田大学　小倉義明氏
(1) Market Evaluations and Strategic Factors: a Comparison from Asian Banks' M&A and Alliances
報告者　青山学院大学　白須洋子氏
討論者　Bank of Canada　南橋尚明氏
(2) Bank Diversification into the Insurance Business: Effects of Deregulation of Bank-sales Channel at Japanese Banks
報告者　一橋大学　小西　大氏
中央大学　奥山英司氏
東京経済大学　安田行宏氏
討論者　中央大学　鯉渕　賢氏
(3) シンジケートローンの組成とアレンジャーの決定要因について
報告者　大阪経済大学　秋吉史夫氏
Bank of Canada　南橋尚明氏
討論者　一橋大学　植杉威一郎氏
C 会場　38 教室

セッション：各国金融機関

座長　立命館大学　播磨谷浩三氏

(1) ロイズ銀行初期金融――「インサイダー・レンディング」を超えて――

報告者　立教大学大学院　陶山悠紀美氏

討論者　麗澤大学　陳　玉雄氏

(2) 中国における外資銀行の収益率の低下――金融規制緩和の必要性――

報告者　一橋大学大学院　郎　霊氏

討論者　名古屋大学　家森信善氏

(3) GCC 諸国に展開するイスラム銀行の規模の経済性と範囲の経済性

報告者　筑波大学　上山　一氏

討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

D 会場　24 教室

セッション：日本の金融システム

座長　立命館大学　青野幸平氏

(1) 信金・信組の収益力と不良資産処理

報告者　関西外国語大学　堀江康熙氏

討論者　福岡大学　有岡律子氏

(2) 労働金庫の財務分析

報告者　岡山大学　三村　聡氏

討論者　横浜市立大学　藤野次雄氏

(3) わが国の新興国株式投信におけるファンド設定者と投資家の行動分析

報告者　成蹊大学　俊野雅司氏

討論者　学習院大学　辰巳憲一氏

E 会場　26 教室

セッション：国際金融

座長　東洋大学　川﨑健太郎氏

(1) The AMU Deviation Indicators Based on the Purchasing Power Parity and Adjusted by the Balassa-Samuelson Effect

報告者　一橋大学　小川英治氏

一橋大学大学院　王　志乾氏

討論者　中央大学　田中素香氏

(2) シンガポールドルから考える通貨バスケットの特性

報告者　みずほコーポレート銀行　赤羽　裕氏

討論者　横浜国立大学　佐藤清隆氏

(3) How Does the Regional Monetary Unit Work as a Surveillance Tool in East Asia?

報告者　東洋大学　川﨑健太郎氏

討論者　学習院大学　清水順子氏

F 会場　28 教室

セッション：金融政策

座長　千葉経済大学　岡野衛士氏

(1) 米国における非伝統的金融政策の効果――VAR モデルによる検証――

報告者　関西学院大学　澤田吉孝氏

討論者　早稲田大学　原田　泰氏

(2) 2000 年代中期の日本の景気回復と量的緩和政策――Cointegrated VAR による検証――

報告者　沖縄国際大学　池宮城尚也氏

討論者　流通科学大学　小塚匡文氏

(3) ゼロ金利下で量的緩和政策は有効か？

報告者　早稲田大学　井上智洋氏

早稲田大学　品川俊介氏

中央大学　都築栄司氏

東京電機大学　上浦　基氏

討論者　中央大学　浅田統一郎氏

3. 昼食　＜12:00～13:20＞

4.　中央銀行パネル　＜13:20～15:20＞

A 会場　31 教室

テーマ：デフレ脱却と中央銀行――非伝統的金融政策の効果と限界――

座長　神戸大学　高橋　亘氏

(1) 先進国中央銀行の非伝統的金融政策――その手段、効果、問題点――

報告者　専修大学　田中隆之氏

(2) 伝統的金融政策の限界とインフレーション・ターゲティングの瓦解

報告者　東京大学　岩本康志氏

(3) デフレ脱却とマネタイゼーション

報告者　BNP パリバ証券　河野龍太郎氏

討論者　IMF アジア太平洋局　武田真彦氏

5. 特別セッション I　＜13:20～15:20＞

C 会場 38 教室

日韓交流セッション

座長　一橋大学　奥田英信氏

(1) Term Structure Dynamics with Macro Factors using High Frequency Data

報告者　Texas A&M University　Hwagyun Kim 氏

Bank of Korea　Hail Park 氏

討論者　一橋大学　高見澤秀幸氏

(2) The Impact of Sudden Change on Long Memory between Japanese and Korean Stock Market

報告者　Pusan National University　Sang Hoon Kang 氏

Pusan National University　Seong-Min Yoon 氏

討論者　武蔵大学　大野早苗氏

(3) Measuring Core Inflation under Price Divergence /フルペーパー

報告者　Bureau of Economic Analysis　Ryan Greenaway-McGrevy 氏

Sungkyunkwan University　Youngse Kim 氏

University of Texas at Dallas　Donggyu Sul 氏

討論者　駿河台大学　池野秀弘氏

6. 自由論題　＜13:20～15:20＞

B 会場　36 教室

セッション：金融規制・金融契約

座長　みずほ総合研究所　小野有人氏

(1) バーゼルⅢ（資本バッファー）の日本での運用に係る考察

報告者　財務省　鈴木善計氏

青山学院大学　白須洋子氏

京都大学　川北英隆氏

討論者　日本銀行　倉知善行氏

(2) Function of Collateral when Asset Class is Account Receivables and Inventory: A Comparative Analysis of Japanese and US Bank Inspection Manuals

報告者　関西外国語大学　金城亜紀氏

討論者　東京大学　天谷知子氏

D 会場　24 教室

セッション：地域金融

座長　名古屋大学　家森信善氏

(1) 地域金融機関における貸出金利の裁量性について

報告者　大阪産業大学　石橋尚平氏

討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

(2) 中小企業の借入金利等に関する一考察――金融機関の業態によって決定要因に差異はあるのか？――

報告者　日本政策金融公庫　森岡　功氏

討論者　近畿大学　安孫子勇一氏

(3) 「円滑化法」が中小企業金融に与える影響についての実証研究

報告者　一橋大学大学院　近藤隆則氏
討論者　神戸大学　内田浩史氏

E 会場 26 教室
セッション：企業金融
座長　慶應義塾大学　辻　幸民氏

(1) 信用格付のイベント・スタディによる研究
報告者　秋田県立大学　宮本道子氏
討論者　専修大学　手嶋宣之氏

(2) 外生的ショックにおける株価反応と現金保有――コミットメントラインとの比較――
報告者　三菱経済研究所　池田直史氏
慶應義塾大学　富田信太郎氏
討論者　流通科学大学　福田司文氏

(3) Structure of Bank Loan Debt: Evidence from Newly Listed Firms in Japan
報告者　長崎大学　式見雅代氏
討論者　早稲田大学　小倉義明氏

F 会場 28 教室
セッション：地域金融とリスクシェアリング
座長　一橋大学　中村　恒氏

(1) ソーシャルメディアと地域金融機関
報告者　茨城大学　内田　聡氏
討論者　神奈川大学　数阪孝志氏

(2) Bank Competition and Local Employment in Japan: A Causal Link
報告者　早稲田大学　大熊正哲氏
討論者　日本政策投資銀行　宮川大介氏

(3) Optimal Risk Sharing in the Presence of Moral Hazard under Market Risk and Jump Risk
報告者　一橋大学　三隅隆司氏
一橋大学　中村　恒氏
一橋大学　高岡浩一郎氏
討論者　青山学院大学　伏屋広隆氏

7. 特別講演 I　＜15:40～16:40＞
G 会場　兼松講堂
座長　一橋大学　北村行伸氏
講演者　IDEI, Université Toulouse 1　Jean Tirole 氏
演題：What Future for the Eurozone Governance?

8. 会員総会　＜16:50 ～17:30＞
G 会場　兼松講堂

9. 懇親会　＜18:00～20:00＞
会場　一橋大学 国立東キャンパス マーキュリータワー7 階

第 2 日　5 月 26 日(日)

10. 自由論題　＜9:30～11:30＞
B 会場　36 教室
セッション：マクロ経済分析
座長　専修大学　石原秀彦氏
(1) マクロ金融市場とリスク・プレミアム
報告者　早稲田大学　米澤康博氏
三井住友信託銀行　大森孝造氏
討論者　日本政策投資銀行　宮川大介氏
(2) Non-regular Workers and the Stagnant Economy
報告者　神戸大学大学院　海野晋悟氏
討論者　東北大学　西山慎一氏
(3) 公共投資と製造業の設備投資行動――FAVAR アプローチによる検証――
報告者　流通科学大学　小塚匡文氏
東海大学　平賀一希氏
福山大学　藤井隆雄氏
討論者　神戸大学　畠田　敬氏
C 会場　38 教室
セッション：ファイナンス関連分野――民法改正&地域物価――
座長　東京経済大学　安田行宏氏
(1) ファイナンスから見た民法改正
報告者　横浜国立大学　高橋正彦氏
討論者　近畿大学　安孫子勇一氏
(2) Pairwise Tests of Convergence of Japanese Local Price Levels
報告者　駿河台大学　池野秀弘氏
討論者　愛知大学　栗原　裕氏
D 会場　24 教室
セッション：アジアの金融
座長　京都大学　三重野文晴氏

(1) 景気循環と東アジアの経済統合

報告者　横浜国立大学大学院　章　沙娟氏

討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(2) Exchange Rate Appreciation and Export Price Competitiveness: Industry-specific Real Effective Exchange Rates of Japan, Korea and China

報告者　横浜国立大学　佐藤清隆氏

学習院大学　清水順子氏

横浜国立大学　Nagendra Shrestha 氏

横浜国立大学大学院　章　沙娟氏

討論者　慶應義塾大学　吉野直行氏

(3) 中国の為替・資本規制運営の特徴と人民元の国際化

報告者　三菱東京 UFJ 銀行　國枝康雄氏

討論者　立命館大学　西村陽造氏

E 会場　26 教室

セッション：国際金融の新潮流

座長　東京大学　福田慎一氏

(1) Does Exchange Rate Volatility Deter Japan-China Trade? Evidence from the Pre- and Post-Exchange Rate Reform in China

報告者　対外経済貿易大学　西村友作氏

関西学院大学　平山健二郎氏

討論者　成蹊大学　大野正智氏

(2) ビッグマック価格は国際的な価格尺度になりえるか

報告者　大阪経済大学　福本幸男氏

討論者　神戸市外国語大学　江阪太郎氏

(3) Exchange Rate Risk Management of Japanese Firms: New Findings from Questionnaire Survey

報告者　学習院大学　清水順子氏

東京大学　伊藤隆敏氏

中央大学　鯉渕　賢氏

横浜国立大学　佐藤清隆氏

討論者　中央大学　中條誠一氏

F 会場　28 教室

セッション：ユーロ経済

座長　神戸大学　岩壷健太郎氏

(1) ユーロ圏 PIIGS 諸国の対外債務の持続可能性について

報告者　三井住友アセットマネジメント　西垣秀樹氏

討論者　東京経済大学　熊本方雄氏

(2) ユーロ危機と金融監督――「バンキング・ユニオン」という視点――

報告者　金沢大学　佐藤秀樹氏

討論者　九州大学　岩田健治氏

(3) ユーロ瓦解につながる金融活断層――ユーロ決済システム・ターゲット 2 の不均衡問題――

報告者　佐賀大学　米倉　茂氏

討論者　福山大学　尾田温俊氏

11. 昼食　＜11:30 ～12:50＞

12. 特別講演Ⅱ　＜12:50～13:50＞

G 会場　兼松講堂

座長　一橋大学　小川英治氏

講演者　日本銀行総裁　黒田東彦氏

13. 共通論題　　＜14:00～17:00＞

G 会場　兼松講堂

テーマ：グローバル金融とガバナンス

座長　一橋大学　小川英治氏

(1) ソブリンリスクとグローバルガバナンス

報告者　東京大学　伊藤隆敏氏

(2) 国際金融規制改革の有効性

報告者　東京大学　天谷知子氏

(3) 会計・監査・ガバナンスの一体改革での課題

報告者　青山学院大学　八田進二氏

討論者　慶應義塾大学　深尾光洋氏

討論者　日本総合研究所　翁　百合氏

14. 閉会挨拶

大会実行委員長　一橋大学　小川英治氏

2013 年度秋季大会（名古屋大学）

第 1 日　9 月 21 日(土)

1. 震災復興金融パネル　＜10:00～12:00＞
カンファレンスホール
テーマ：震災時の中小企業金融

座長　東北福祉大学　鴨池　治氏

(1) Trading Partners and Firm Location Choice: Evidence from the Great East-Japan Earthquake

報告者　みずほ総合研究所　小野有人氏

(2) 東日本大震災と企業の二重債務問題

報告者　東北大学　西山慎一氏

(3) 支援現場からみた復興金融

報告者　東日本大震災事業者再生支援機構　荒波辰也氏

討論者　日本経済研究センター　増島雄樹氏

討論者　神戸大学　地主敏樹氏

2. 自由論題　＜10:00～12:00＞
経済学部　第一講義室
セッション：　国際金融 1

座長　学習院大学　村瀬英彰氏

(1) 対外直接投資の収益性の課題――新興国での良質な案件生成が鍵

報告者　内閣府　加藤卓生氏

討論者　成蹊大学　永野　護氏

(2) Hot Money Flow, Money Supply, Credit and Residential Property Prices in China

報告者　武蔵大学　大野早苗氏

法政大学　胥　鵬氏

討論者　一橋大学　塩路悦朗氏

(3) Prudential Capital Controls: The Impact of Different Collateral Constraint Assumptions

報告者　京都大学　敦賀貴之氏

日本銀行　片桐　満氏

日本銀行　加藤　涼氏

討論者　神戸大学　北野重人氏

経済学部　第二講義室
セッション：国際金融 2

座長　関西大学　髙屋定美氏

(1) The Spillover Analysis of the African Stock Markets in the Crisis Period

報告者　滋賀大学　吉田裕司氏

甲南大学　杉本喜美子氏

大阪学院大学　松木　隆氏

討論者　筑波大学　永易　淳氏

(2) ドル化政策実施国における中央銀行の役割と機能

報告者　東海大学　木下直俊氏

立正大学　林　康史氏

討論者　立命館大学　大田英明氏

(3) 2000 年代の金融危機と外国為替相場の変動――日本円と韓国ウォン相場の非対称性を中心に

報告者　龍谷大学　竹中正治氏

国際通貨研究所　佐久間浩司氏

討論者　長崎大学　須齋正幸氏

法学部　第一講義室

セッション：企業金融

座長　近畿大学　安孫子勇一氏

(1) ファミリー企業と資本構成

報告者　一橋大学大学院　太宰北斗氏

討論者　京都産業大学　福田充男氏

(2) 資本構成の調整手段に関する研究――日本の上場企業のデータをもとに

報告者　日本政策投資銀行　岡本弦一郎氏

討論者　慶應義塾大学　辻　幸民氏

(3) 目標負債比率の決定要因と調整速度――負債比率の部分調整モデルを用いた分析

報告者　慶應義塾大学　富田信太郎氏

討論者　一橋大学　花崎正晴氏

法学部　第三講義室

セッション：パーソナル・ファイナンス

座長　名城大学　前田真一郎氏

(1) The Impact of Public Insurance on Private Insurance Demand: Is Private Insurance a Normal Good?

報告者　長崎大学　大倉真人氏

討論者　明治大学　浅井義裕氏

(2) 米国の高等教育資金形成制度の概要と日本への示唆

報告者　野村資本市場研究所　宮本佐知子氏

討論者　札幌大学　飯田隆雄氏

(3) 金融知識の情報源

報告者　大東文化大学　郡司大志氏

討論者　一橋大学　祝迫得夫氏

3. 昼食　＜12:00～13:00＞

4. 国際金融パネル ＜13:00～15:00＞

カンファレンスホール

テーマ：国際資金フローと世界金融危機

座長　神戸大学　藤田誠一氏

(1) 国際資金フロー・欧州金融機関・金融危機

報告者　神戸大学　松林洋一氏

神戸大学　藤田誠一氏

神戸大学　北野重人氏

(2) 金融危機とベイルアウト

報告者　BNP パリバ証券　中空麻奈氏

(3) 金融危機と信用外部性

報告者　日本銀行　加藤　涼氏

5. 自由論題　＜13:00～15:00＞

経済学部　第一講義室

セッション：金融政策 1

座長　神戸大学　小林照義氏

(1) Active Policy Rule versus Ineffective Monetary Policy: TVP-VAR Analysis of Chinese Monetary Policy from 1994 to 2012

報告者　一橋大学大学院　劉　佳氏

討論者　東京大学　小枝淳子氏

(2) A Regime-Switching SVAR Analysis of Zero Interest Rate Policy

報告者　東京大学　小枝淳子氏

一橋大学　林　文夫氏

討論者　関西大学　本多佑三氏

(3) The Effects of Commodity Price Shocks and Systematic Monetary Policy in Developed Countries

報告者　京都大学大学院　関根篤史氏

討論者　神戸大学　柴本昌彦氏

経済学部　第二講義室

セッション：地域金融

座長　中央大学　根本忠宣氏

(1) 地域金融機関の店舗展開が地元企業に与える影響――北海道における信用金庫の事例の検証

報告者　釧路公立大学　尾崎泰文氏

立命館大学　播磨谷浩三氏

討論者　早稲田大学　小倉義明氏

(2) 預金市場の競争度と市場規律

報告者　鹿児島大学　永田邦和氏

討論者　愛知学院大学　近藤万峰氏

(3) リレーションシップバンキングと中小企業融資の活性化――日本と中国の比較

報告者　神戸大学大学院　劉　亜静氏

討論者　みずほ総合研究所　小野有人氏

法学部　第一講義室

セッション：各国金融

座長　南山大学　荒井好和氏

(1) インドネシアにおけるインフラ金融と邦銀――ネットワーク分析による観察

報告者　山形大学　山口昌樹氏

討論者　松山大学　西尾圭一郎氏

(2) 中国における非主流金融の拡大と中小企業

報告者　麗澤大学　陳　玉雄氏

討論者　近畿大学　山上秀文氏

(3) カンボジア銀行業の効率性の決定要因――2 段階 DEA による効率性の計測

報告者　一橋大学　奥田英信氏

一橋大学大学院　相場大樹氏

討論者　立命館大学　播磨谷浩三氏

法学部　第三講義室

セッション：マクロ経済分析

座長　山口大学　兵藤　隆氏

(1) Long-run Analysis on Convergence of Japanese Local Price Levels: a Pairwise Approach

報告者　駿河台大学　池野秀弘氏

討論者　筑波大学　永易　淳氏

(2) Oil Consumption and Macroeconomic Activity in Japan

報告者　中京大学　英　邦広氏

討論者　広島大学　千田　隆氏

(3) Fiscal Policy under Staggered Loan Contract

報告者　東海大学　平賀一希氏

日本経済研究センター　高野哲彰氏

討論者　慶應義塾大学　寺西勇生氏

6. 特別講演　＜15:10～16:10＞

カンファレンスホール

座長　名古屋大学　金井雄一氏

講演者　全国信用協同組合連合会理事長　内藤純一氏

演題：信用組合の課題と全国信用協同組合連合会（全信組連）の今後の役割

7. 会長講演　＜16:15～17:15＞

カンファレンスホール

座長　名古屋大学　金井雄一氏

講演者　同志社大学　藤原秀夫氏

演題：市場の均衡および不均衡における信用創造と貨幣供給――閉鎖経済と開放経済――

8. 会員総会　＜17:20 ～18:00＞

カンファレンスホール

9. 懇親会　＜18:15～20:15＞

会場　南部食堂

第 2 日　9 月 22 日（日）

10. 特別セッション ＜9:30～11:30＞

カンファレンスホール

テーマ：アベノミクス

座長　東京福祉大学　水谷研治氏

(1) 異次元緩和の有効性

報告者　関西大学　本多佑三氏

(2) アベノミクスの３つの誤り

報告者　慶應義塾大学　小幡　績氏

(3) アベノミクスに対する市場の見方

報告者　ニッセイ基礎研究所　矢嶋康次氏

(4) Implications of the Japanese Corner Solution

報告者　The Korea Institute of Finance　GongPil Choi 氏

討論者　神戸大学　地主敏樹氏

11. 自由論題　＜9:30～11:30＞

経済学部　第一講義室

セッション：国際金融 3

座長　東京経済大学　熊本方雄氏

(1) 単位根及び共和分検定による東アジア諸国通貨の定常性分析

報告者　一橋大学大学院　王　志乾氏

討論者　東洋大学　川﨑健太郎氏

(2) Time Varying Pass-through: Will the Yen Depreciation Help Japan Hit the Inflation Target?

報告者　一橋大学　塩路悦朗氏

討論者　成蹊大学　大野正智氏

(3) 中国経済の拡大とアジア経済への波及――Global VAR モデルを用いた応用分析の一例

報告者　国際協力銀行　大重　斉氏

討論者　武蔵大学　大野早苗氏

経済学部　第二講義室

セッション：金融史

座長　名古屋市立大学　横山和輝氏

(1) トルーマン政権期の金融政策――財務省統制下における連邦準備の政策運営

報告者　慶應義塾大学大学院　土橋康人氏

討論者　松山大学　掛下達郎氏

(2) 準備通貨ポンドの凋落とスターリング協定

報告者　名古屋大学　金井雄一氏

討論者　早稲田大学　矢後和彦氏

法学部　第一講義室

セッション：金融政策 2

座長　広島大学　千田　隆氏

(1) Asymmetric Forecasting in Real-time Learning and the Taylor Rule

報告者　久留米大学　池田太郎氏

討論者　神戸大学　小林照義氏

(2) Nominal Idiosyncratic Shocks and Optimal Monetary Policy

報告者　神奈川大学　大滝英生氏

討論者　明星大学　盛本圭一氏

(3) The Non-negative Constraint on Nominal Interest Rate and the Effects of Monetary Policy

報告者　神戸大学大学院　蓮井康平氏
討論者　慶應義塾大学　寺西勇生氏

法学部　第三講義室
セッション：市場分析
座長　愛知学院大学　内田　滋氏

(1) An Investigation of Housing Affordability in the UK
報告者　筑波大学　永易　淳氏
University of Stirling　Alberto Montegnoli 氏
討論者　武蔵大学　大野早苗氏

(2) Market Liquidity and Bank-dominated Corporate Governance: Evidence from Japan
報告者　名古屋市立大学　坂和秀晃氏
釧路公立大学　生方雅人氏
立命館大学　渡辺直樹氏
討論者　関西学院大学　阿萬弘行氏

(3) 取引所の総合化――商品先物の視点から
報告者　ドットコモディティ　車田直昭氏
立正大学　林　康史氏
討論者　慶應義塾大学　池尾和人氏

12. 昼食　＜11:30～12:30＞

13. 共通論題　＜12:30～15:30＞
カンファレンスホール
テーマ：1932 年日銀引受国債発行はどのようにして始まり、終わったのか？
座長　法政大学　靏見誠良氏

(1) 静寂な始まりは何を意味したのか？――1932 年における国債発行方式の転換プロセス
報告者　甲南大学　永廣　顕氏

(2) 「国債消化力」はどのように認識され拡充されたのか？――国債引受シンジケート銀行と売りオペ
報告者　麗澤大学　佐藤政則氏

(3) 戦後財政金融のありかたをどのように規定したのか？――戦時国債と戦後ハイパー・インフレ
報告者　大妻女子大学　伊藤正直氏

討論者　関西学院大学　春井久志氏
明治大学　須藤　功氏
成城大学　浅井良夫氏

②　春秋の大会参加者数

西暦	開催日		開催校	大会参加者数（延べ人数）	懇親会参加者数
2005 年	5/28～29	春季	日本大学	—	219
	10/8～9	秋季	大阪大学	—	—
2006 年	4/29～30	春季	早稲田大学	—	—
	9/9～10	秋季	小樽商科大学	—	—
2007 年	5/12～13	春季	麗澤大学	434	167
	9/8～9	秋季	同志社大学	385	171
2008 年	5/17～18	春季	成城大学	514	187
	10/12～13	秋季	広島大学	279	—
2009 年	5/16～17	春季	東京大学	548	188
	11/7～8	秋季	香川大学	321	141
2010 年	5/15～16	春季	中央大学	412	147
	10/25～26	秋季	神戸大学	330	141
2011 年	5/28～29	春季	明治大学	518	212
	9/18～19	秋季	近畿大学	284	121
2012 年	5/19～20	春季	立正大学	約 600	—
	9/15～16	秋季	北九州市立大学	394	—
2013 年	5/25～26	春季	一橋大学	565	170
	9/21～22	秋季	名古屋大学	376	128

（注）　大会参加者数等は、各開催校の報告による。ただし、義務付けてはいないので、参考程度の情報である。

③　各大会のプログラム委員名簿

2004 年度春季大会（神奈川大学）プログラム委員会

伊藤　修（埼玉大学）
金子　隆（慶應義塾大学）
首藤　惠（早稲田大学）
地主敏樹（神戸大学）
春井久志（関西学院大学）
藤田誠一（神戸大学）
堀江康熙（九州大学）
小川英治（一橋大学）
鴨池　治（東北大学）
田中素香（中央大学）
筒井義郎（大阪大学）
晝間文彦（早稲田大学）
藤野次雄（横浜市立大学）
村本　孜（成城大学）

2004 年度秋季大会（愛知大学）プログラム委員会

鴨池　治（東北大学）
釜江廣志（一橋大学）
戸田壮一（神奈川大学）
根津永二（愛知学院大学）
有馬敏則（滋賀大学）
地主敏樹（神戸大学）
春井久志（関西学院大学）
川波洋一（九州大学）
矢野順治（広島大学）
沈　　徹（愛知大学）
小川英治（一橋大学）
櫻川昌哉（慶應義塾大学）
晝間文彦（早稲田大学）
家森信善（名古屋大学）
片岡　尹（大阪市立大学）
筒井義郎（大阪大学）
藤田誠一（神戸大学）
内田　滋（長崎大学）
奥野博幸（愛知大学）

2005 年度春季大会（日本大学）プログラム委員会

小川英治（一橋大学）
金子　隆（慶應義塾大学）
鴨池　治（東北大学）
斉藤壽彦（千葉商科大学）
宅和公志（日本大学）
長谷川勉（日本大学）
春井久志（関西学院大学）
晝間文彦（早稲田大学）
金子邦彦（明治大学）
釜江廣志（一橋大学）
川波洋一（九州大学）
佐々木百合（明治学院大学）
中島善太（日本大学）
濱田康行（北海道大学）
林　直嗣（法政大学）
村本　孜（成城大学）

2005 年度秋季大会（大阪大学）プログラム委員会

岩田健治（九州大学）
内田浩史（和歌山大学）

小川英治（一橋大学）　鴨池　治（東北大学）
地主敏樹（神戸大学）　千田　隆（広島大学）
筒井義郎（大阪大学）　春井久志（関西学院大学）
平山健二郎（関西学院大学）　福田慎一（東京大学）
堀　敬一（立命館大学）　本多佑三（大阪大学）
前多康男（慶應義塾大学）　家森信善（名古屋大学）

2006 年度春季大会（早稲田大学）プログラム委員会

秋葉弘哉（早稲田大学）　内田滋（長崎大学）
大矢繁夫（小樽商科大学）　小川英治（一橋大学）
Mariusz　Krawczyk（龍谷大学）　佐藤政則（麗澤大学）
首藤　恵（早稲田大学）　高橋豊治（中央大学）
谷川寧彦（早稲田大学）　春井久志（関西学院大学）
日向野幹也（立教大学）　藤野次雄（横浜市立大学）
本多佑三（大阪大学）　宮尾龍蔵（神戸大学）
宮越龍義（東北大学）　矢野順治（広島大学）

2006 年度秋季大会（小樽商科大学）プログラム委員会

秋葉弘哉（早稲田大学）　有馬敏則（滋賀大学）
内田　滋（長崎大学）　大矢繁夫（小樽商科大学）
小川英治（一橋大学）　勝　悦子（明治大学）
金子　隆（慶應義塾大学）　釜江廣志（一橋大学）
鴨池　治（東北大学）　川波洋一（九州大学）
佐藤政則（麗澤大学）　高山洋一（大東文化大学）
中浜　隆（小樽商科大学）　濱田康行（北海道大学）
春井久志（関西学院大学）　晝間文彦（早稲田大学）
藤田誠一（神戸大学）

2007 年度春季大会（麗澤大学）プログラム委員会

伊藤　修（埼玉大学）　岩田健治（九州大学）
小川英治（一橋大学）　金子　隆（慶應義塾大学）
佐久間裕秋（麗澤大学）　佐藤政則（麗澤大学）
鹿野嘉昭（同志社大学）　高橋豊治（中央大学）
中島真志（麗澤大学）　春井久志（関西学院大学）
日向野幹也（立教大学）　晝間文彦（早稲田大学）
藤田誠一（神戸大学）　宮越龍義（大阪大学）

村本　孜（成城大学）　矢野順治（広島大学）
家森信善（名古屋大学）

2007 年度秋季大会（同志社大学）プログラム委員会

有馬敏則（滋賀大学）　池尾和人（慶応義塾大学）
植田宏文（同志社大学）　大矢繁夫（小樽商科大学）
小川英治（一橋大学）　金子邦彦（明治大学）
釜江廣志（一橋大学）　鴨池　治（東北大学）
川波洋一（九州大学）　鹿野嘉昭（同志社大学）
地主敏樹（神戸大学）　高橋豊治（中央大学）
筒井義郎（大阪大学）　春井久志（関西学院大学）
藤原秀夫（同志社大学）　宮尾龍蔵　（神戸大学）
矢野順治（広島大学）　渡辺良夫（明治大学）

2008 年度春季大会（成城大学）プログラム委員会

浅井良夫（成城大学）　内田真人（成城大学）
小川英治（一橋大学）　勝　悦子（明治大学）
金子　隆（慶応義塾大学）　鴨池　治（東北大学）
栗原　裕（愛知大学）　佐々木百合（明治学院大学）
鹿野嘉昭（同志社大学）　首藤　恵（早稲田大学）
高橋豊治（中央大学）　地主敏樹（神戸大学）
春井久志（関西学院大学）　晝間文彦（早稲田大学）
福光　寛（成城大学）　本多佑三（大阪大学）
堀江康熙（九州大学）　村本　孜（成城大学）
矢後和彦（首都大学東京）　矢野順治（広島大学）

2008 年度秋季大会（広島大学）プログラム委員会

岩田健治（九州大学）　石田三樹（広島大学）
小川英治（一橋大学）　片岡　尹（大阪市立大学）
鴨池　治（東北大学）　北岡孝義（明治大学）
小松正昭（広島大学）　齋藤壽彦（千葉商科大学）
千田　隆（広島大学）　高橋豊治（中央大学）
春井久志（関西学院大学）　日向野幹也（立教大学）
晝間文彦（早稲田大学）　福田慎一（東京大学）
藤田誠一（神戸大学）　藤原賢哉（神戸大学）
宮尾龍蔵（神戸大学）　矢野順治（広島大学）

家森信善（名古屋大学）　　吉野直行（慶應義塾大学）

2009 年度春季大会（東京大学）プログラム委員会

伊藤正直（東京大学）　　植田和男（東京大学）
大野早苗（武蔵大学）　　小川英治（一橋大学）
勝　悦子（明治大学）　　鴨池　治（東北福祉大学）
櫻川昌哉（慶応義塾大学）　　佐々木百合（明治学院大学）
佐藤政則（麗澤大学）　　首藤　恵（早稲田大学）
春井久志（関西学院大学）　　日向野幹也（立教大学）
福重元嗣（大阪大学）　　福田慎一（東京大学）
堀江康熙（九州大学）　　三重野文晴（神戸大学）
宮尾龍蔵（神戸大学）　　矢後和彦（首都大学東京）
家森信善（名古屋大学）　　矢野順治（広島大学）

2009 年度秋季大会（香川大学）プログラム委員会

井上貴照（香川大学）　　岩田健治（九州大学）
宇惠勝也（関西大学）　　小川英治（一橋大学）
鴨池　治（東北福祉大学）　　北岡孝義（明治大学）
佐藤政則（麗澤大学）　　高橋豊治（中央大学）
髙屋定美（関西大学）　　竹田陽介（上智大学）
中島真志（麗澤大学）　　西垣鳴人（岡山大学）
福田慎一（東京大学）　　藤井宏史（香川大学）
藤田誠一（神戸大学）　　宮尾龍蔵（神戸大学）
矢野順治（広島大学）　　家森信善（名古屋大学）
吉野直行（慶應義塾大学）

2010 年度春季大会（中央大学）プログラム委員会

池尾和人（慶應義塾大学）　　岩田健治（九州大学）
小川英治（一橋大学）　　奥田英信（一橋大学）
奥山英司（中央大学）　　金子　隆（慶應義塾大学）
栗原　裕（愛知大学）　　黒木祥弘（中央大学）
小林真之（北海学園大学）　　随　清遠（横浜市立大学）
高橋豊治（中央大学）　　竹田陽介（上智大学）
田中　敦（関西学院大学）　　田中素香（中央大学）
中島真志（麗澤大学）　　根本忠宣（中央大学）
福田慎一（東京大学）　　藤原賢哉（神戸大学）

三隅隆司（一橋大学）　矢後和彦（首都大学東京）
矢野順治（広島大学）

2010 年度秋季大会（神戸大学）プログラム委員会

安孫子勇一（近畿大学）　岩田健治（九州大学）
宇恵勝也（関西大学）　植田宏文（同志社大学）
小川英治（一橋大学）　金子　隆（慶應義塾大学）
北岡孝義（明治大学）　清田　匡（大阪市立大学）
栗原　裕（愛知大学）　今　喜典（青森公立大学）
千田　隆（広島大学）　髙屋定美（関西大学）
竹田陽介（上智大学）　田中　敦（関西学院大学）
地主敏樹（神戸大学）　兵藤　隆（山口大学）
藤井宏史（香川大学）　藤原賢哉（神戸大学）
三重野文晴（神戸大学）　三隅隆司（一橋大学）
矢後和彦（首都大学東京）

2011 年度春季大会（明治大学）プログラム委員会

浅田統一郎（中央大学）　安孫子勇一（近畿大学）
伊藤隆康（新潟大学）　小川英治（一橋大学）
折谷吉治（明治大学）　勝　悦子（明治大学）
金子邦彦（明治大学）　川波洋一（九州大学）
北岡孝義（明治大学）　栗原　裕（愛知大学）
黒田　巌（中央大学）　佐藤清隆（横浜国立大学）
佐藤政則（麗澤大学）　清水啓典（一橋大学）
鈴木和志（明治大学）　高浜光信（明治大学）
竹田陽介（上智大学）　地主敏樹（神戸大学）
福田慎一（東京大学）　藤田誠一（神戸大学）
藤原秀夫（同志社大学）　邊　英治（横浜国立大学）
三隅隆司（一橋大学）　矢野順治（広島大学）
家森信善（名古屋大学）　渡辺良夫（明治大学）

2011 年度秋季大会（近畿大学）プログラム委員会

安孫子勇一（近畿大学）　伊藤隆康（新潟大学）
岩田健治（九州大学）　岩壷健太郎（神戸大学）
小川英治（一橋大学）　鴨池　治（東北福祉大学）
北岡孝義（明治大学）　栗原　裕（愛知大学）

小林磨美（近畿大学）　佐藤政則（麗澤大学）
相馬利行（近畿大学）　竹田陽介（上智大学）
田中　敦（関西学院大学）　地主敏樹（神戸大学）
林　康史（立正大学）　兵藤　隆（山口大学）
福田慎一（東京大学）　藤田誠一（神戸大学）
三隅隆司（一橋大学）　家森信善（名古屋大学）
吉野直行（慶應義塾大学）

2012 年度春季大会（立正大学）プログラム委員会

三隅隆司（一橋大学、委員長）　安孫子勇一（近畿大学）
伊藤隆康（新潟大学）　岩壷健太郎（神戸大学）
内田真人（成城大学）　小川英治（一橋大学）
奥田英信（一橋大学）　金子　隆（慶應義塾大学）
北岡孝義（明治大学）　栗原　裕（愛知大学）
佐藤政則（麗澤大学）　竹田陽介（上智大学）
田中　敦（関西学院大学）　地主敏樹（神戸大学）
林　康史（立正大学）　晝間文彦（早稲田大学）
福田慎一（東京大学）　藤田誠一（神戸大学）
前田　淳（北九州市立大学）　三重野文晴（神戸大学）
家森信善（名古屋大学）　吉野直行（慶應義塾大学）

2012 年度秋季大会（北九州市立大学）プログラム委員会

川波洋一（九州大学、委員長）　小川英治（一橋大学）
掛下達郎（松山大学）　金井雄一（名古屋大学）
金子　隆（慶應義塾大学）　清田匡（大阪市立大学）
栗原　裕（愛知大学）　佐藤政則（麗澤大学）
地主敏樹（神戸大学）　西山慎一（東北大学）
林　康史（立正大学）　晝間文彦（早稲田大学）
福田慎一（東京大学）　藤井宏史（香川大学）
藤田誠一（神戸大学）　三隅隆司（一橋大学）
前田　淳（北九州市立大学）　迎由理男（北九州市立大学）
矢野順治（広島大学）　家森信善（名古屋大学）
渡辺良夫（明治大学）

2013 年度春季大会（一橋大学）プログラム委員会

三隅隆司（一橋大学、委員長）　青野幸平（立命館大学）

石原秀彦（専修大学）
大野早苗（武蔵大学）
小川英治（一橋大学）
小倉義明（早稲田大学）
川﨑健太郎（東洋大学）
佐藤政則（麗澤大学）
竹田陽介（上智大学）
中村　恒（一橋大学）
春井久志（関西学院大学）
三重野文晴（京都大学）
家森信善（名古屋大学）
岩壷健太郎（神戸大学）
岡野衛士（千葉経済大学）
奥田英信（一橋大学）
小野有人（みずほ総合研究所）
栗原　裕（愛知大学）
高岡浩一郎（一橋大学）
辻　幸民（慶應義塾大学）
播磨谷浩三（立命館大学）
福田慎一（東京大学）
安田行宏（東京経済大学）

2013 年度秋季大会（名古屋大学）プログラム委員会

栗原　裕（愛知大学、委員長）
荒井好和（南山大学）
金井雄一（名古屋大学）
小林　毅（中京大学）
佐藤政則（麗澤大学）
髙屋定美（関西大学）
西山慎一（東北大学）
林　康史（立正大学）
藤田誠一（神戸大学）
村瀬英彰（学習院大学）
家森信善（名古屋大学）
安孫子勇一（近畿大学）
内田　滋（愛知学院大学）
北野重人（神戸大学）
櫻川昌哉（慶應義塾大学）
千田　隆（広島大学）
地主敏樹（神戸大学）
根本忠宣（中央大学）
兵藤　隆（山口大学）
前田真一郎（名城大学）
矢野順治（広島大学）
横山和輝（名古屋市立大学）

④　対象期間中の学会（部会）プログラム

北海道部会

日時：2004 年 4 月 17 日（土）
会場：小樽商科大学　札幌サテライトオフィス
報告
1）北林雅志氏（札幌学院大学）
「第 2 次世界大戦後の香港上海銀行―植民地銀行からグローバル銀行へ―」
2）青野正道氏（北海学園大学）
「HSBC のコア・コンピタンス―ローカル環境への適応とグローバル組織統合―」

日時：2004 年 8 月 28 日（土）
会場：小樽商科大学　札幌サテライトオフィス
報告
1）岡本悳也氏（熊本学園大学）
「金融仲介の高度化・大衆化――証券化を中心に――」

日時：2004 年 12 月 11 日（土）
会場：小樽商科大学　札幌サテライトホール
報告
1）播磨谷浩三氏（札幌学院大学）
「信用金庫の合併選択の背景とその効果の検証」
2）中浜　隆氏（小樽商科大学）
「アメリカにおける民間医療保険の規制について」

日時：2005 年 5 月 14 日（土）
会場：北海学園大学　研究棟
報告
1）小林真之氏（北海学園大学）
「大恐慌期における米金融検査と不良債権処理」

日時：2005 年 8 月 27 日（土）
会場：北海学園大学　研究棟（10 階会議室）
報告

1）高懸雄治氏（札幌学院大学）
「日本・メキシコ経済連携協定（EPA)について」
2）大矢繁夫氏（小樽商科大学）・岡本悳也　氏（熊本学園大学）
「信用と証券をめぐる諸論点」

日時：2005 年 12 月 3 日（土）
会場：北星学園大学　第 3 共同研究室（第 2 研究棟 2 階）
報告
1）及能正男氏（西南学院大学）
「わが国銀行不良債権処理の 13 年と今後の金融制度の展望」

日時：2006 年 7 月 15 日（土）
会場：札幌大学　6102 教室
報告
1）岩堀洋士氏（札幌大学）
「北海道内信用金庫業界の再編続くー北海信金と古平信金が合併ー」
2）森　伸宏氏（奈良教育大学）・岡村　誠氏（広島大学）・大川隆夫氏（立命館大学）
「垂直的構造をもつ金融産業の過少参入定理」

日時：2006 年 12 月 2 日（土）
会場：北海学園大学　研究棟（10 階会議室）
報告
1）中浜　隆氏（小樽商科大学）
「アメリカ民間医療保険の現状と課題」
2）本間照光氏（青山学院大学）
「保険研究の可能性ー中浜隆氏のアメリカ民間医療保険研究に寄せてー」

日時：2007 年 4 月 28 日（土）14:00～17:30
会場：北海学園大学　研究棟（10 階会議室）
報告
1）北林雅志氏（札幌学院大）
「英系国際銀行のパフォーマンス――総資産利益率と株価収益率を中心に――」
2）小林真之氏（北海学園大学）
「連邦預金保険制度の成立と銀行集中」

日時：2007 年 8 月 18 日（土）14:00～17:30

会場：北海学園大学　7 号館　演習室
報告
1）齋藤一郎氏（小樽商科大学）
「北海道経済の貯蓄投資バランスと金融システム」
2）播磨谷浩三氏（札幌学院大学）
「北海道におけるリレーションシップバンキング機能強化の検証」

日時：2007 年 11 月 17 日（土）14:00～17:30
会場：北海学園大学　4 号館 10 階会議室
報告
1）神崎稔章氏（北海道大学大学院）
「アメリカ金融市場における長短金利の逆転現象に関する一考察」
2）河村　一氏（釧路公立大学）
「カナダ金融経済の形成―中央銀行の成立過程から見た―」

日時：2008 年 6 月 21 日（土）14:00～17:00
会場：北海学園大学　4 号館 10 階会議室
報告
1）大野成樹氏（北海道大学スラブ研究センター）
「金融的発展と経済成長：ロシアの事例分析」

日時：2009 年 3 月 28 日（土）14:00～17:00
会場：北星学園大学　第 2 研究棟地下　第 3 会議室
報告
1）三好　元氏（札幌学院大学）
「日・英・米・独における政府系の中小企業金融機関の設立背景」
2）山口博教氏（北星学園大学）
「ドイツ銀行業界とユダヤ人資産の『アーリア化』についての研究動向」

日時：2009 年 7 月 18 日（土）14:00～17:00
会場：北海学園大学　4 号館 10 階会議室
報告
1）小林真之氏　（北海学園大学）
「1930 年代のアメリカ銀行恐慌――現代金融危機と関連させて――」

日時：2010 年 4 月 24 日（土）14:00～17:00

場所：北海学園大学　4 号館 10 階会議室
報告
1）吉川哲生氏（札幌学院大学）
「米国の為替政策の変遷」

日時：2010 年 9 月 18 日（土）14:00～17:00
場所：北海学園大学　4 号館 10 階会議室
報告
1）大野成樹氏（旭川大学）
「ロシアにおける金融制度の発展に関する分析」
2）中浜　隆氏（小樽商科大学）
「アメリカにおける医療保険の現況と改革」

日時：2010 年 12 月 4 日（土）14:00～18:00
場所：北星学園大学　第 2 研究棟地下　第 2 会議室
報告
1）山口博教氏（北星学園大学）
「ドイツにおける最近の経済事情と株式取引の『内部化』」
2）居城　弘氏（静岡大学）
「金融危機とドイツ銀行業の諸問題」

日時：2011 年 7 月 30 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）小林真之氏（北海学園大学）
「合衆国における貯蓄金融機関」
2）三好　元氏（札幌学院大学）
「韓国の経済開発期における中小企業政策と中小企業銀行」

日時：2011 年 11 月 5 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）中村宙正氏（証券経済学会会員）
「公債市場にかわる新たな財源確保の検討および代替投資市場の実用化に関する構想」
2）山口昌樹氏（山形大学）
「外国銀行の進出と信用供給の安定性―世界金融危機時のインドネシア―」

日時：2012 年 8 月 4 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）王　洪偉氏（北海学園大学大学院）
「J-REIT と 2008 年金融危機」
2）玉山和夫氏（札幌学院大学）
「日本・米国・EU におけるバブル崩壊と銀行損失」

日時：2012 年 11 月 24 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）浅田政広氏（旭川大学）
「道州制と貨幣金融問題―北海道中央銀行構想―」
2）播磨谷浩三氏（立命館大学）・尾崎泰文　氏（釧路公立大学）
「地域金融機関の店舗展開が地元企業に与える影響―北海道における信用金庫の事例の検証―」

日時：2013 年 3 月 30 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）北林雅志氏（札幌学院大学）
「チャータード銀行ニューヨーク支店の活動について―1902 年～1919 年―」
2）斉藤美彦氏（独協大学）
「量的緩和政策の日英比較」

日時：2013 年 8 月 10 日（土）14:00～17:30
場所：北海学園大学研究棟　4 号館 10 階会議室
報告
1）神崎稔章氏（小樽商科大学）
「域際収支と地域金融」
2）紺井博則氏（國學院大學）
「2008 年世界金融危機の性格規定を巡って」

関東部会

日時： 2004 年 5 月 8 日（土）
会場：早稲田大学西早稲田キャンパス
報告
1）花崎正晴氏（日本政策投資銀行設備投資研究所）
「The Asian Crisis and Corporate Governance—Ownership Structure, Debt Financing, and Corporate Diversification—」
2）竹田陽介氏（上智大学）
「期待インフレ率の指標としての物価連動債に対する数量的評価：英米における経験から」（矢嶋康次氏との共著）

日時：2004 年 9 月 4 日（土）
会場：早稲田大学西早稲田キャンパス
報告
1）黄　巍氏（早稲田大学大学院）岩本光一郎　氏（早稲田大学大学院）・鈴木久美氏（早稲田大学大学院）
「Economic Growth, Stability and Financial Intermediation 」
討論者
2）飯田幸裕氏（早稲田大学大学院）
「Examination of Classifying Exchange Rate Ragimes 」
討論者：中田勇人氏（明星大学）
パネル討論「リレーションシップバンキングの現状と課題」
基調報告：堀内昭義氏（中央大学）・村本　孜氏（成城大学）・高橋洋一氏（財務省）
司会進行：森　映雄氏（早稲田大学）

日時：2005 年 5 月 14 日
会場：東洋大学白山キャンパス 5 号館（大学院棟）
共通テーマ：「金融構造の変化とコーポレートガバナンス」
報告
1）日向野幹也氏（立教大学）
「『資本』の法と経済学」
2）大楠泰治氏（クレディスイス・ファーストボストン）
「日本のコーポレートガバナンスの実情と問題点／投資銀行の観点から(仮)」
上記 2 報告に対するコメント：末村　篤　氏（日本経済新聞社・編集委員兼論説委員）

日時：2005 年 12 月 17 日（土）
会場：東洋大学 白山キャンパス 2 号館 16 階スカイホール
共通テーマ：「1990 年代以降における金融政策の再評価」
報告
1）川野祐司氏（東洋大学）
「分析のフレームワークとしての金融政策ストラテジー」
2）原田　泰氏（株式会社大和総研）
「金融政策のもたらした大停滞とその脱却」
3）加藤　出氏（株式会社東短リサーチ）
「量的緩和策が招いた流動性管理の麻痺」
上記 3 報告に対するコメント：香西　泰氏（日本経済研究センター）

日時：2006 年 6 月 24 日（土）13:30～16:45
会場：東洋大学 白山キャンパス 2 号館 16 階スカイホール
報告
1）松井謙一郎氏（国際通貨研究所）
「通貨制度選択における Bipolar View （二極解）の意義－ゲーム理論・情報の非対称性の視点からの再考察－」
2）西　孝氏（杏林大学）
「The Alternative Arrangements of Exchange Rate Regimes」
3）内田　聡氏（茨城大学）
「地域密着を可能にする仕組みとは－米銀数の 30%を占める S コーポ銀の分析から－」
4）郡司大志氏（東京国際大学）・墨　昌芳氏（法政大学大学院）
「金融制約と賃金格差」

日時：2006 年 12 月 16 日（土）13:30～
会場：東洋大学 5 号館 5202 教室
テーマ：「事業再生・ベンチャー育成の為の金融インフラストラクチャー」
報告
1）深沼　光氏（国民生活金融公庫総合研究所）
「事業再生・創業支援における公的金融の役割／再生型創業の実態から」
2）安嶋　明氏（日本みらいキャピタル株式会社）
「ファンドから見た事業再生の変革課題」
3）辰巳憲一氏（学習院大学）
「企業金融論からみた事業再生・ベンチャーファイナンスの課題」

日時：2007 年 7 月 28 日（土）15:00～18:00
会場：中央大学後楽園キャンパス　6 号館 6202 号室
テーマ：「銀行経営を考える」
報告
1）塚崎公義氏（久留米大学）
「不良債権処理先送りの合理性について」
2）長田　健氏（一橋大学大学院）
「量的緩和政策期になぜ銀行貸出は増えなかったのか？」
3）奥田英信氏（一橋大学）・竹　康至氏（一橋大学大学院）
「東南アジア 5 カ国における主要銀行の経営構造 DEA とクラスター分析による国際比較 」

日時：2008 年 3 月 15 日（土）15:30～18:00
会場：中央大学後楽園キャンパス
報告
1）北村仁代氏（中央大学大学院）
「Banks' Lending Behavior Under Uncertain Macroeconomic Environment」
2）宿輪純一氏（三菱東京 UFJ 銀行）
「『国際標準化』による日本金融の競争力強化と東アジア戦略 ―新しい戦略的金融政策として―」

日時：2008 年 6 月 14 日（土）15:00～17:20
会場：中央大学駿河台記念館　670 号室
統一テーマ『中小企業の生産性向上と地域活性化に向けて―中小企業白書 2008 年版を中心に―』
第 1 部　講演
「中小企業の生産性向上と地域活性化に向けて―中小企業白書 2008 年版を中心に―」
講演者：井上誠一郎氏（経済産業省中小企業庁事業環境部企画課調査室課長補佐）
第 2 部　パネルディスカッション
「中小企業白書の論点と中小企業政策」
パネリスト（50 音順）
井上誠一郎氏・植杉威一郎氏・岡室博之氏・根本忠宣氏・深沼　光氏

日時：2009 年 1 月 29 日（木）13:30～17:00
会場：中央大学多摩キャンパス　2 号館 4 階　研究所会議室 4
テーマ：「国際金融危機と現代経済学」
報告

1）塩沢由典氏（中央大学商学部・企業研究所研究員）
「金融危機の背景を探る／金融工学の理論とその問題点」
2）高田太久吉氏（中央大学商学部・企業研究所研究員）
「金融危機と Too-Big-To-Fail 問題」

日時：2009 年 4 月 30 日（木）13:30～17:00
会場：中央大学多摩キャンパス 2 号館 4 階　研究所会議室 4
テーマ：『国際金融危機の構造とドル問題』
1）建部正義氏（中央大学商学部）
「国際金融危機＝世界大恐慌の構図」
2）根本忠宣氏（中央大学商学部）
「ドル基軸通貨体制の持続可能性」

日時：9 月 19 日（土）13:30～17:45
会場：中央大学　駿河台記念館
報告
1）森　祐司氏（早稲田大学大学院）
「地域銀行のコーポレート・ガバナンス 」
2）吉田康志氏（全国銀行協会）
「ネットワーク産業としての決済システムとその運営 」
3）中村周史氏（日本学術振興会特別研究員）
「市場別価格設定行動と通貨バスケット政策 」
4）奥田英信氏（一橋大学）・竹　康至氏（一橋大学大学院）
「インドネシア上場企業の資本構造の決定要因：アジア危機後の経済改革と社会的・政治的要因の持つ影響力の変化」

日時：2011 年 1 月 22 日（土）13:00～15:30
場所：中央大学多摩キャンパス　2 号館 4 階　研究所会議室 3
テーマ：高齢化社会における資産運用と金融システム
1）北村仁代氏（中央大学大学院生）
「銀行の貸出行動が高齢者の資産運用に与える効果について」
2）後藤純一氏（慶應義塾大学）
「少子高齢化と外国人労働者」

日時：2011 年 11 月 5 日（土）15:00～18:00
場所：中央大学　駿河台記念館

報告
1）小藤康夫氏（専修大学）
「私立大学の正しい運用利回りを求めて」
2）永野　護氏（名古屋市立大学）
「Who Issues Debt Securities in Emerging Countries?」
3）廣田通義氏（青山学院大学大学院生）
「Price Dynamics in a Double Auction Market with Many Securities and Money」

科研費シンポジウム「世界金融危機の理論・実証・政策」
日時：2013 年 2 月 2 日（土）13:00～17:50
場所：法政大学理工学部　西館 2 階 W202 教室
プログラム
司会：宮越龍義氏（法政大学）・佃　良彦氏（東北大学）
1:00-1:40　福田慎一　氏（東京大学）
"Regional Liquidity Risk and Covered Interest Parity during the Global Financial Crisis:Evidence from Tokyo, London, and New York"
1:50-2:30　楡井　誠氏（一橋大学）
"Stochastic Herding in Financial Markets: Evidence From Institutional Investor Equity Portfolios"
2:40-3:20　筒井義郎氏（大阪大学）
"Disposition Effect and Loss Aversion:An Analysis Based on a Simulated Experimental Stock Market"
3:30-4:10　廣瀬康生氏（慶應義塾大学）
"Identifying News Shocks with Forecast Data"
4:20-5:00　宮越龍義氏（法政大学）
"Who are members in international club ?"
5:10-5:50　吉野直行氏（慶應義塾大学）
"Sustainability of government Debt — Fiscal Policy Rule"

日時：2014 年 3 月 22 日　（土）15:00～18:00
場所：中央大学 駿河台記念館
報告
1）岩木宏道氏（一橋大学大学院生）
「負債市場の不完全性が企業の資本構成、投資活動に及ぼす影響について－日本が直面した 2008 年の世界金融危機の事例を元にして－」
2）小倉義明氏（早稲田大学）

「Certification Role of Pre-IPO Bank Relationships: Evidence from Japanese IPO Underpricing」

中部部会

日時：2004 年 3 月 27 日（土）
会場：中京大学
報告
1）小林照義氏（中京大学）
"Optimal monetary policy and the role of hybrid inflation-price-level targets"
2）宇野洋輔氏（日本銀行）
「名古屋金利について」
パネル・ディスカッション
座長：鐘ヶ江毅氏（中京大学）
パネラー：根津永二氏（愛知学院大学）・栗原　裕氏（愛知大学）
テーマ：「最近における金融政策の評価」

日時：2004 年 6 月 26 日（土）
場所：南山大学
報告
1）村上敬進氏（中京大学）
「地域の景気変動と一国の景気変動」
2）家森信善氏（名古屋大学）・小林礼実氏（名古屋大学大学院）
“Wealth Effect of Public Fund Injections to Ailing Banks: Do Deferred Tax Assets and Auditing Firms Matter?”
3）横山和輝氏（名古屋市立大学）
「金融パニックの実証分析－1927 年昭和金融恐慌」
4）岡田義昭氏（愛知学院大学）
「東アジアにおける国際金融の新たな枠組みについて」

日時：2004 年 11 月 20 日（土）
場所：名城大学 天白キャンパス
報告
1）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
"Security Mispricing and Investor Activism: A Coordination Problem"
2）加納正二氏（摂南大学）
「リレーションシップ・バンキングにおけるホールドアップ問題」
3）北川彰男氏（木村証券）
「最近の株式市場動向」

日時：2005 年 3 月 26 日（土）
会場：中京大学八事キャンパス
報告
1）近藤万峰氏（愛知学院大学）
「わが国におけるデリバリーチャネル戦略の変化とその問題点」
2）打田委千弘氏（愛知大学）
「量的緩和政策と準備預金需要について」
講演
水谷研治氏（中京大学）
「公債の削減と持続的経済成長の条件」

日時：2005 年 6 月 25 日（土）14:00～
会場：南山大学
報告
1）村上敬進氏（中京大学）
「地域経済の成長と循環」
2）三谷　進氏（名城大学）
「アメリカ投資信託の現状と課題」
3）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「投資家保護の政治経済学」

日時：2005 年 11 月 19 日（土）
会場：名城大学天白キャンパス
報告
1）小林礼実氏（名古屋大学大学院）
“An Empirical Test of Market Discipline at Banks by Certificates of Deposit Holder: Evidence from the Japanese CD Market”
2）北川彰男氏（木村証券）
「日米株価の検証と今後の市場動向」
3）田中敦夫氏（UFJ 銀行）
「銀行員から見た国際金融」
4）加納正二氏（大阪府立大学）
「わが国のリレーションシップバンキングは中小企業を成長させてきたのか？」

日時：2006 年 3 月 25 日（土）

会場：中京大学 11 号館（本館）4F　第 1 会議室
パネル・ディスカッション
座長：鐘ヶ江毅氏（中京大学）
パネラー：根津永二氏（愛知学院大学）・千田純一氏（中京大学）
テーマ：「量的緩和解除を巡ってー評価と展望」
報告
1）西　孝氏（三重中京大学）
「東海三県における政府系金融機関と民間金融機関貸出のシフト・シェア分析」
2）水谷研治氏（中京大学）
「銀行の役割と地域銀行の必要性」

日時：2006 年 6 月 24 日（土）
会場：南山大学　J 棟 1F　特別合同研究室（P ルーム）
報告
1）冨村　圭氏（名古屋大学大学院）
「企業統治における社外取締役の役割ー監督者としての社外取締役の独立性を中心にー」
2）石井　均氏（名古屋大学大学院）
「ボンド・ストック・スワップの価格理論」
3）前田真一郎氏（名城大学）
「現代の金融業とリテール金融」
4）藤井正志氏（愛知淑徳大学）
「トヨタの米国銀行免許取得について」
5）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「イエスマン vs. カリスマ：株価プレッシャーとエージェンシー問題」

日時：2006 年 11 月 18 日（土）
会場：名城大学天白キャンパス 10 号館 3 階第二大会議室
報告
1）浅井義裕氏（城西大学）
「買収防衛策は企業価値を高めるのか?」
2）打田委千弘氏（愛知大学）
「地域金融機関の健全性と地域経済活動の関係について」
3）田中賢治氏（日本政策投資銀行）
「1990 年代不況下の設備投資と銀行貸出」
4）服部正純氏（日本銀行）
「金融システムの現状と評価：日本銀行金融システムレポートの内容を中心にして」

5）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「Japan's Lost Decade as a Tragedy of Commons: Flight to Money and Economic Slump」

日時：2007 年 3 月 24 日（土）
会場：中京大学八事キャンパス 11 号館（本館）4 階第一会議室
報告
1）上山仁恵氏（日本福祉大学）
「家計の資産選択の効率性」
2）澤田　充氏（名古屋学院大学）
「金融危機下における銀行のポートフォリオ選択；戦前日本のケース」
3）横山和輝氏（名古屋市立大学）
「Too Big to Fail：the LLR Loans against the Panic of 1927」
4）家森信善氏（名古屋大学）・近藤万峰氏（愛知学院大学）
「地域密着型金融推進計画の展開とリレーションシップバンキングの現実―愛知県アンケート調査に基づく中小企業と銀行のリレーションシップの分析―」

日時：2007 年 6 月 23 日（土）14:00～17:30
会場：椙山女学園大学　星が丘キャンパス
報告
1）岩崎祐子氏（四日市大学）
「ベトナム証券市場の現状と課題」
2）清水克俊氏（名古屋大学）
「流動性需要と量的緩和政策」
3）家森信善氏（名古屋大学）・打田委千弘氏（愛知大学）
「信用金庫の経営と地域経済活動の関係について」

日時：2007 年 11 月 17 日（土）13:30～18:30
会場：愛知大学車道キャンパス 9 階 K902 教室
報告
1）冨村　圭氏（名古屋大学大学院）
「銀行における取締役会による企業統治―取締役会の規模と構成がリストラクチャリングに及ぼす影響」
2）斉藤智美氏（名城大学）
「媒介通貨としてのユーロ―ＥＵ新規加盟国を中心に―」
3）小林慎哉氏（愛知大学）

「購買力平価の実証分析」
4）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「なぜ、見張り番はときどき居眠りをするのか」

日時：2008 年 3 月 29 日（土）14:00～
会場：中京大学八事キャンパス
報告
1）北川彰男氏（木村証券）
「貯蓄から投資への流れはなぜ必要なのか―ローリスク＆ミドルリターンの投資手法とは―」
2）西垣秀樹氏（三菱東京 UFJ 銀行）
「世界的な経常収支不均衡の調整過程について」
3）金井雄一氏（名古屋大学）
「ポンド残高の累積とブレトン・ウッズ会議におけるイギリスの立場」

日時：2008 年 6 月 28 日（土）14:00～
会場：名古屋大学大学院経済学研究科第 1 会議室（経済学部 2 階）
報告
1）岡　俊太郎氏（日本銀行）
「名古屋金利についての分析と地域金融機関の課題」
2）家森信善氏（名古屋大学）・冨村　圭氏（名古屋大学）・播磨谷浩三氏（札幌学院大学）
「協同組織金融機関のガバナンス改革－信用金庫の理事会規模と経営パフォーマンス－」
3）熊倉修一氏（日本銀行）
「日本銀行のプルーデンス政策－日銀考査は金融機関経営をどのようにみるのか－」

日時：2008 年 11 月 15 日（土）13:30～
会場：愛知大学車道校舎 K202 教室
報告
1）前田真一郎氏（名城大学）
「貸金業と銀行業－銀行と消費者金融会社の提携－」
2）Nguyen Duc La 氏（広島修道大学）
"Analysis of Transmission Mechanism of Monetary Policy in Vietnam-Some Evidences from a Structural VAR Approach-"
3）北川彰男氏（木村証券）
「株式市場における不思議な出来事への挑戦－株価の暴落はなぜ発生した のか？」
フリートーク：水谷研治　氏（東京福祉大学）

日時：2009 年 3 月 28 日（土）13:30～
会場：中京大学八事キャンパス
報告
第 1 報告（13:30～14:30）
座長：荒井好和氏（南山大学）
「地方銀行における店舗・ATM 戦略の現状と展望」
報告者：近藤万峰氏（愛知学院大学）
討論者：
第 2 報告（14:30～15:30）
「最近における東海地域の企業動向の変化について―企業金融を中心として―」
報告者：奥田真之氏（十六銀行）
討論者：家森信善氏（名古屋大学)
第 3 報告（15:50～16:50）
座長：千田純一氏（中部学院大学）
「サブプライム問題と 2008 年米国地方銀行の破綻について」
報告者：水野伸昭氏（名古屋大学）
討論者：由里宗之氏（中京大学）
第 4 報告（16:50～17:50）
「サブプライム住宅ローン問題に関する幾つかの視点について」
報告者：服部正純氏（日本銀行）
討論者：村瀬英彰氏（名古屋市立大学）

日時：2009 年 9 月 19 日（土）14:00～17:30
会場：南山大学名古屋キャンパス　J 棟 1F　特別合同研究室（P ルーム）
報告
1）小野田晃氏（愛知県信用保証協会）
「信用保証制度の現状」
2）小林照義氏（中京大学）
「Monetary Policy Transmission under Credit Rationing」
3）村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「Macroeconomics of Weak Governance: A New Interpretation of Japan's Prolonged Stagnation」

日時：2010 年 3 月 27 日（土）13:30～
会場：中京大学八事キャンパス　会議棟　中会議室

第 1 報告（13:30～14:30）
「ハイテク産業における R&D 投資と M&A の関係に関する実証分析」
報告者：宮崎浩伸氏（南山大学）
第 2 報告（14:30～15:30）
「金融危機で日本のメガバンクのリスクは増加したか―CDS プレミアムの変動要因分析―」
報告者：水野伸昭氏（名古屋大学）
第 3 報告（15:50～16:50）
「金融と不動産の融合―不動産市場の現場から見るサブプライム金融危機―」
報告者：川津昌作氏（川津商事（株））
第 4 報告（16:50～17:50）
「信用金庫業務運営の現状―リスク管理を中心に―」
報告者：山田　功氏（中日信用金庫）

日時：2010 年 9 月 4 日（土）13:30～
会場：名城大学 天白キャンパス　共通講義棟北　N-102 教室
研究報告
第 1 報告（13:30～14:35）
座長：栗原　裕氏（愛知大学）
「小国開放経済における為替レート政策の厚生分析」
報告者：高久賢也氏（名古屋大学）
討論者：小林　毅氏（中京大学）
第 2 報告（14:35～15:40）
座長：金井雄一氏（名古屋大学）
「イタリアの戦後復興と通貨安定化」
報告者：伊藤カンナ氏（明治学院大学）
討論者：高山晃郎氏（名城大学）
第 3 報告（16:00～17:05）
座長：奥野博幸氏（愛知大学）
「日本国債の国内消化構造はいつまで維持できるか」
報告者：高山　真氏（三菱東京 UFJ 銀行）
討論者：清水克俊氏（名古屋大学）

日時：2011 年 3 月 5 日（土）13:30～
会場：中京大学・名古屋キャンパス　会議棟　中会議室
報告

第 1 報告（13:30～14:35）
座長：横山和輝氏（名古屋市立大学）
「アムステルダム銀行と 1763 年危機」（The Bank of Amsterdam and The Crisis of 1763）
報告者：橋本理博氏（名古屋大学大学院）
討論者：名城邦夫氏（名古屋学院大学）
第 2 報告（14:35～15:40）
座長：藤井正志氏（愛知淑徳大学）
「米国大手銀行と世界金融危機」（U. S. Major Banks and the Global Financial Crisis）
報告者：水野伸昭氏（名古屋大学大学院）
討論者：前田真一郎氏（名城大学）
第 3 報告（16:00～17:05）
座長：三井　哲氏（名古屋学院大学）
「金融フリクションと通貨統合の費用」（Financial Friction and the Cost of Currency Integration）
報告者：吉見太洋氏（南山大学）
討論者：北野重人氏（神戸大学）

日時：2011 年 8 月 27 日（土）13:30～
会場：名古屋市立大学　滝子（山の畑）キャンパス　経済学部棟 1 階　大会議室
報告
第 1 報告（13:30～14:35）
座長：横山和輝氏（名古屋市立大学）
Has Japanese Big Bang Deregulation improved life insurers' productivity?
報告者：浅井義裕氏（城西大学）
討論者：打田委千弘氏（愛知大学）
第 2 報告（14:35～15:40）
座長：金井雄一氏（名古屋大学）
「日本の都市構造と金融の問題」
報告者：川津昌作氏（川津商事）
討論者：奥野博幸氏（愛知大学）
第 3 報告（16:00～17:05）
座長：荒井好和氏（南山大学）
「品質調整手法の比較分析 ― 企業物価指数『テレビ』の例」
報告者：三尾仁志氏（日本銀行）
討論者：村瀬英彰氏（名古屋市立大学）

日時：2012 年 3 月 3 日（土）13:30～
会場：中京大学・名古屋キャンパス　会議棟　中会議室
報告
第 1 報告（13:30～14:30）
座長：奥野博幸氏（愛知大学名誉教授）
「The Stages of Markets: Money, Arbitrage and Enforcement」
報告者：横山和輝氏（名古屋市立大学）
討論者：山本千映氏（大阪大学）
第 2 報告（14:30～15:30）
座長：栗原　裕氏（愛知大学）
「イングランド銀行国有化法（1946 年）の性格」（The Character of the Bank of England Act 1946）
報告者：金井雄一氏（名古屋大学）
討論者：高山晃郎氏（名城大学）
第 3 報告（15:50～17:20）
座長：家森信善氏（名古屋大学）
「日本における消費金融の発展」（The Development of Consumption Finance in Japan）
報告者：川波洋一氏（九州大学）・前田真一郎氏（名城大学）
討論者：山田　功氏（中日信用金庫）

日時：2012 年 8 月 18 日（土）13:30～
会場：愛知淑徳大学・星ヶ丘キャンパス　1 号館 3 階　13B 教室
報告
第 1 報告（13:30～14:30）
座長：横山和輝氏（名古屋市立大学）
「戦前日本の地方資産家の銀行経営－新潟県・鍵三銀行を事例に－」（The banking business of the local wealthy family in pre-war Japan― A case of the Kagisan Ginko in Niigata Prefecture ―）
報告者：早川大介氏（愛知大学）
討論者：岩間剛城氏（近畿大学）
第 2 報告（14:30～15:30）
座長：金井雄一氏（名古屋大学）
「インドの金融システムは変化したのか？」（Does Indian financial system change?）
報告者：西尾圭一郎氏（松山大学）
討論者：栗原　裕氏（愛知大学）
第 3 報告（16:00～17:00）

座長：荒井好和氏（南山大学）
「金融のマクロモデルとクラウディングアウト効果の計測」（Macro-model of finance and an estimation result of crowding-out effect）
報告者：藤井正志氏（愛知淑徳大学）
討論者：家森信善氏（名古屋大学）

日時：2013 年 3 月 9 日（土）13:30～
会場：名古屋大学・東山キャンパス　経済学研究科棟　2 階　第 1 会議室
報告
第 1 報告（13:30～14:30）
座長：前田真一郎氏（名城大学）
「東海地域における中小企業の経営力強化のための金融機関と地方自治体の取り組み　－企業アンケート調査の概要－」（What Are Regional Governments and Financial Institutions Doing to Strengthen SMEs in the Tokai Region?：A Survey Result）
報告者：家森信善氏（名古屋大学）・冨村　圭氏（愛知大学）・高久賢也氏（名古屋大学）
討論者：荒井好和氏（南山大学）
第 2 報告（14:30～15:30）
座長：金井雄一氏（名古屋大学）
「金融グローバリゼーションと米国の国際資本移動」（Financial Globalization and International Capital Movement in the United States）
報告者：高山晃郎氏（名城大学）
討論者：徳永潤二氏（和光大学）
特別報告（16:00～17:00）
座長：村瀬英彰氏（名古屋市立大学）
「経済政策の目標と効果」（The Objectives and Effects of Economic Policies）
報告者：水谷研治氏（東京福祉大学）

日時：2014 年 3 月 15 日（土）13:30 ～
会場：愛知大学・名古屋キャンパス（笹島）　講義棟 807 教室
報告
第 1 報告（13:30～14:30）
座長：内田　滋氏（愛知学院大学）
「金融機関の競争が新規参入企業の廃業率に与える影響に関する研究」
報告者：大鐘雄太氏（名古屋大学大学院）
討論者：打田委千弘氏（愛知大学）
第 2 報告（14:30～15:30）

座長：荒井好和氏（南山大学）
「日本の株式市場の動向」
報告者：北川彰男氏（木村証券）
討論者：奥田真之氏（十六総合研究所）
特別講演（16:00～17:00）
座長：家森信善氏（名古屋大学）
「量的・質的金融緩和（QQE）の波及ルートと『2 年程度で CPI2%』の実現性」
講師：愛宕伸康氏（日本経済研究センター主任研究員）

関西部会

日時：2004 年 3 月 27 日（土）14:00～
会場：神戸大学経済経営研究所　会議室（新館 2 階）
報告
司会：宮尾龍蔵氏（神戸大学）
1）鈴木喜久氏（広島大学）
「金融時系列データのボラティリティ・モデルとパラメーターの安定性」
司会：田中　敦氏（関西学院大学）
2）鎮目雅人氏（日本銀行）
「低金利の背後で何が起こっていたのかー高橋財政期日本の国債金利ー」

日時：2004 年 12 月 11 日（土）
会場：同志社大学光塩館地下 1 階、会議室
報告
1）中島清貴氏（京都学園大学）
"Uncovering Interest-elastic Money Demand: Evidence from the Japanese Money Market with a Low Interest Policy," (with Makoto Saito)
2）鹿野嘉昭氏（同志社大学）（福澤　満氏との共著）
「グローバル化、情報化と日本型金融システム-メインバンク関係の変容を中心として-」

日時：2005 年 7 月 15 日（金）
会場：大阪銀行協会
報告
1）中川竜一氏（関西大学経済学部）
"Optimal Monetary Policy in a Credit Economy"
2）中嶋智之氏（京都大学経済研究所）
"Optimal monetary policy with imperfect unemployment insurance"
懇談会
米田道生氏（大阪証券取引所社長）
「これからの大証」

日時：2006 年 6 月 17 日（土）14:00～
会場：神戸大学経済経営研究所新館 2F 会議室
報告
1）松井建二氏（横浜国立大学）

"Overpricing of New Issues in the Japanese Straight Bond Market"
2）松尾順介氏（桃山学院大学）
「地域再生ファンドと地域金融機関」

日時：2007 年 6 月 9 日（土）14:00～17:00
会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス
報告
1）王　凌氏（甲南大学特別研究員）
"Lending Behavior of Japanese Banks since the 1980s"
2）秋吉史夫氏（同志社大学）
"Banking Panics and the Lender of Last Resort: The Showa Depression of 1930-1932"

日時：2008 年 5 月 24 日（土）14:00～
会場：神戸大学経済経営研究所　会議室（新館 2 階）
報告
1）山本　淳氏（みずほ総合研究所）
「サブプライム問題と経済金融市場動向」
2）中川竜一氏（関西大学）
"Herd Behavior by Japanese Banks After Financial Deregulation in the 1980s"

日時：2008 年 11 月 15 日（土）14:00～
会場：関西大学 100 周年記念会館 第 3 会議室
報告
1）敦賀貴之氏（関西大学）
“The Law of One Price without the Border: the Roles of Geography versus Sticky Prices”
2）岡田敏裕氏（関西学院大学）
"U. S. R&D and Japanese Medium Cycles"

日時：2009 年 3 月 14 日（土）14:00～
会場：神戸大学経済経営研究所　会議室　（研究所新館 2 階）
報告
1）植杉威一郎氏（一橋大学経済研究所）
"Top Executive Turnover in Japanese Non-listed Firms: Causes and　Consequences"
2）小倉義明氏（立命館大学）
"Lending Competition, Relationship Banking, and Credit Availability for Entrepreneurs"

日時：2009 年 10 月 17 日（土）14:00～17:00
会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス　K.G.ハブスクエア大阪 1005 室　アプローズタワー10 階
報告
1）王　凌氏（甲南大学特別研究員）・石橋尚平氏（大阪産業大学）・中岡孝剛氏（神戸大学大学院）
「景気拡大期における全国信用金庫の利鞘分析」
2）田村香月子氏（関西大学）
「信用格付けと日本の地方債市場」

日時：2010 年 5 月 1 日（土）14:00～17:00
会場：大阪国際会議場 805 会議室
報告
1）加納　望氏（（株）日本政策投資銀行関西支店支店長）
「DBJ の危機対応業務の概要と関西経済の概況」（“A Summary of DBJ's Financial Crisis Response Business and the Current Economic Environment in Kansai Area"）
2）久保英也氏（滋賀大学経済学部）
「生命保険会社の破綻を早期に予測する健全性指標の提案」（“The Proposal of the Soundness Indices which predict the Bankruptcy of Life Insurance Companies at an Early Stage"）

日時：2011 年 1 月 22 日（土）14:00～17:00
会場：神戸大学経済学研究科　会議室（本館 2 階）
報告
1）小立　敬氏（野村資本市場研究所）
「国際的な金融制度改革(Global Financial Regulatory Reform)」
2）堀江康熙氏（関西外国語大学）
「地域銀行の営業地盤と収益力」（On the Measurement of Operating Areas and Profitability for Regional Banks）

日時：2011 年 9 月 17 日（土）14:00～17:00
会場：関西学院大学梅田キャンパス（14F 1408 教室）
報告
1）広瀬純夫氏（信州大学経済学部）
「メインバンクの特性が私的整理による企業再建の可能性に及ぼす影響-債権放棄事例を対

象とした実証分析-」(Out-of-court debt restructuring is ineffective when a distressed firm is a large borrower from its main bank: evidence from Japan during its "lost decade")
2）太田浩司氏（関西大学商学部）
"Information content of analysts' ratings and earnings forecasts in the presence of management earnings forecasts"

日時：2012 年 3 月 17 日（土）13:00～16:00
会場：同志社大学今出川キャンパス　光遠館（地下 1Ｆ会議室）
報告
1）播磨谷浩三氏（立命館大学経営学部）
「地域銀行の店舗広域化の効率性への影響に関する実証的検証」
2）五百籏頭真吾氏（同志社大学商学部）
"Patterns of Current Account Reversal"

日時：2013 年 1 月 12 日（土）14:00～17:00
会場：関西学院大学・大阪梅田キャンパス 14 階・1404 教室
報告
1）王　凌氏（阪南大学経済学部）
「非伝統的金融政策とリスク・プレミアム」
2）大田英明氏（愛媛大学法文学部）
"Capital Inflows and Controls in Malaysia -Effectiveness of independent Policy under Financial Liberalization-"

日時：2014 年 1 月 25 日（土）14:00
場所：関西大学千里山キャンパス内　100 周年記念会館ホール内　第 6 会議室
1）北野友士氏（金沢星稜大学）
「イギリスにおける金融規制監督アプローチの変化と課題」
2）田中　敦氏（関西学院大学）
"Central Bank Exit Strategies and Credibility: A Simple Dynamic Optimization Model"

西日本部会

日時：2004 年 3 月 27 日（土）
会場：広島修道大学　新図書館ライブラリーホール
報告
1）伊東和久氏（広島女子大学）
「アジア通貨危機後の東アジア国際金融協力」
2）伊鹿倉正司氏（九州大学大学院）
「中南米金融市場における外国金融機関の役割」
3）グエン・ドゥク・ラップ氏（広島修道大学）
「ベトナム経済・金融システムの現状と課題」
4）徳永正二郎氏（九州産業大学）
「近世ヨーロッパにおける 2 つの多角的決済システム：リヨンとアムステルダム」

日時：2004 年 7 月 24 日（土）
会場：九州大学 国際研究交流プラザ
報告
1）高山晃郎氏（九州大学大学院）
「ニューヨーク為替市場の取引増大メカニズム―変動相場制以降を中心に―」
2）吉川卓也氏（中村学園大学）
「特性モデルによる日本人の金融資産選択行動の実証分析」
3）岡本悳也氏（熊本学園大学）
「決済システムの高度化・大衆化～クレジットカードを中心に～」
4）堀江康熙氏（九州大学）
「金融機関と企業との取引に関する考察」

日時：2004 年 12 月 4 日（土）
会場：九州大学　箱崎文系キャンパス
報告
1）川野祐司氏（東洋大学）
「ユーロ決済システム改革」
2）森保　洋氏（長崎大学）・須齋正幸氏（長崎大学）
「大阪証券取引所とシンガポール取引所における情報流入構造－日経 225 先物ティック・データを用いた実証分析－」
3）西田顕生氏（西南学院大学）
「地域金融機関におけるリレーションシップバンキングの現状と課題」

4）深浦厚之氏（長崎大学）
「事業の証券化（Whole Business Securitisation）と間接金融」

日時：2005 年 3 月 26 日（土）
会場：鹿児島国際大学　図書館 4 階ホール
報告
1）韓　尚均氏（鹿児島国際大学大学院）
「韓国金融危機における公的資金の活用」
2）掛下達郎氏（松山大学）
「マネー・センター・バンクの金利デリバティブ取引―アメリカ商業銀行の投資銀行業務―」
3）尾田温俊氏（福山大学）
「米国経常収支赤字」
4）岩野茂道氏　（熊本学園大学名誉教授）
「ドル本位制再論」

日時：　2005 年 7 月 23 日（土）
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス
報告
1）米倉　茂氏（佐賀大学）
「米国の『双子の赤字』の“conundrum” ― J.リュエフから A.グリーンスパーンまで」
2）山野　勲氏（九州産業大学）
「開放経済下における金融財政政策,為替介入および期待の効果：IS-LM モデルの拡張」
3）楊枝嗣朗氏（佐賀大学）
「資本主義的貨幣の生成」

日時：2005 年 12 月 17 日（土）13:00～17:00
会場：九州大学　箱崎文系キャンパス　経済学部 6 階　大会議室
報告
1）高山晃郎氏　（九州大学大学院）
「米国機関投資家の国際資産運用と国際資本移動」
2）吉田友紀氏　（九州大学大学院）
「破産法における管財人の最適報酬について」
3）村藤　功氏　（九州大学）
「政府の財務再構築」

日時：2006 年 3 月 25 日（土）

会場：九州大学 経済学部（箱崎文系キャンパス）6 階大会議室
報告
1）掛下達郎氏（松山大学）
「アメリカのマネー・センター・バンクの業務展開：ローン・セール、証券化、ディリバティブ」
2）尾上修悟氏（西南学院大学）
「ユーロと経済・通貨同盟下の経済政策をめぐる諸問題―フランスでの議論を中心として」

日時：2006 年 7 月 29 日（土）13:30～17:00
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 6 階 大会議室
報告
1）青木圭介氏（長崎県立大学）
「国際通貨としてのユーロの現状と展望」
2）張　南氏（広島修道大学）
「国際資金循環分析の理論モデルと応用」
3）深浦厚之氏（長崎大学）
「報道資料から見た”証券化”定着の経緯」

日時：2006 年 12 月 2 日（土）13:45～16:40
会場：北九州市立大学 北方（きたがた）キャンパス
報告
1）ワッタナワリン スカンヤ氏（九州大学大学院）
「通貨危機後のタイ債券市場の発展―アジア債券市場育成イニシアチブとの関連で―」
2）岡本悳也氏（熊本学園大学）・松田英明氏 （熊本学園大学大学院）
「米国と開発途上国の相互依存関係―グローバリゼーション下のドル本位制―」
3）下田真也氏（九州大学大学院）
「銀行の情報開示に対する規制の効率性」
4）堀江康熙氏（九州大学）
「地域間所得格差と金融・財政面からの影響」

日時：2007 年 3 月 24 日（土）13:30～17:00
会場：九州大学 西新プラザ 2 階中会議室
報告
特別セッション
稲永俊介氏（九州大学）
「電子マネーシステムの情報科学的モデル化」

研究報告
1）鳥井鋼生氏（久留米工業大学）
「投資拡張期の負債比率の動き」
2）岡本悳也氏（熊本学園大学）
「『近代世界システム論』の分析視点～基軸通貨論と資本移動論の整序～」

日時：2007 年年 7 月 21 日（土）13：30～17：00
会場：福岡大学　文系センター　15 階　会議室
報告
1）下田真也氏（九州大学大学院）
「The disclosure regulation and accountability of financial institution」
2）楊枝嗣朗氏（佐賀大学）
「木下悦二氏の国際通貨論の衝撃とその後−『国際経済の理論』（1979 年）の検討」
3）久保田勇夫氏（西日本シティ銀行頭取・福岡大学客員教授）
「1970 年代以降の円相場の決定要因と為替相場政策の変遷―何故に教科書の説明は不十分か―」

日時：2007 年 12 月 8 日（土）13:00～16:40
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 6 階大会議室
報告
1）宇土至心氏（九州大学大学院）
「価値評価基準としての『収益力』と『企業の擬制資本化』」
2）米倉　茂氏（佐賀大学）
「サブプライムローン問題の波紋―ドル危機説への審判」
3）深浦厚之氏（長崎大学）
「実証データから見た証券化市場の展開 －集約化・二極化・機関化－」
4）堀江康熙氏（九州大学）
金融貯蓄のない世帯の増加と特徴
5）及能正男氏
「本邦金融制度改革運動の帰趨」

日時：2008 年 3 月 29 日（土）13:30～
会場：佐賀大学経済学部（本庄キャンパス）
報告
1）岩野茂道氏（熊本学園大学名誉教授）
「ドル本位制の定理」

2）松田英明氏（熊本学園大学大学院）
「世界的過剰貯蓄とサブプライム問題の“霧の中”」
特別報告
張　鎬氏（佐賀大学大学院）
「世界を飛翔する赤い龍―　中国人民元問題」

日時：2008 年 7 月 26 日（土）14:00～
会場：九州大学 経済学部（箱崎文系キャンパス）　2 階中会議室
報告
1）米倉　茂氏（佐賀大学）
「21 世紀に蘇生するケインズ『一般理論』」
2）村藤　功氏（九州大学）
「日本のバランスシートの現状と問題点」

日時：2008 年 12 月 6 日（土）13:00～16:40
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 6 階大会議室
報告
1）山本御稔氏（九州大学大学院）
「企業価値変動における退職金・年金の役割－退職給付会計導入後の計量分析結果より－」
2）堀江康熙氏（九州大学）
「高齢社会の進行と地域金融機関」
3）塚崎公義氏（久留米大学）
「金融危機時に於ける検査・考査の不良債権処理への影響」
4）深浦厚之氏（長崎大学）
「証券化商品の仕組みと金融危機の関連について」
5）岡本悳也氏（熊本学園大学）・松田英明氏（熊本学園大学大学院）
「金融資本主義のダイナミズム ～「サブプライム金融危機」は「死に至る病」か？～」

日時：2009 年 3 月 28 日（土）13:00～15:30
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 2 階中会議室
報告
1）中田真佐男氏（九州大学）
「電子マネーの普及が小額決済に及ぼす影響」
2）前田真一郎氏（名城大学）
「クレジットカードの出現と消費者信用の形態変化－戦後アメリカの消費者信用－」

日時：2009 年 7 月 18 日（土）14:00～16:20
会場：九州大学 経済学部（箱崎文系キャンパス）6 階大会議室
報告
1）伊豆　久氏（久留米大学）
「金融危機と FRB の流動性対策」
2）中塚晴雄氏（福岡大学）
「1920 年代の商業銀行の投資銀行業務と証券発行構造－ニューヨーク外債市場と証券子会社の引受とリテール販売－」

日時：2009 年 12 月 5 日（土）11:45～17:55
会場：九州国際大学 経済学部（3 号館）
報告
1）Ms. Eva Banincova（Kyushu University, Graduate School）
“Financial Crisis in the EU and Banking Sectors of Central and Eastern Europe and Three Baltic States”（英語での報告）
2）苗　金芳氏（佐賀大学大学院）
「グローバルインバランス問題の軸となる中米経済関係」
3）下田真也氏（久留米信愛女学院短期大学）
「金融行政の実効性とその影響について」
4）後藤尚久氏（北九州市立大学）
「BIS 比率と裁量的行動－2000 年以降のデータを用いた実証分析－」
5）篠﨑伸也氏（九州大学大学院）
「企業の配当政策の変容とその要因についての研究」
6）山本御稔氏（九州大学大学院）
「確定拠出年金制度と企業価値　－企業ガバナンスの観点から－」
7）堀江康熙氏（九州大学）
「地域金融機関の効率性分析」

日時：2010 年 12 月 4 日（土）13:30～15:40
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 5 階 510B 教室
報告
1）頼藤瑠璃子氏（熊本学園大学大学院）
「マイクロファイナンスの変遷と展望」
2）楊枝嗣朗氏（佐賀大学（名））
「歴史から見た現代銀行業―支払決済・信用創造・金融仲介―」
3）堀江康熙氏（関西外国語大学）

「地域銀行の営業地盤と行動」

日時：2010 年 7 月 24 日（土）13:30～16:50
会場：九州大学 経済学部 6 階大会議室
報告
1）厳　偉祥氏（鹿児島国際大学大学院）
「ヘッジファンドのリスク管理における GARCH 型モデルを用いた VaR の推定と応用」
2）篠﨑伸也氏（九州大学大学院）・内田交謹氏（九州大学）
「ストックオプションと配当政策」
3）楊枝嗣朗氏（佐賀大学（名））
「『つなぐ通貨』ユーロと『粉飾された』中央銀行 ECB」

日時：2012 年 3 月 24 日（土）13:30～17:00
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部 2 階中会議室
報告
1）劉　哲怡氏（九州大学大学院）
「Financial Development, Industrial Structure and Economic Growth in China」
2）矢野（ワッタナワリン）スカンヤ氏（九州大学）
「ASEAN における取引所間連携の進展」
3）米倉　茂氏（佐賀大学）
「国際金融危機の淵源なる「グローバル・インバランス」の深層―“global imbalances”から“global financial imbalances”への視角転移」

日時：2011 年 12 月 3 日（土）13:00～16:00
会場：九州産業大学 2 号館 W302 教室
報告
1）高橋義雄氏（岡山大学大学院）
「先駆的銀行合同例の地銀間比較 ― 第一合同銀行と藝備銀行との財務諸表の比較を中心としてー」
2）劉　哲怡氏（九州大学大学院）
"Financial Development, Government Behavior and Economic Growth in China"'
3）厳　偉祥氏（鹿児島国際大学大学院）
「テイラー・ルールと中国の金融政策」
4）堀江康熙氏（関西外国語大学）
「東日本大震災と地域金融」

日時： 2012 年 12 月 1 日（土）11:15～17:20
会場： 熊本学園大学 14 号館 1 階 1411 教室
報告
1）Bhim Prasad BHUSAL 氏（九州大学大学院）
"Financial Development and Economic Growth in Nepal :An Empirical Analysis"
2）関根順一氏（九州産業大学）
「消費選択と貨幣保有：理論の統合」
3）蒲　和重氏（岡山商科大学）
「中国での現地調査に基づいた消費者信用需要に関する一考察」
4）森　祐司氏（九州共立大学）
「銀行の役員規模と経営パフォーマンス」
5）堀江康熙氏（関西外国語大学）
「信金・信組に於ける 2 つの不良資産問題」
6）坂本　正氏（熊本学園大学）
「フーバー・ニューディールと国家市場経済―国家市場経済への移行過程の意義―」
7）楊枝嗣朗氏（佐賀大学名誉教授）
「ユーロ通貨危機が提起する貨幣の再定義―『異端派マルクス経済学の系譜』に寄せて―」

日時：2013 年 3 月 23 日（土）13:00～17:25
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス 経済学部棟 6 階大会議室
報告
1）ダスティン　ブルワー氏（九州大学大学院）
「信用情報機関の国際展開―国際銀行業におけるビッグ・データの意義」
2）深浦厚之氏（長崎大学）・曹　樅　氏（長崎大学大学院）
「中国資本市場の諸問題と資産証券化の可能性」
3）西垣鳴人氏（岡山大学）
「廃止された米国郵便貯金の再検証～アメリカ銀行業界の果した役割～」
4）米倉　茂氏（佐賀大学）
「ユーロ瓦解につながる金融活断層－ユーロ決済システム・ターゲット 2 の不均衡問題」

日時：2013 年 12 月 7 日（土）14:00～17:40
会場：大分大学経済学部 2 階 201 教室
報告
1）Jasur Karshibaev 氏（九州大学大学院）
「Capital liberalization in Central Asia since 1990's」
2）高﨑春華氏（九州大学）

「モロッコの銀行セクターと EU 金融ネットワーク」
3）森　祐司氏（九州共立大学）
「地域銀行の非金利収入と分散化」
4）金城亜紀氏（関西外国語大学）
「ケーススタディーにみるアセット・ベースト・レンディング（ABL）が地方銀行の融資業務に与える影響」
5）堀江康熙氏（関西外国語大学）
「農業協同組合と信用事業」

日時：2014 年 3 月 15 日（土）14:00～16:00
会場：九州大学 箱崎文系キャンパス　経済学部棟 2 階中会議室
報告
1）森　祐司氏（九州共立大学）
「北九州市における金融機関の店舗戦略」
2）堀江康熙氏（関西外国語大学）
「英語力のある学生は経済学関係科目の得点も高いかー語学系大学 の新学部に於ける金融関係科目等に関する分析結果ー」

歴史部会

日時：2004 年 3 月 13 日（土）
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）白鳥圭志氏（東北学院大学）
「両大戦間期における普通銀行制度改善政策の展開」
2）立脇和夫氏（早稲田大学）
「在日外銀 140 年の盛衰―1863～2003―」

日時：2004 年 6 月 5 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）鎮目雅人氏（日本銀行金融研究所）
「低金利の背後で何が起こっていたのか：戦間期日本の国債金利からみた金融市場の動向」
2）鈴木俊夫氏（東北大学）
「19 世紀の『通信革命』とシティ」

日時：2004 年 9 月 4 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）大貫摩里氏（日本銀行金融研究所）
「日本銀行のネットワークと金融市場の形成----日銀設立前後から 20 世紀初頭の為替送金と貸付金利の動向を中心として」
2）早川大介氏（東京大学大学院）
「日本銀行と地域経済----1920 年代日銀松山支店誘致運動を事例に」

日時：2004 年 12 月 11 日（土）
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）金井雄一氏（名古屋大学）・矢後和彦氏（東京都立大学）
「金井雄一著『ポンドの苦闘』をめぐって」
2）島村高嘉氏（麗澤大学）
「護送船団資本主義の思想的基盤」

日時：2005 年 3 月 12 日（土）14:00～17:30

会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）春井久志氏（関西学院大学）・菅原　歩氏（東北大学）
「田中素香・春井久志・藤田誠一 編『欧州中央銀行の金融政策とユーロ』をめぐって」
2）飯田　隆氏（法政大学）
「『護送船団方式』とは何だったのか」

日時：2005 年 6 月 11 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）南條　隆氏（日本銀行金融研究所）・粕谷　誠氏（東京大学）
「ポートフォリオ選択の効率性―戦前期日本における普通銀行の資産運用を事例として―」
2）邉　英治氏（日本学術振興会特別研究員）
「戦後復興期に検査・考査はどう変わったのか」

日時：2005 年 9 月 3 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）鹿野嘉昭氏（同志社大学）
「三貨制、銭遣いと銭勺勘定――国際比較の観点から江戸期幣制の特色を再検討する――」
2）伊藤　修氏（埼玉大学）
「『護送船団』型金融行政はその後どうなったのか」

日時：2005 年 12 月 17 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）西村閑也氏（法政大学）
「アジアにおける英系国際銀行――1890－1913 年――」
2）堀内昭義氏（中央大学）
「小銀行と工業化――日本の経験――」

日時：2006 年 3 月 11 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）松島正之氏（クレディ・スイス）

「アジア通貨の諸問題」
2）西村吉正氏（早稲田大学）
「バブル崩壊と金融行政の転換」

日時：2006 年 6 月 17 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）川合　研氏（福岡大学）
「金融恐慌と決済システム―連邦準備制度以前のアメリカの経験―」
2）畑瀬眞理子氏（日本銀行）
「輸出主導型高成長経済は固定相場制からのスムーズな離脱が可能か？―日本の高度成長期から現代中国への教訓―」

日時：2006 年 9 月 30 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）松井謙一郎氏（国際通貨研究所）
「中南米諸国の公式ドル化政策の歴史－エルサルバドル・エクアドル・パナマの 3 か国の比較から-」
2）緒田原涓一氏（前　日本大学教授）
「アジアにおける国際金融協力」

日時：2006 年 12 月 16 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）三ツ石郁夫氏（滋賀大学）
「ナチス期金融体制における貯蓄銀行組織の展開とその意義」
2）及能正男氏（前　西南学院大学）
「普通銀行の理念と現実」

日時：2007 年 3 月 17 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）布目稔生氏
「50 年を超えた日本の ODA―その経緯と今後の課題―」
2）鎮目雅人氏（神戸大学経済経営研究所）

「第 2 次大戦前の日本における財政の維持可能性」

日時：2007 年 6 月 30 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）門　闖氏（東京大学大学院）
「中国における都市信用社の変遷」
2）古賀大介氏（山口大学）
「第一次大戦期におけるモルガン商会と英米政府」

日時：2007 年 9 月 29 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）今城　徹氏（早稲田大学）
「戦間期日本における中小商工業者向け金融機関の展開」
2）韓　載香氏（首都大学東京）
「在日企業と民族金融機関：関西興銀の経営史を中心に」

日時：2007 年 12 月 15 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）李　明輝氏（梨花女子大学）
「1950 年代韓国の二重金融市場」
2）陳　玉雄氏（麗澤大学）
「中国東南沿海部におけるインフォーマル金融―「中間制度」としての可能性に関する試論―」

日時：2008 年 3 月 15 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）大江清一氏（埼玉大学大学院）
「銀行検査の史的展開」
2）富崎美穂氏（東京大学大学院）
「1950～1960 年代の韓国におけるインフレ対策」

日時：2008 年 6 月 21 日（土）14:00～17:30

会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）5A 会議室
報告
1）松井謙一郎氏（国際通貨研究所）
「中南米地域の郷里送金の歴史－中米・ブラジル・エクアドルの事例比較とサブプライムローン問題との関連－」
2）布田功治氏（東京大学大学院）
「通貨危機直前のタイにおける外国為替レート政策－その政策形成論理に焦点を当てて－」

日時：2008 年 9 月 20 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）12D 会議室
報告
1）佐藤　滋氏（横浜国立大学大学院）
「競争と信用統制の歴史的意義とケインズ政策――帝国からヨーロッパへ――」
2）熊倉修一氏（日本銀行）
「日本銀行のプルーデンス政策――変遷史から見た日銀考査の位置付け――」

日時：2008 年 12 月 20 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）早川大介氏（東京大学大学院）
「農工銀行とインターバンク市場－新潟県農工銀行を事例に－」
2）岩間剛城氏（東北大学大学院）
「幕末維新期における農村金融講の展開－信州上田上塩尻村「永続講」の歴史的分析 －」

日時：2009 年 3 月 28 日（土）14:00～17:30
会場：秋葉原コンベンションホール（ダイビル）12E 会議室
報告
1）権上康男氏（横浜商科大学）
「スネイクから EMS へ―1970 年代の大転換とフランス―」
2）神崎稔章氏（北海道大学大学院）
「長短金利逆転現象について ―イギリス金融市場とアメリカ金融市場を例に―」

日時：2009 年 6 月 20 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告

1）林　幸司氏（一橋大学経済研究所）
「近代中国における地方銀行の設立と展開 －四川地方における「新式銀行」の展開と社会変容－」
2）高橋秀直氏（一橋大学大学院）
「1931 年の「ポンド危機」 －ロンドン外国為替市場のワーキングから－」

日時：2009 年 9 月 19 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）石井里枝氏（三菱経済研究所）
「戦前期日本における企業発展と資本市場 －関東地方を事例として－」
2）西川　輝氏（東京大学大学院）
「1950 年代における IMF 融資制度の形成」

日時：2009 年 12 月 19 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）鎮目雅人氏（日本銀行）
「世界恐慌と経済政策の再検討－1929～1936 年－」
（参照文献『世界恐慌と経済政策』日本経済新聞出版社、2009 年）
2）伊藤正直氏（東京大学）
「360 円レートの成立と終焉－ＩＭＦ体制との関係－」
（参照文献『戦後日本の対外金融』名古屋大学出版会、2009 年）

日時：2010 年 3 月 27 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）清水太陽氏（立教大学大学院）
「埼玉県における銀行合同の前提－武州銀行の設立過程－」
2）渡部　訓氏（首都大学東京大学院、日本銀行）
「金融システム安定のための国際協力の起源と発展－バーゼル銀行監督委員会の発展過程－」

日時：2010 年 7 月 17 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告

1）神谷久覚氏（東京大学大学院）
「1910 年代日本における海上保険業の競争構造」
2）陳　玉雄氏（麗澤大学）
「近代中国における「銭荘」の衰退要因」
（参照文献『中国のインフォーマル金融と市場化』麗澤大学出版会、2010 年）

日時：2010 年 11 月 20 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）R. スメサースト氏（ピッツバーグ大学）
「高橋是清と日本経済」（参照文献『高橋是清：日本のケインズ―その生涯と思想』東洋経済新報社、2010 年）
コメント：佐藤政則氏（麗澤大学）
2）吉國眞一氏（みずほ証券）・緒方四十郎氏（元・日本銀行）
「BIS と国際通貨体制」」（参照文献『サウンドマネー』蒼天社出版、2010 年）
コメント：矢後和彦氏（首都大学東京）

日時：2011 年 7 月 2 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）佐久間　健氏（早稲田大学大学院）
「大正デモクラシー下における金融機関の政治問題化―社会的統合の視点から―」
2）坂東義徳氏（首都大学東京大学院）
「1970 年代シンガポールにおける対外開放政策の展開と IMF コンサルテーション」

日時：2011 年 11 月 26 日（土）14:00～17:30
会場：日本大学経済学部　7 号館 13 階　会議室 3
報告
1）堀　峰生氏（一橋大学大学院）
「万代順四郎が志向した銀行経営とは」
2）新井大輔氏（中央大学大学院）
「1980 年代における中小企業向け貸出の再検討」

日時：2012 年 3 月 24 日（土）14:00～17:30
会場：日本大学経済学部　7 号館 13 階　会議室 3
報告

1）鹿野嘉昭氏（同志社大学）
「太政官札、会計基立金と商法司」
2）高橋秀直氏（一橋大学大学院）
「再建金本位制離脱前後のイギリス金融市場動向の再検討」

日時：2012 年 7 月 28 日（土）14:00～17:30
会場：日本大学経済学部　7 号館 13 階　会議室 3
報告
1）田中　光氏（東京大学大学院）
「中央と地域の関係から見る「信用」創造と金融ルート形成の過程 －産業組合中央会（後の農林中金）と長野県の一産業組合（後の農協）の事例からー」
2）陶山悠紀美氏（立教大学大学院）
「ロイズ銀行初期金融・インサイダー・レンディングを超えてー」

日時：2012 年 11 月 17 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学東京研究センター 大研究会室
合評会：寺西重郎『戦前期日本の金融システム』岩波書店、2011 年
報告
1 部「問題の所在と分析の準備」、4 部「戦間期から戦後へ」を中心に
伊藤　修氏（埼玉大学）
2 部「銀行」を中心に
岩間剛城氏（近畿大学）
3 部「金融市場」を中心に
早川大介氏（愛知大学）
総括コメント
石井寛治氏（東京大学名誉教授）
コメントに応えつつ
寺西重郎氏（日本大学）

日時：2013 年 3 月 2 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学東京研究センター　大研究会室
報告
1）永廣　顕氏（甲南大学）
「日銀引受国債発行方式の形成過程：1932」
2）佐藤政則氏（麗澤大学）
「国債引受シンジケート銀行と売オペ：1932-37」

日時：2013 年 7 月 6 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター
報告
1）南條　隆氏（日本銀行）・畑瀬真理子氏（日本銀行）
「戦前期日本におけるマネーと実体経済の関係について： フリードマン＝シュワルツ『米国金融史』(1963 年)を踏まえた日本金融史の分析」
2）菅原　歩氏（東北大学）
「カナダ変動相場制と IMF：1950-1962 年」

日時：2013 年 11 月 23 日（土）14:00～17:30
会場：麗澤大学東京研究センター
報告
1）土橋康人氏（慶應義塾大学大学院）
『トルーマン政権期の金融政策構築過程―「アコード」の再検討』
2）清水太陽氏（立教大学大学院）
『埼玉県における銀行合同の展開－武州銀行を事例として－』

日時：2014 年 3 月 15 日（土）13:00～17:00
場所：早稲田大学 11 号館 4 階第二会議室
報告
1）春井久志氏（関西学院大学）
「中央銀行の経済学――『カンリフ委員会審議記録』を読む――」
2）岸田　真氏（日本大学）
「日本のブレトンウッズ体制への復帰と戦前期外債処理問題」

国際金融部会

日時：2004 年 4 月 17 日（土）
会場：神戸大学経済経営研究所
報告
1）稲垣一之氏（神戸大学大学院）
「ユーロエリアにおける金融政策：LA-VAR モデルによる検証」
2）山上宏人氏（神戸学院大学）
「ユーロの国際政治経済学」

日時：2004 年 10 月 29 日（金）
場所：一橋大学商学研究科 丸の内産学連携センター
報告
1）岡野衛士氏（一橋大学大学院）
「Inflation Targeting during the Lost Decade in Japan」
2）福田慎一氏（東京大学）
「通貨危機後の東アジア経済圏における為替政策」（大野早苗氏（武蔵大学）との共著）
（一橋大学国際共同研究センター「アジア金融アーキテクチャー研究会」との共催）

日時：2005 年 5 月 7 日（土）
会場：関西学院会館
報告
1）道和孝治郎氏（神戸大学大学院）
「新しい開放マクロ経済学」に基づく金融政策の国際波及効果：ドル建て取引を仮定した日米アジア 3 カ国モデルによる分析」
2）岩壷健太郎氏（一橋大学）
Signaling Effects of Foreign Exchange Interventions and Expectation Heterogeneity among Traders
3）北村歳治氏（早稲田大学）
「イスラミック・ファイナンスにおける利子論の考察」

日時：2005 年 10 月 28 日（金）
会場：一橋大学商学研究科 丸の内産学連携センター（丸の内ビルディング 10 階）
報告
1）浦出隆行氏（野村資本市場研究所・一橋大学大学院）
「アジアにおける資本フローの分析(仮)」

2）木原隆司氏（財務省財務総合政策研究所）
「開発援助ファイナンスの新潮流」

日時：2006 年 5 月 27 日（土）14:00～17:00
会場：大阪市立大学文化交流センター会議室
報告
1）星河武志氏（神戸大学大学院）
“Testing for Causality-in-Variance :An Application to the Japanese Foreign Exchange Policy”
2）大田英明氏（愛媛大学）
「資本取引・金融自由化と経済発展―新しい成長のパラダイム―」

日時：2006 年 11 月 9 日（木）
会場：一橋大学商学研究科 丸の内産学連携センター（丸の内ビルディング 10 階）
報告
1）絹川直良氏（国際通貨研究所）
「通貨の非国際化と東アジア新興諸国の短期金融市場整備」
2）金京拓司氏（財務省）
「アジア通貨危機と地域為替協力」

日時：2007 年 3 月 25 日（日）9:20～19:30
会場：一橋大学、マーキュリータワー　5 階
国際金融部会研究会
“The Third International Workshop of Joint Research Study Group “EU Economy” of EUIJ Tokyo Consortium”

日時：2007 年 4 月 7 日（土）
会場：関西大学 100 周年記念会館第 2 会議室（2 階）
報告
1）山本周吾氏（神戸大学大学院）
“The Structural Change of Balassa-Samuelson Effects in Japan in 1990s”
2）富崎美穂氏（東京大学大学院）
「韓国の金融危機対策の特徴」
3）小笠原　悟氏（埼玉大学大学院）
「量的緩和政策の為替レートへの影響」
4）クラフチック・マリウシュ氏（龍谷大学）

“Asian Monetary Cooperation: Economic Necessity or Political Illusion”

日時：2007 年 9 月 11 日（火）9:55～19:45
会場：一橋大学　国立東キャンパス　マーキュリータワー　7 階
国際シンポジウム
The International Symposium of Joint Research Study Group "EU Economy" of EUIJ Tokyo Consortium

日時：2007 年 11 月 23 日（金・祝）　13:00～
場所：神戸大学経済学研究科会議室（本館 2 階）
ワークショップ『ＥＵ拡大とその経済効果』
（共催：日本 EU 学会、EU インスティテュート関西、日本金融学会国際金融部会）
プログラム：
基調講演
EU-Enlargement: How Far, How Fast?
Michael Reiterer（Adjunct Professor for International Politics, University of Innsbruck）
論題及び報告者
1. Trade Effects of the European Agreements: A Theory-Based Gravity Approach
Julia Spies (University of Hohenheim)
2. Enlarging the EMU to the East: What Effects on Trade
Ansgar Belke (University of Duisburg-Essen)
3. Volatility of Exchange Rates in Selected New EU Members: Evidence from Daily Data
Jarko Fidrmuc (University of Munich and CES-Ifo
討論者
Eiji Ogawa (Hitotsubashi University)
Hiromasa Kubo (Kobe University)

日時：2008 年 4 月 5 日（土）13:30 ～
会場：龍谷大学深草キャンパス　紫英館 2 階　第 2 会議室
報告
1）布目稔生氏
「転換期を迎えた日本の ODA」
2）福井真樹氏（みずほコーポレート銀行）
「円キャリートレイド的なポジションの動向」
3）山上秀文氏（近畿大学）
「東アジアの新しい金融・資本市場の構築：銀行融資市場と債券市場の融合」

日時：2008 年 7 月 19 日（土）10:30～17:30
会場：一橋大学国立東キャンパス　マーキュリータワー7 階
International Conference by EU Institute in Japan and Bocconi University

日時：2009 年 2 月 23 日（月）10:00～17:00
会場：一橋大学　国立東キャンパス　マーキュリータワー　7 階　会議室
国際コンファレンス
The International Conference of Joint research Study Group "EU Economy" of EUIJ-Tokyo Consortium

日時：2009 年 4 月 11 日（土）13:30～
会場：近畿大学本部キャンパス（東大阪キャンパス）B 館（経済学部棟）10 階　マルチメディア会議室
報告
1）星河武志氏（近畿大学）
「外国為替市場介入と為替相場の経路」
2）中島清貴氏（甲南大学）
"Credit Spreads on Corporate Bonds and the Macroeconomy in Japan"
3）竹中正治氏（龍谷大学）　（前国際通貨研究所チーフエコノミスト）
「縮小基調を辿る米国の経常収支赤字：所得効果、為替相場効果に 次ぐ第３の要因？」

The International Conference of Joint Research Study Group "EU Economy" of EUSI in Tokyo
The Financial Crisis: Learning from Europe, Learning from Japan
Date and Time: 12 December, 2009 (Sat) , 10:00 - 17:00
Venue: Keio University (Mita Campus), East Building Hall (8F),East Research Building
Organized by: Joint Research Study Group "EU Economy" of EUSI in Tokyo
Sponsored by: Japan Society of Monetary Economics, Group of International Finance
Language: English
Agenda

9:40 - 10:00	Registration
10:00 - 10:10	Opening Remarks
	Prof. Eiji Ogawa, Hitotsubashi University
Session I	Japan's Lost Decade and the Current Crisis
	Chair: Prof. Takamoto Sugisaki, Tsuda College

10:10 - 11:00	Speaker: Prof. Sahoko Kaji, Keio University
	Title: “Japan's Lost Decade revisited”
	Discussant: Prof. Souichi Enkyo, Nihon University
11:00 - 11:50	Speaker: Prof. Mitsuhiro Fukao, Keio University
	Title: “Comparing the current crisis in the USA and the crisis in Japan”
	Discussant: Prof. Toshiki Jinushi, Kobe University
11:50 - 13:00	Lunch
Session Ⅱ	Europe’s Experience in the Current Crisis
	Chair: Prof. Chisato Shibayama, Otaru University of Commerce
13:00 - 13:50	Speaker: Prof. Carlo Altomonte, Bocconni University
	Title: “Europe and the financial crisis: short term responses and medium term implications”
	Discussant: Prof. Soko Tanaka, Chuo University
13:50 - 14:40	Speaker: Prof. Helmut Wagner, University of Hagen
	Title: “Implications of the Global Financial Crisis for EMU-Integration and Real Convergence in the EU” (tentative)
	Discussant: Associate Prof. Masao Kumamoto, Tokyo Keizai University
14:40 - 15:00	Coffee Break
Session Ⅲ	Exchange Rates and Other External Effects
	Chair: Lecturer Hideki Hayashi, Keio University
15:00 - 15:50	Speaker: Prof. Iain Begg, London School of Economics
	Title: “European policies and effects of the global crisis from the point of view of the UK”
	Discussant: Prof. Junko Shimizu, Senshu University
15:50 - 16:40	Speaker: Prof. Eiji Ogawa, Hitotsubashi University
	Title: “Effects on the Yen then and now, and effects on the Euro and the Pound during the current crisis”
	Discussant: Prof. Kentaro Kawasaki, Toyo University
17:00 - 17:10	Closing Remarks
	Prof. Sahoko Kaji, Keio University

日時：2010 年 4 月 24 日（土）13:00～

会場：同志社大学今出川キャンパス　至誠館 3 階会議室

報告

1）Nguyen Thi Thuy Vinh 氏（神戸大学大学院）

「Exchange Rate Volatility and Economic Performances in Vietnam」
2）赤羽　裕氏（みずほコーポレート銀行・埼玉大学大学院）
「マレーシア為替・資本規制（1998 年）について：貿易への影響と ACU への応用」
3）井澤秀記氏（神戸大学）
「IMF による為替相場制度の分類改訂について」

Who will provide the next Financial Model? Asia's Financial Muscle and Europe's Financial Maturity
Hosted by the Joint Research Study Group on EU Economy, EUSI in Tokyo Co-Hosted by the Support Project for Strategic University Collaborations Supported by International Monetary Economics Study Group, the Japan Society of Monetary E

Saturday, 11th December, 2010
・Conference Room 307
・Faculty Building 3
・Kunitachi Campus
・Hitotsubashi University
・Japan

Programme

8:30 - 9:00	Registration
9:00 - 9:10	Opening Remarks
	Prof. Toshiro Tanaka, EUSI and Keio University
	Prof. Eiji Ogawa, EUSI and Hitotsubshi University
Session Ⅰ	Financial regulation
	Chair: Prof. Chisato Shibayama, Otaru University of Commerce
9:10 - 9:30	Title: "The EU's approach to improving financial regulation"
	Speaker: Prof. Iain Begg, London School of Economics
9:30 - 9:50	Title: "Asia's approach to in Financial Services Agency proving financial regulation"
	Speaker: Mr. Atsushi Mimura, Financial Services Agency
10:00 - 10:15	Discussion
10:15 - 10:30	Coffee Break
Session Ⅱ	Monetary and fiscal policy
	Chair: Prof. Souichi Enkyo, Nihon University
10:30 - 10:50	Title: "ECB's policy and implications of the worsening fiscal balances"

	Speaker: Dr. Francecso Drudi, ECB
10:50 - 11:10	Title: “Monetary (and fiscal) policies in non-Japan Asia”
	Speaker: Prof. Akira Ariyoshi, Hitotsubashi University
11:10 - 11:30	Title: “China's monetary/financial policy and financial sector”
	Speaker: Dr. Alicia Garcia-Herrero, BBVA Hong Kong
11:30 - 11:35	Discussant: Prof. Soko Tanaka, Chuo University
11:35 - 11:40	Discussant: Prof. Masao Kumamoto, Tokyo Keizai University
11:40 - 11:45	Discussant: Ms. Kumiko Okazaki, Bank of Japan
11:45 - 12:05	Discussion
12:05 - 13:30	Lunch
	(Conference Room 308)
Session Ⅲ	Financial sector
	Chair: Prof. Sanae Ohno, Musashi University
13:30 - 13:50	Title: “Competitiveness/maturity/stability of Europe's financial institutions”
	Speaker: Prof. Carlo Altomonte, Bocconi University
13:50 - 14:10	Title: “Competitiveness /maturity/stability of Japan's financial institutions”
	Speaker: Prof. Mitsuhiro Fukao, Keio University
14:10 - 14:30	Title: “BOJ's policy and implications of the worsening fiscal balances” (tentative)
	Speaker: Dr. Shigenori Shiratsuka, Bank of Japan
14:30 - 14:35	Discussant: Mr. Hideki Hayashi, Keio University and Shinko Security
14:35 - 14:40	Discussant: Prof. Etsuko Katsu, Meiji University
14:40 - 14:45	Discussant: Prof. Naoyuki Yoshino, Keio University
14:45 - 15:05	Discussion
15:05 - 15:25	Coffee Break
Session Ⅳ	Exchange rate system
	Chair: Prof. Yuri Sasaki, Meiji Gakuin University
15:25 - 15:45	Title: “Implications for EMU-integration of Europe’s Policy Response to the fiscal crisis (in Greece and other countries)”
	Speaker: Prof.Helmut Wagner, University of Hagen
15:45 - 16:05	Title:“Regional Monetary Co-operation in Asia”
	Speaker: Prof. Eiji Ogawa, EUSI and Hitotsubashi University
16:05 - 16:25	Title: “Role of the SDR”
	Speaker: Dr. Paola Subacchi, Chatham House

16:25 - 16:45　Title: “Financial crises, balance of payments and exchange rate regimes”
Speaker: Prof. Sahoko Kaji, EUSI and Keio University
17:05 - 17:25　Discussion
17:25-17:40　Closing Remarks
Prof. Sahoko Kaji, EUSI and Keio University
18:00-20:00　Reception (venue：Sano Shoin)

日時：2011 年 4 月 23 日（土）　13:30～
会場：大阪経済大学　大隅キャンパス G 館 6 階 G61 教室
報告
1）渡辺寛之氏（神戸大学大学院）
”Detecting the bubbles in central and eastern European countries”
2）山本周吾氏（神戸大学研究員）
「アジア通貨危機と貿易収支の反転：“Investment Drought”と為替レートの影響」
3）西村陽造氏（立命館大学）（前国際通貨研究所経済調査部長）
「幻想の東アジア通貨統合～日本の経済・通貨戦略を問う～」

日時：2011 年 12 月 10 日（土）
会場：慶應義塾大学三田キャンパス
EUSI in Tokyo "EU 経済"共同研究グループ
国際コンフェランス
Who will provide the next Financial Model?
Asia's Financial Muscle and Europe's Financial Maturity
主催：EUSI in Tokyo 「EU 経済」共同研究グループ
協賛：日本金融学会国際金融部会
プログラム
8:30 - 9:00　受付
9:00 - 9:10　開会の挨拶
小川英治（EUSI／一橋大学）
Session I　The Financial Regulation
座長：柴山千里　教授（小樽商科大学）
9:10 - 9:30　タイトル：“The EU’s Approach to Improving Financial Regulation”
スピーカー：Prof. Iain Begg, London School of Economics
9:30 - 9:50　タイトル：“Asia’s Approach to Improving Financial Regulation”

	スピーカー：三村　淳　氏（金融庁）
9:50 - 9:55	討論者：井上　淳　准教授（大妻女子大学）
9:55 - 10:00	討論者：鯉渕　賢　准教授（中央大学）
10:00 - 10:15	討論
10:15 - 10:30	コーヒーブレイク
Session Ⅱ	Monetary and Fiscal policy
	座長：円居総一　教授（日本大学）
10:30 - 10:50	タイトル：“ECB's Policy and Implications of the Worsening Fiscal Balances”
	スピーカー：Dr. Francesco Drudi/ECB
10:50 - 11:10	タイトル：“Monetary Policy in Emerging Asia: Evolution and Challenges Spanning the Asian and Global Financial Crises”
	スピーカー：有吉　章　教授（一橋大学）
11:10 - 11:15	討論者：田中素香　教授（中央大学）
11:15 - 11:20	討論者：熊本方雄　教授（東京経済大学）
11:25 - 12:00	討論
12:00 - 13:30	昼食
Session Ⅲ	The Financial Sector
	座長：吉野直行　教授（EUSI／慶應義塾大学）
13:30 - 13:50	タイトル：“Competitiveness/Maturity/Stability of Europe's Financial Institutions”
	スピーカー：　Prof. Carlo Altomonte/Bocconi University
13:50 - 14:10	タイトル：“Competitiveness/Maturity/Stability of Japan's Financial Institution”
	スピーカー：深尾光洋　教授（慶應義塾大学）
14:10 - 14:30	タイトル：“Evolution of Quantitative Easing” (tentative)
	スピーカー：白塚重典　氏（日本銀行）
14:30 - 14:35	討論者：林　秀毅　氏（慶應義塾大学・みずほ証券）
14:35 - 14:40	討論者：勝　悦子　教授（明治大学）
14:40 - 14:45	討論者：地主敏樹　教授（神戸大学）
14:45 - 15:05	討論
15:05 - 15:25	コーヒーブレイク
Session Ⅳ	Exchange Rate System
	座長：佐々木百合　教授（明治学院大学）
15:25 - 15:45	タイトル：“Implications for EMU-Integration of Europe’s Policy Response to the Fiscal Crisis”

スピーカー：Prof. Helmut Wagner/University of Hagen

15:45 - 16:05　タイトル：“Regional Monetary Cooperation Asia”

スピーカー：小川英治　教授（EUSI／一橋大学）

16:05 - 16:25　タイトル：“Beyond the Dollar? ? A Tentative View of the International Monetary System to 2020”

スピーカー：　Dr. Paola Subacchi/Chatham House

16:25 - 16:45　タイトル：“Financial Crises, B alance of Paymnets and Exchange Rate Regimes”

スピーカー：嘉治佐保子　教授（EUSI/慶應義塾大学）

16:45 - 16:50　討論者：岡野衛士　准教授（千葉経済大学）

16:50 - 16:55　討論者：工藤芽衣　氏（津田塾大学）

16:55 - 17:00　討論者：川﨑健太郎　准教授（東洋大学）

17:00 - 17:05　討論者：清水順子　准教授（専修大学）

17:05 - 17:25　討論

17:25 - 17:40　開会の挨拶

嘉治佐保子　教授（慶應義塾大学）

18:00 - 20:00　懇親会（慶應義塾大学東館 8 階ホール）

日時：2012 年 4 月 7 日（土）13:30～

会場：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ　大阪市北区鶴野町　大阪ゲートタワー 8F

報告

1）猪口真大氏（京都産業大学）

「世界金融危機の世界各国への伝播」（坂井功治氏と共著）

2）山口昌樹氏（山形大学）

「地方銀行によるタイ国銀行との業務提携：誘因と実態の解明」

3）高橋　亘氏（神戸大学）

「アジアの金融統合：これまでの経験と今後の課題」

日時：2013 年 1 月 12 日（土）　15:00～17:10

場所：明治学院大学白金キャンパス本館 8 階経済学部共同研究室

報告

1）熊倉正修氏（大阪市立大学）

「日本の外国為替市場介入と外貨準備管理の問題点」

2）川崎健太郎氏（東洋大学）

「How does the Regional Monetary Unit work as a surveillance tool in East Asia?」

2013 年 4 月 27 日（土） 13:00～
会場：大阪市立大学文化交流センター
報告
1）Tran Thi Van Anh 氏（神戸大学大学院）
「アジアにおける上場企業の資金調達」
2）吉田裕司氏（滋賀大学）
「マーケットシェアと為替パススルー：同一国輸出企業間の競争」
3）大田英明氏（立命館大学）
「日本の金融政策と国際資本流入の影響」

日時：2014 年 1 月 25 日（土）15:00 ～17:10
場所：明治学院大学白金キャンパス本館 8 階経済学部共同研究室
1）田中茉莉子氏（明海大学）
「通貨交換のミクロ的基礎」
2）大野弘明氏（明治学院大学）
「Volatility, Market Integration, and Growth」

中央銀行部会

日時：2004 年 3 月 27 日（土）
会場：中央大学駿河台記念館
報告
1）藤井良広氏（日本経済新聞社経済部編集委員）
「新日銀法下での制度面、政策面での機能性の検証」
2）鮎瀬典夫氏（日本銀行金融研究所・参事）
「法的観点からみた中央銀行の独立性」

日時：2004 年 4 月 24 日（土）
会場： 関西学院大学　K.G.ハブスクエア大阪
報告
1）Mr. Stephen Davies 氏（神戸大学経済経営研究所）
"Finessing the Zero Bound on Interest Rates"
討論者：地主敏樹氏（神戸大学）
2）佐野幹雄氏（名古屋証券取引所専務取締役）
「金融自由化と日本銀行 」

日時：2004 年 9 月 4 日（土）
会場：麗澤大学東京研究センター 研究会室
報告
1）大貫摩里氏 （日本銀行金融研究所）
「日本銀行のネットワークと金融市場の形成----日銀設立前後から２０世紀初頭の為替送金と貸付金利の動向を中心として」
2）早川大介氏（東京大学大学院）
「日本銀行と地域経済----1920 年代日銀松山支店誘致運動を事例に」

日時：2004 年 12 月 11 日（土）
会場：早稲田大学西早稲田キャンパス 9 号館商学部第一会議室
報告
1）薫　建偉氏・斉藤壽彦氏（千葉商科大学）
「中国為替制度の改革と人民元高の可能性について」
2）湯本崇雄氏（日本銀行）
「中高教科書の中の日本銀行」

日時：2005 年 4 月 23 日（土）
会場：愛知大学　車道キャンパス
報告
1）栗原　裕氏（愛知大学）
「量的緩和政策の検証と出口政策」
2）建部正義氏（中央大学）
「内生的貨幣供給論から見た量的緩和政策」

日時：2005 年 9 月 24 日（土）14:00～17:00
会場：　関西学院大学　大阪梅田キャンパス
報告
1）根本直子氏（スタンダード＆プアーズ）
「金融機関の債券スプレッドーシグナルとしての役割と限界」
2）小林礼実氏（名古屋大学大学院）
「Is Issuing Subordinated Debt by Japanese Banks Effective in the Japanese Market?」

日時：2005 年 9 月 24 日（土）
会場：明治大学駿河台キャンパス,
報告
1）NTT データ・決済ソリューション事業本部
「エレクトロニック・マネーの現状」
2）建部正義氏（中央大学）
「電子マネーの貨幣論上、金融政策論上の位置付け」

関東地区研究会
日時：2006 年 4 月 1 日（土）
会場：明治大学駿河台キャンパス研究棟
報告
1）立脇和夫氏（早稲田大学）
「スウェーデン中央銀行形成史―世界最古の中央銀行の形成―」
2）折谷吉治氏（明治大学）
「中央銀行の存在理由―取引コスト経済学からのアプローチー」

西日本地区研究会
日時：2006 年 4 月 15 日（土）14:00～17:00
会場：　愛知大学　車道キャンパス

パネル・ディスカッション
共通論題：「デフレ克服と金融政策―新生日本銀行を中心に―」
パネリスト：千田純一氏（中京大学）・根津永二氏（愛知学院大学）・春井久志氏（関西学院大学）
座長： 鐘ヶ江毅氏（中京大学）

日時：2007 年 3 月 31 日（土）14:00～17:00
会場：明治大学駿河台キャンパス研究棟
報告
1）宮沢和正氏（ビットワレット社執行役員常務）
「電子マネーEdy の現状と将来」
2）大泉　琢氏（日本銀行決済機構局）
「日銀ネット次世代 RTGS の開発について」

日時：2007 年 7 月 14 日（土）14:00～17:00
会場：神戸大学経済経営研究所会議室　（研究所新館 2 階）
報告
1）後藤　康氏（三菱総合研究所）
「金融政策と期待形成」
2）加藤　出氏（東短リサーチ）
「マネーマーケットから見た量的緩和策の実際」

中央銀行研究部会（関東）
日時：2007 年 10 月 6 日（土）14:00～17:00
会場：明治大学駿河台キャンパス　研究棟 4 階・第 1 会議室
報告
1）露口洋介氏（日本銀行国際局企画役）
「最近の中国の金融情勢」
2）田中　修氏（財務省財務総合政策研究所研究部長）
「最近の中国のマクロ経済情勢」

日時：2008 年 4 月 5 日（土）14:00～17:00
会場：明治大学駿河台校舎研究棟 4 階第 1 会議室
報告
1）熊倉修一氏（日本銀行）
「日本銀行のプルーデンス政策―日銀考査の意義と限界―」

2）山村延郎氏（拓殖大学）・三田村　智氏（慶応義塾大学大学院博士課程後期課程）
「欧州中央銀行制度の金融監督行政の役割」

日時：2008 年 9 月 6 日（土）14:00～17:00
会場：明治大学駿河台校舎研究棟 4 階第 1 会議室
報告
1）吉國眞一氏（新光証券シニアアドバイザー）
「2 つの Stability を巡る中央銀行間の国際協力」
2）白川浩道氏（クレディ・スイス証券経済調査部長）
「日本銀行のインフレ参照政策に関する批判的検討～日銀は期待インフレを安定化させられるのか？」

日時：2009 年 3 月 28 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）関根敏隆氏（日本銀行企画局参事役）
「中央銀行とインフレ予想」
2）田中隆之氏（専修大学）
「日本の金融政策の経験、政策論争の成果をどう生かすかーーサブプライム発世界金融危機へのインプリケーション」

日本金融学会中央銀行研究部会（西日本地区）研究会
（神戸大学金融研究会 7 月例会と共催）
日時：2009 年 7 月 18 日（土）14:00～
会場：神戸大学経済学部　中会議室　（第 3 学舎西側 1 階）
報告
1）髙屋定美氏（関西大学）
「EU でのマクロ経済政策の枠組みと欧州金融危機」
2）関根敏隆氏（日本銀行）
「最近の金融政策運営について」

日時：2009 年 9 月 26 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）竹田陽介氏（上智大学）
「資産価格と金融政策」

2）北原　徹氏（立教大学）
「サブプライム金融危機と証券化の功罪」

日時：2010 年 3 月 20 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）古賀麻衣子氏（日本銀行金融市場局）
「世界的な金融危機の波及とグローバルな銀行活動 ― 既存研究からのインプリケーション ―」
2）大山　剛氏（あらた監査法人　リスク・レギュラトリー・アドバイザリー）
「金融危機後に構築すべき強靭な金融システム ― 当局と金融機関間の適切な役割分担の確立 ―」

日時：2010 年 9 月 18 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）鈴木敏之氏（三菱東京 UFJ 銀行　シニアマーケットエコノミスト）
「危機後のインフレーション・ターゲット」
2）清水誠一氏（日本銀行金融機構局　金融モニタリング課長）
「米国金融規制改革について ― 金融システム安定へのインプリケーション ―」

日時：2011 年 9 月 6 日（火）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）翁　百合氏（日本総合研究所理事）
「マクロプルーデンスの視点に立った規制監督政策－背景、論点、課題」
2）折谷吉治氏（明治大学）
「プルーデンス政策のオーナーシップ理論」

日時：2012 年 3 月 17 日（土）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）河村小百合氏（日本総合研究所主任研究員）
「欧州ソブリン危機の最近の展開と国際金融市場」
2）梅田雅信氏（首都大学東京）
「日銀の政策形成」

日時：2012 年 9 月 7 日（金）14:00～17:00
会場：成城大学　3 号館 2 階　321 教室
報告
1）藤木　裕氏（日本銀行金融研究所参事役）
“Policy Measures to Alleviate Foreign Currency Liquidity Shortages under Aggregate Risk with Moral Hazard“
2）井上哲也氏（野村総合研究所主席研究員）
「先進諸国の中央銀行の政策課題－金融政策と金融システム安定策のクロスオーバー」

中央銀行部会（関東）
日時：2013 年 3 月 22 日（金）14:00～17:00
会場：トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社　赤坂 Biz タワーオフィス
報告
1）土屋宰貴氏（日本銀行金融機構局）
「日銀ネット次世代 RTGS 化と決済動向」
2）中島真志氏（麗澤大学）
「国際的な潮流からみた日銀ネット次世代 RTGS の位置づけ」

日時：2013 年 8 月 27 日（火）14:00～17:00
会場：麗澤大学　東京研究センター
報告
1）春井久志氏（関西学院大学）
「イングランド銀行はいつ中央銀行に変貌したのか」
2）末澤豪謙氏（SMBC 日興証券　チーフ債券ストラテジスト）
「異次元緩和と国債市場」

中央銀行部会（関東）
日時：2014 年 3 月 22 日（土）14:00～17:00
会場：成城大学
報告
1）蒲原為善氏（日本銀行金融研究所歴史研究課長）
「日本銀行アーカイブについて」
2）権上康男氏（横浜国立大学名誉教授）
「アーカイブにもとづく欧州通貨統合史：新たな知見と論点」

震災復興金融部会

日時：2011 年 10 月 15 日（土）14:00～17:00
会場：明治大学駿河台キャンパス研究棟　4 階　第 3 会議室
報告
1）相澤朋子氏（東北文化学園大学）
「東日本大震災の経済的影響と課題」
2）西山慎一氏（東北大学）
「東日本大震災の復興金融に関する政策提言」

日時：2011 年 12 月 22 日（木）14:00～17:00
会場：同志社大学東京オフィス
報告
1）内田浩史氏（神戸大学）
「阪神大震災と中小企業金融について」
2）西山慎一氏（東北大学）
「二重債務問題克服に向けた政策提言」
3）平田英明氏（法政大学）
「復興に向けた金融面からの政策提言～民間資金の呼び込み、二重ローン対策、原発問題」

日時：2012 年 10 月 27 日（土）14:00～17:00
会場：青山学院大学　ガウチャー・メモリアル・ホール（15 号館）5 階　15504 教室
報告
1）齊藤壽彦氏（千葉商科大学）
「東日本大震災発生後 1 年間における金融上の対策――金融機関の被災中小企業向け貸出を中心として――」
2）相澤朋子氏（青山学院大学）
「東北地方における地域金融機関の現状と課題」
3）西山慎一氏（東北大学）
「被災地における企業活動状況と復興状況：『震災復興企業実態調査』の調査報告」

日時：2013 年 3 月 23 日（土）14:00～17:00
会場：東北大学片平キャンパス・エクステンション教育研究棟 6F 講義室 C
報告
1）品田誠司氏（仙台市役所）
「災害後の起業家活動－なぜ、大災害の発生が起業家の増加を引き起こすのか？」

2）増島雄樹氏（日本経済研究センター）
「東北被災地向け貸出の課題と改善余地」

日時：2013 年 7 月 13 日（土）14:00～17:00
会場：青山学院大学　11 号館　1134 教室
報告
1）浅井義裕氏（明治大学）
「東日本大震災後の家計の保険需要とロスコントロール」
2）相澤朋子氏（青山学院大学）
「地域金融機関と地域の経済成長 」
3）福田一雄氏（日本銀行）
「東日本大震災における金融機能 」

日時：2013 年 8 月 31 日（土）14:00～16:50
会場：東北福祉大学 ステーションキャンパス　6 階 601 教室
報告
1）鴨池　治氏（東北福祉大学）
「自然災害リスクに対する金融面での対応について」
2）亀坂安紀子氏（青山学院大学）
「東日本大震災前後の外国人投資家と国内投資家の行動」
3）吉田　浩氏（東北大学）
「東日本大震災、被災地・首都圏比較調査からわかること」

⑤　学会誌（金融経済研究、JJMFE）の目次

『金融経済研究』第 21 号（2004 年 12 月）

［大会・記念講演］

自己資本と中央銀行
……植田和男　1

［論文］

信用組合間合併における規模の経済性の有用性
……岩坪加紋　13

為替レートにおけるバブルの実証分析
……熊本方雄　31

An Empirical Investigation of Cost Efficiency in Japanese Banking
……Keiichi Hori　45

市場別価格設定行動とインフレターゲティング
……岡野衛士　68

信用金庫の効率性の計測
……播磨谷浩三　92

日本の政策反応関数
……小塚匡文　112

［書評］

松本朗著『円高・円安とバブル経済の研究』（吉田賢一）
深尾光洋・吉川洋編『ゼロ金利と日本経済』（中川竜一）
齋藤壽彦著『信頼・信認・信用の構造』（深町郁彌）
寺西重郎著『日本の経済システム』（田中秀臣）
日経金融新聞編・地方金融史研究会著『日本地方金融史』（鎮目雅人）
スティグリッツ，グリーンワルド著，内藤純一・家森信善訳『新しい金融論』（榊原英資）
花崎正晴・寺西重郎編『コーポレート・ガバナンスの経済分析』（首藤　惠）
齊藤正著『戦後日本の中小企業金融』（福光　寛）
津田和夫著『現代銀行論研究序説』（一之瀬篤）

『金融経済研究』第 22 号（2005 年 6 月）

［大会･記念講演］

中央銀行の情報発信と金融政策
……須田美矢子　1

［論文］

Adoption of New Technologies in the Japanese Banking Industry
……Michiko Miyamoto　22
誤差修正 VAR モデルによる通貨代替の実証分析
……熊本尚雄・熊本方雄　41
マネタリーモデルの共和分分析
……福本幸男　59
住宅購入を考慮した家計の金融資産選択
……上山仁恵・下野恵子　77
A Conjectural User-Revenue Model of Financial Firms under Dynamic Uncertainty
……Tetsushi Homma and Toshiyuki Souma　95
1990 年代後半の国際資本移動におけるアメリカの役割
……徳永潤二　111

［書評］

西嶋鳴人著『ディレギュレーション時代の公的金融』(内田　滋)
佐藤隆文著『信用秩序政策の再編』(翁　百合)
吉冨　勝著『アジア経済の真実』(勝　悦子)
安部悦生編著『金融規制はなぜ始まったのか』(邉　英治)
楊枝嗣朗著『近代初期イギリス金融革命』(小林襄治)
伊牟田敏充著『昭和金融恐慌の構造』(永　廣顕)
須藤時仁著『イギリス国債市場と国債管理』(釜江廣志)
2004 年度金融学会春季大会経過報告
2004 年度金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 23 号（2006 年 6 月）

［大会・会長講演］

不動産価格と金融市場
……清水啓典　1

［大会・特別講演］

25 年後の「金融政策と銀行行動」
……岩田一政　15

［論文］

デフレ下における非上場企業のデフォルト分析
……福田慎一・粕谷宗久・赤司健太郎　31

Monitored versus Non-monitored Finance: The Bank-centered System as a Coordination Failure
……Hideaki Murase　51

退職給付債務と企業の投資行動
……佐々木隆文　65

日本の証券市場の効率性とノイズの大きさ
……木成勇介　86

［書評］

福田慎一編著『日本の長期金融』（小川一夫）
浅井良夫著『戦後改革と民主主義』（岡崎哲二）
J・ペルクマンス著、田中素香全訳『EU 経済統合』（星野　郁）
村本孜著『リレーションシップ・バンキングと金融システム』（栗原　裕）
金井雄一『ポンドの苦闘』（吉田　暁）
2005 年度金融学会春季大会経過報告
2005 年度金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 24 号（2007 年 3 月）

「ショートペーパー」セクションの新設について
……日本金融学会『金融経済研究』編集委員会
［大会・特別講演］

バブル崩壊以降の破綻処理政策の彷徨
……西村吉正　2
［論文］

寡占経済における金融の不安定性，循環と所得分配
……二宮健史郎　12
マル優制度と家計の資産選択
……関田静香　26
地銀の預貸利鞘とリレーションシップ・バンキング
……石橋尚平　49
東アジアの不動産価格と銀行対外債務の銀行貸出への影響
……猪口真大　69
［書評］

植田和男著『ゼロ金利との闘い』（宮尾龍蔵）
宮尾龍蔵『マクロ金融政策の時系列分析』（細野　薫）
筒井義郎著『金融業における競争と効率性』（岡崎哲二）
ラグラム・ラジャン，ルイジ・ジンガレス著，堀内昭義ほか訳『セイヴィング・キャピタリズム』（寺西重郎）
櫻川昌哉著『金融立国試論』（村瀬英彰）
藤原賢哉著『金融制度と組織の経済分析』（小西　大）
釜江廣志著『日本の国債市場と情報』（須齋正幸）
福田慎一・小川英治編『国際金融システムの制度設計』（白井早由里）
松浦克己・白石小百合著『資産選択と日本経済』（村本　孜）
堀江康熙編著『地域金融と企業再生』（藤原賢哉）
松本久雄著『マルクス信用論の解明と展開』（建部正義）
2006 年度金融学会春季大会経過報告
2006 年度金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 25 号（2007 年 10 月）

［大会・会長講演］

インフレーションの終焉
……清水啓典　1

［論文］

経済実験とアンケート調査に基づく時間割引率の研究
……晝間文彦・池田新介　14
パススルーの低下は為替レートの経常収支調整機能を弱めるのか
……五百旗頭真吾　34
東アジア社債市場の発展は可能か？
……永野　護　55
インサイダー取引が株価形成に与える影響
……三好祐輔　72

［書評］

地主敏樹著『アメリカの金融政策』（鹿野嘉昭）
高木仁著『アメリカの金融制度（改訂版）』（翁　百合）
二宮健史郎著『金融恐慌のマクロ経済学』（吉田博之）
植田宏文著『金融不安定性の経済分析』（二宮健史郎）
益田安良著『中小企業金融のマクロ経済分析』（根本忠宣）
岡田義昭著『国際金融の新たな枠組み』（根津永二）
向壽一著『マネタリー・エコノミクス』（北原　徹）
2007 年度日本金融学会春季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 26 号（2008 年 4 月）

［国際金融パネル］

アジア通貨危機から 10 年
……小川英治・伊藤隆敏・河合正弘・浅川雅嗣　1

［論文］

証券業の再編と効率性の検証
……播磨谷浩三・奥山英司　27

家計の資産選択における実物資産の位置付け
……下野恵子・上山仁恵　41

財政政策の効果について
……藤井隆雄　63

銀行の追い貸しインセンティブと銀行規制
……豊福建太　87

［書評］

伊藤隆敏・林伴子著『インフレ目標と金融政策』（浜田宏一）
小川一夫著『大不況の経済分析』（地主敏樹）
田中敦著『日本の金融政策』（岡部光明）
宮島英昭編著『日本の M&A』（小藤康夫）
八木慶和著・齊藤壽彦監修『日本銀行総裁　結城豊太郎』（鈴木恒一）
2007 年度日本金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 27 号（2008 年 10 月）

［論文］

「失われた 10 年」の債権放棄
……鯉渕　賢　1
景気循環同調性の決定要因
……吉見太洋　25
Why Watchdogs Sometimes Forget to Bark?
……Hideaki Murase　47
米国金融システムの二面性
……内田　聡　58

［書評］

筒井義郎・植村修一編『リレーションシップバンキングと地域金融』（堀江康熙）
池尾和人著『開発主義の暴走と保身』（荒井好和）
中原伸之著『日銀はだれのものか』（鐘ヶ江毅）
小野有人著『新時代の中小企業金融』（村瀬英彰）
2008 年度日本金融学会春季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 28 号（2009 年 4 月）

［大会・会長講演］

地域金融研究の課題
……筒井義郎　1

［展望論文］

長期的貸出関係に関する理論と実証
……清水克俊・家森信善　23

［論文］

信用金庫の合併
……坂井功治・鶴　光太郎・細野　薫　47

銀行部門と地域の経済発展
……山根智沙子・筒井義郎　68

［ショートペーパー］

銀行における取締役会による企業統治
……冨村　圭　91

消費者金融と企業貸出の連関
……工藤和久　100

［書評］

藤原秀夫著『マクロ貨幣経済の基礎理論』（清水啓典）
渡辺努・植杉威一郎編著『検証中小企業金融』（益田安良）
岡部光明著『日本企業と M&A』（米澤康博）
山上秀文著『東アジアの新しい金融・資本市場の構築』（小川英治）
熊倉修一著『日本銀行のプルーデンス政策と金融機関経営』（建部正義）
山口博教著『ドイツ証券市場史』（清田　匡）
最近の金融の教科書について（櫻川昌哉）
2008 年度日本金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 29 号（2009 年 10 月）

［論文］

貿易統計を利用した契約通貨の検証
……大野正智　1
途上国・新興国における金融グローバル化の進展
……上坂　豪　27
日本における危険資産保有比率の決定要因
……木成勇介・筒井義郎　46
経営者報酬と取締役会の経営監視機能についての検証
……坂和秀晃・渡辺直樹　66

［書評］

堀江康熙著『地域金融機関の経営行動』（安孫子勇一）
森澤龍也著『資産市場と実体経済』（平山健二郎）
近藤万峰著『ポストバブル期の金融機関の行動』（奥野博幸）
岡田義昭著『開放経済下の新マクロ経済分析』（佐藤俊幸）
由里宗之著『地域社会と協働するコミュニティ・バンク』（濱田康行）
小川一夫著『「失われた 10 年」の真実』（北坂真一）
随　清遠著『銀行中心型金融システム』（野間敏克）
2009 年度日本金融学会春季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 30 号（2010 年 4 月）

［論文］

どのような企業が買収防衛策を導入するのか
……滝澤美帆・鶴　光太郎・細野　薫　1
損害保険の産業組織に関する実証的研究
……姉﨑正起子・本間哲志　21
制度部門間の資金循環統計の推計
……真鍋雅史　42
ETF 導入は日経 225 現先間の裁定取引を活発にさせたか
……高阪勇毅　63

［書評］

白川方明著『現代の金融政策』（宮尾龍蔵）
筒井義郎・平山健二郎著『日本の株価』（首藤　恵）
花崎正晴著『企業金融とコーポレート・ガバナンス』（細野　薫）
高屋定美著『EU 通貨統合とマクロ経済政策』
『ユーロと国際金融の経済分析』（小川英治）
須藤　功著『戦後アメリカ通貨金融政策の形成』（坂本　正）
長島芳枝著『多国籍金融機関のリテール戦略』（勝　悦子）
小川　功著『虚構ビジネス・モデル』（黒羽雅子）
2009 年度日本金融学会秋季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 31 号（2010 年 10 月）

［論文］

Competition in the Japanese Life Insurance Industry
……Toshiyuki Souma and Yoshiro Tsutsui　1
担保可能性（pledgeability）と融資配分の非効率性
……江口允崇　20
株式市場・債券市場への金融政策の影響
……青野幸平　32
資本注入政策のキャピタル・クランチ促進効果
……長田　健　49

［ショートペーパー］

Theory of Currency Basket
……Chikafumi Nakamura　69
アナザー・ライブドア・ショック？
……三浦一輝・郡司大志　75

［書評］

小川英治編『アジア・ボンドの経済学』（宮越龍義）
吉川　洋編『デフレ経済と金融政策』（小川一夫）
鎮目雅人著『世界恐慌と経済政策』（井手英策）
伊藤正直著『戦後日本の対外金融』（岸田　真）
細野　薫著『金融危機のミクロ経済分析』（北坂真一）
林　幸司著『近代中国と銀行の誕生』（陳　玉雄）
城下賢吾・森安保著『日本株式市場の投資行動分析』（奥山英司）
2010 年度日本金融学会春季大会経過報告
各部会報告記事

『金融経済研究』第 32 号（2011 年 4 月）

［大会・会長講演］

マクロ的枠組みの下での貨幣と銀行信用の基本問題について
……藤原秀夫　1

［論文］

スコアリング貸出の収益性
……蓮見　亮・平田英明　31
企業・銀行間のスイッチングコストの計測
……中岡孝剛　54
日銀当座預金残高目標の引き上げによる長短金利差への影響
……英　邦広　78

［書評］

陳玉雄著『中国のインフォーマル金融と市場化』（北村歳治）
秋葉弘哉・飯田幸裕・北村能寛著『外国為替制度論』（松林洋一）
久保英也著『保険の独立性と資本市場との融合』（小林　毅）
建部正義著『金融危機下の日銀の金融政策』（斉藤美彦）
根本直子著『残る銀行、沈む銀行』（植杉威一郎）
宇沢弘文・武田晴人編『日本の政策金融』（Ⅰ・Ⅱ）（浅井良夫）
斉藤美彦・須藤時仁著『国債累積時代の金融政策』（内田真人）

『金融経済研究』第 33 号（2011 年 10 月）

［論文］

営業地盤を考慮した地域銀行技術効率性と経営意欲
……山本　俊　1
家計の資産選択行動における学歴効果
……北村行伸・内野泰助　24
民間消費と政府消費の代替性について
……藤井隆雄　46
高度成長前半期における証券市場
……白鳥圭志　60

［書評］

矢後和彦著『国際決済銀行の 20 世紀』（畑瀬真理子）
丸茂俊彦著『金融取引と銀行組織の経済理論』（藤原賢哉）
カーメン・M・ラインハート、ケネス・S・ロゴフ著、村井章子訳『国家は破綻する』（佐々木百合）
内藤敦之著『内生的貨幣供給理論の再構築』（野下保利）
斉藤由里子・重頭ユカリ著『欧州の協同組合銀行』（濱田康行）
内田浩史著『金融機能と銀行業の経済分析』（安田行宏）

『金融経済研究』第 34 号（2012 年 4 月）

［論文］

経済学的視点から見た重債務問題
……内田浩史・植杉威一郎・小野有人・細野　薫・宮川大介　1
金融リンケージと日本の景気循環
……新開潤一　28
金融危機における米中株式市場間情報伝達の考察
……西村友作・孫便霞・門明　44
Macroeconomics of Weak Corporate Governance: An Alternative Theory of Japan's Lost Decade
……Hideaki Murase　64

［書評］

ラグラム・ラジャン著，伏見威蕃・月沢李歌子訳『フォールト・ラインズ』（有岡律子）
木原隆司著『援助ドナーの経済学』（奥田英信）
柴田善雅著『戦時日本の金融統制』（鎮目雅人）
岡本悳也･楊枝嗣朗編著『なぜドル本位制は終わらないのか』（前田直哉）
梅田雅信著『日銀の政策形成』（春井久志）
山崎志郎著『戦時経済総動員体制の研究』（邉 英治）
村本孜著『リレーションシップバンキングと知的資産』（安孫子勇一）
岩田一政著『デフレとの闘い』（竹田陽介）

『金融経済研究』特別号（2013 年 1 月）

なぜ金融危機は起こるのか
――金融経済研究のフロンティア――

第１章　バブルと金融危機
……櫻川昌哉　3
第２章　流動性と金融危機
……石原秀彦　35
第３章　金融危機の歴史
……伊藤正直　61
第４章　金融危機と銀行規制
……池尾和人　93
第５章　金融危機、バブルと行動ファイナンス
……筒井義郎　119
第６章　金融危機下の中小・地域金融
……家森信善　141
第７章　アメリカ経済と金融危機
……川波洋一・地主敏樹　169
第８章　金融危機とグローバル・インバランス
……福田慎一・松林洋一　199
第９章　金融危機と欧州経済
……小川英治　223

『金融経済研究』第 35 号（2013 年 4 月）

［論文］

日本におけるバラッサ・サミュエルソン効果の構造変化
……山本周吾　1
最適金融政策における政策バッファー効果
……荒井壮一　16
IPO の株価観察不能性と正の初期収益率
……池田直史　34
1940 年代の金融仲介構造
……宇都宮浄人　52

［書評］

翁百合著『金融危機とプルーデンス政策』（鹿野嘉昭）
川波洋一・前田真一郎編『消費金融論研究』（内田　聡）
今喜典著『中小企業金融と地域振興』（家森信善）
釜江廣志著『日本の債券市場の史的分析』（米澤康博）
門闖著『中国都市商業銀行の成立と経営』（陳玉雄）
一橋大学東アジア政策研究プロジェクト『東アジアの未来』（勝　悦子）

『金融経済研究』特別号（2014 年 1 月）

東日本大震災復興の金融問題

復興需要と企業業績
……中岡孝剛・内田浩史　3
東日本大震災と企業の二重債務問題
……植杉威一郎・内田浩史・小野有人・細野薫・宮川大介　17
東北被災地向け貸出と案件評価の新手法――ソーシャル・ファイナンスで未来志向の資金供給を
……増島雄樹　37
東北 6 県の銀行貸出と景気の因果関係――相対パワー寄与率の適用
……相澤朋子　59
どのような家計が地震保険を購入しているのか？――東日本大震災後のアンケート調査から分かること
……姜英英・浅井義裕・森平爽一郎　77
東日本大震災における金融機能――金融面からみた復旧過程の評価と今後の復興に向けた課題
……福田一雄　93
南三陸町の産業復興に関する一考察
……大川口信一　107
東日本大震災前後の外国人投資家と国内投資家の行動
……田村輝之・亀坂安紀子　125
防災工事と災害復旧費用の負担配分と防災工事のタイミングについて
……鴨池治　137

Japanese Journal of Monetary and Financial Economics (JJMFE)
Vol.1 No.1 (August 2013)

■Inaugural introduction

Naoyuki Yoshino

■Invited articles

An Injection of Base Money at Zero Interest Raates: Empirical Evidence from the Japanese Experience 2001-2006

Yuzo Honda,Yoshihiro Kuroki,and Minoru Tachibana

Coping with Capital Inflow Surges: Reviewing the IMF's New 'Institutional View'

Akira Ariyoshi

Are Chinese Stock Investors Watching Tokyo?
International Linkage of Stock Prices Using Intraday High-Frequency Data

Yoshiro Tsutsui and Kenjiro Hirayama

Japanese Banking Regulations and SME Finance under the Global Financial Crisis

Nobuyoshi Yamori,Kazumine Kondo,Kei Tomimura,Yuko Shindo,and Kenya Takaku

■Articles

Required Return on Investment and Its Financing

Yukitami Tsuji

⑥　役員名簿

（**太字ゴシック**は会長および常任理事）

平成 16 年 5 月

清水啓典（会長）	有馬敏則	池尾和人	石垣健一	今井　譲
岩田健治	内田　滋	大矢繁夫	**小川英治**	奥野博幸
貝塚啓明	**片岡　尹**	**金子邦彦**	**金子　隆**	**鴨池　治**
齋藤壽彦	佐藤政則	下平尾　勲	首藤　恵	千田純一
高山洋一	宅和公志	建部正義	立脇和夫	**地主敏樹**
筒井義郎	濱田康行	**春井久志**	**畫間文彦**	藤田誠一
藤井宏史	本多佑三	古川　顕	宮尾龍蔵	**村本　孜**
渡辺良夫	片山博臣	斉藤　哲	高橋　宏	

平成 18 年 5 月

清水啓典（会長）	**池尾和人**	石垣健一	岩田健治	宇恵勝也
大矢繁夫	**小川英治**	奥野博幸	片岡　尹	**金子邦彦**
金子　隆	**川波洋一**	栗原　裕	小林真之	今　喜典
齋藤壽彦	坂本　正	佐藤政則	須藤　恵	高橋豊治
高山洋一	宅和公志	建部正義	**筒井義郎**	**春井久志**
福田慎一	藤原賢哉	**藤原秀夫**	本多佑三	**宮尾龍蔵**
宮越龍義	**村本　孜**	森　映雄	矢野順治	家森信善
渡辺良夫	斉藤　哲	服部盛隆	高橋　宏	

平成 20 年 5 月（＊会長は前理事選出）

筒井義郎*（会長）	有馬敏則	**池尾和人**	岩田健治	宇恵勝也
内田　滋	片岡　尹	**金子邦彦**	川波洋一	北岡孝義
栗原　裕	小林真之	**今　喜典**	齊藤壽彦	坂本　正
佐藤政則	清水啓典	首藤　恵	高橋豊治	髙屋定美
宅和公志	地主敏樹	**畫間文彦**	**福田慎一**	藤井宏史
藤田誠一	藤原賢哉	**藤原秀夫**	**本多佑三**	三隅隆司
宮尾龍蔵**	宮越龍義	**村本　孜**	森　映雄	矢野順治
家森信善	渡辺良夫	斉藤　哲	谷　正明	柴生田晴四

（＊＊宮尾理事は任期途中で辞任。後任空席）

平成 22 年 5 月

藤原秀夫（会長）	明石茂生	有馬敏則	**池尾和人**	岩田健治
内田　滋	**小川英治**	折谷吉治	片岡　尹	金子　隆
鴨池　治	川波洋一	北岡孝義	栗原　裕	小林真之
齊藤壽彦	櫻川昌哉	佐々木百合	佐藤政則	**清水啓典**
首藤　恵	千田　隆	高橋豊治	髙屋定美	**地主敏樹**
晝間文彦	**福田慎一**	藤井宏史	**藤田誠一**	藤原賢哉
三隅隆司	村本　孜	**矢野順治**	山上秀文	**家森信善**
和田耕志	久保田勇夫	柴生田晴四		

平成 24 年 5 月

藤原秀夫（会長）	明石茂生	植田宏文	**小川英治**	折谷吉治
金井雄一	**金子　隆**	**鴨池　治**	**川波洋一**	清田　匡
栗原　裕	小林真之	今　喜典	坂本　正	櫻川昌哉
佐々木百合	千田　隆	**高橋豊治**	髙屋定美	**地主敏樹**
林　康史	兵藤　隆	晝間文彦	**福田慎一**	藤井宏文
藤田誠一	藤原賢哉	本多佑三	前田　淳	三隅隆司
宮越龍義	村瀬英彰	矢野順治	山上秀文	**家森信善**
渡辺良夫	和田耕志	谷　正明	柴生田晴四	

⑦　編集委員会の歴代委員名簿

2004 年 12 月時点

編集委員長　筒井義郎（大阪大学）

編集委員　秋葉弘哉（早稲田大学）、小川英治（一橋大学）、佐藤政則（麗澤大学）、福重元嗣（大阪大学）、藤原賢哉（神戸大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（筑波大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、岩佐代市（関西大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、下野恵子（名古屋市立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、福田慎一（東京大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（横浜市立大学）、宮島英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（横浜国立大学）

2005 年 6 月時点

編集委員長　本多佑三（大阪大学）

編集委員　秋葉弘哉（早稲田大学）、小川英治（一橋大学）、佐藤政則（麗澤大学）、福重元嗣（大阪大学）、藤原賢哉（神戸大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（東北大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、岩佐代市（関西大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、下野恵子（名古屋市立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、福田慎一（東京大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（横浜市立大学）、宮島英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（早稲田大学）

2006 年 6 月時点

編集委員長　本多佑三（大阪大学）

編集委員　秋葉弘哉（早稲田大学）、小川英治（一橋大学）、齊藤壽彦（千葉商科大学）、福重元嗣（大阪大学）、藤原賢哉（神戸大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（東北大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北大学）、北川雅章（同志社大学）、黒木祥弘（中央大学）、今喜典（青森公立大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、下野恵子（名古屋市立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、福田慎一（東京大学）、

藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（早稲田大学）

2007 年 10 月時点

編集委員長　本多佑三（大阪大学）

編集委員　小川英治（一橋大学）、齊藤壽彦（千葉商科大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（大阪大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北大学）、北川雅章（同志社大学）、黒木祥弘（中央大学）、今喜典（青森公立大学）、下野恵子（名古屋市立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（早稲田大学）

2008 年 10 月時点

編集委員長　本多佑三（大阪大学）

編集委員　小川英治（一橋大学）、齊藤壽彦（千葉商科大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（大阪大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北大学）、北川雅章（同志社大学）、黒木祥弘（中央大学）、今喜典（青森公立大学）、下野恵子（名古屋市立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（早稲田大学）

2009 年 10 月時点

編集委員長　本多佑三（大阪大学）

編集委員　小川英治（一橋大学）、齊藤壽彦（千葉商科大学）、櫻川昌哉（慶應義塾大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮尾龍蔵（神戸大学）、宮越龍義（大阪大学）、家森信善（名古屋大学）、吉田賢一（工学院大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北福祉大学）、北川雅章（同志社大学）、黒木祥弘（中央大学）、今喜典（青森公立大学）、平山健二郎（関西学院大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（九州大学）、松浦克己（広島大学）、宮島

英昭（早稲田大学）、矢野順治（広島大学）、米澤康博（早稲田大学）

2010 年 10 月時点

編集委員長　櫻川昌哉（慶應義塾大学）

編集委員　北坂真一（同志社大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮越龍義（大阪大学）、矢後和彦（首都大学東京）、家森信善（名古屋大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道武蔵女子短期大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北福祉大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、千田隆（広島大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（関西外国語大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、米澤康博（早稲田大学）

2011 年 10 月時点

編集委員長　櫻川昌哉（慶應義塾大学）

編集委員　北坂真一（同志社大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮越龍義（大阪大学）、村瀬英彰（名古屋市立大学）、矢後和彦（早稲田大学）、家森信善（名古屋大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道武蔵女子短期大学）、内田滋（長崎大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北福祉大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、千田隆（広島大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（関西外国語大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、米澤康博（早稲田大学）

2012 年 4 月時点

編集委員長　櫻川昌哉（慶應義塾大学）

編集委員　北坂真一（同志社大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮越龍義（法政大学）、村瀬英彰（名古屋市立大学）、矢後和彦（早稲田大学）、家森信善（名古屋大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道武蔵女子短期大学）、内田滋（愛知学院大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北福祉大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、千田隆（広島大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（関西外国語大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、米澤康博（早稲田大学）

2013 年 4 月時点

編集委員長　櫻川昌哉（慶應義塾大学）

編集委員　北坂真一（同志社大学）、竹田陽介（上智大学）、福重元嗣（大阪大学）、福田慎一（東京大学）、宮越龍義（法政大学）、村瀬英彰（学習院大学）矢後和彦（早稲田大学）、家森信善（名古屋大学）

編集専門委員　伊藤修（埼玉大学）、内田和男（北海道武蔵女子短期大学）、内田滋（愛知学院大学）、金井雄一（名古屋大学）、鴨池治（東北福祉大学）、北川雅章（同志社大学）、今喜典（青森公立大学）、千田隆（広島大学）、藤井宏史（香川大学）、堀江康熙（関西外国語大学）、松浦克己（広島大学）、宮島英昭（早稲田大学）、米澤康博（早稲田大学）

⑧　会員の動向

	個人会員（名）	団体会員（数）	特別会員（社・法人）
2004 年	1,233	8	
2005 年	1,275	7	7
2006 年	1,274	7	11
2007 年	1,290	7	11
2008 年	1,329	7	12
2009 年	1,319	7	9
2010 年	1,334	7	16
2011 年	1,337	7	16
2012 年	1,351	7	14
2013 年	1,359	7	14

⑨　予算・決算の状況

平成 16 年度　収支決算書（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成16年 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	11,240,502	11,240,502	0
2 同 会報制作費等	1,700,000	1,628,716	71,284	2 会費	11,940,000	11,940,000	0
3 平成16年 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	3 賛助金	2,240,000	2,100,000	140,000
4 同 会報制作費等	1,700,000	1,539,175	160,825	4 受取利息	100	78	22
5 60周年記念誌刊行費	2,000,000	2,581,190	△ 581,190	5 受取利息	200,000	223,250	△ 23,250
6 金融経済研究21号刊行費	3,900,000	4,251,064	△ 351,064				
7 金融経済研究22号刊行費	3,900,000	0	3,900,000				
8 北海道部会費	100,000	100,000	0				
9 関東部会費	100,000	100,000	0				
10 中部部会費	100,000	100,000	0				
11 関西部会費	100,000	100,000	0				
12 西日本部会費	100,000	100,000	0				
13 歴史部会費	100,000	100,000	0				
14 国際金融部会費	100,000	100,000	0				
15 中央銀行研究部会費	100,000	100,000	0				
16 ホーム頁制作費	700,000	700,000	0				
17 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
18 室料	435,000	365,400	69,600				
19 給料	3,000,000	1,932,800	1,067,200				
20 電話料	250,000	257,517	△ 7,517				
21 事務用品費	35,000	11,870	23,130				
22 交通費	20,000	107,690	△ 87,690				
23 通信発送費	1,000,000	758,156	241,844				
24 雑費	600,000	913,062	△ 313,062				
25 予備費	3,545,602	0	3,545,602				
次年度繰越金	0	7,622,190					
合計	25,620,602	25,503,830	116772		25,620,602	25,503,830	116,772

平成 17 年度　収支決算書（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成17年 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	7,622,190	7,622,190	0
2 同 会報制作費等	1,700,000	1,380,318	△ 319,682	2 会費	12,330,000	13,030,000	700,000
3 平成17年 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	3 賛助金	2,000,000	1,765,000	△ 235,000
4 同 会報制作費等	1,700,000	1,448,978	△ 251,022	4 特別会員会費	0	900,000	900,000
5 金融経済研究22号刊行費	3,900,000	4,031,584	131,584	5 受取利息	100	46	△ 54
6 金融経済研究23号刊行費	3,900,000	0	△ 3,900,000	6 雑収入	700,000	556,090	△ 143,910
7 北海道部会費	100,000	100,000	0				
8 関東部会費	100,000	100,000	0				
9 中部部会費	100,000	100,000	0				
10 関西部会費	100,000	100,000	0				
11 西日本部会費	100,000	100,000	0				
12 歴史部会費	100,000	100,000	0				
13 国際金融部会費	100,000	100,000	0				
14 中央銀行研究部会費	100,000	100,000	0				
15 ホーム頁制作費	700,000	700,000	0				
16 会員名簿制作費	1,500,000	1,521,532	21,532				
17 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
18 会議費	50,000	106,879	56,879				
19 室料	435,000	365,400	△ 69,600				
20 給料	2,200,000	1,848,160	△ 351,840				
21 電話料	250,000	201,727	△ 48,273				
22 事務用品費	70,000	257,075	187,075				
23 交通費	100,000	28,720	△ 71,280				
24 通信発送費	1,500,000	903,163	△ 596,837				
25 雑費	600,000	756,334	156,334				
26 予備費	1,212,290	0	△ 1,212,290				
次年度繰越金		7,488,456					
合計	22,652,290	23,873,326	1,221,036		22,652,290	23,873,326	1,221,036

平成 18 年度　収支決算書

（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成 18 年 春季大会運営費	1,000,000	650,630	△ 349,370	1 前年度繰越金	7,488,456	7,488,456	0
2 同 会報制作費等	1,700,000	1,269,878	△ 430,122	2 会費	12,750,000	13,020,000	270,000
3 平成 18 年 秋季大会運営費	1,000,000	862,257	△ 137,743	3 賛助金	1,765,000	1,765,000	0
4 同 会報制作費等	1,700,000	1,477,069	△ 222,931	4 特別会員会費	1,500,000	1,300,000	△ 200,000
5 金融経済研究 23 号刊行費	3,900,000	4,099,584	199,584	5 受取利息	50	2996	2,946
6 金融経済研究 24 号刊行費	3,900,000	3,640,000	△ 260,000	6 雑収入	500,000	432,110	△ 67,890
7 北海道部会費	100,000	100,000	0				
8 関東部会費	100,000	100,000	0				
9 中部部会費	100,000	100,000	0				
10 関西部会費	100,000	100,000	0				
11 西日本部会費	100,000	100,000	0				
12 歴史部会費	100,000	100,000	0				
13 国際金融部会費	100,000	100,000	0				
14 中央銀行研究部会費	100,000	100,000	0				
15 ホームページ制作費	700,000	700,000	0				
16 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
17 会議費	100,000	128,693	28,693				
18 室料	718,200	747,600	29,400				
19 給料	2,200,000	2,225,280	25,280				
20 電話料	250,000	214,871	△ 35,129				
21 事務用品費	150,000	392,644	242,644				
22 交通費	100,000	2,540	△ 97,460				
23 通信発送費	1,000,000	492,660	△ 507,340				
24 雑費	600,000	656,869	56,869				
25 予備費	4,150,306	0	△ 4,150,306				
次年度繰越金		5,612,987					
合計	24,003,506	24,008,562	5,056		24,003,506	24,008,562	5,056

平成 19 年度　収支決算書

（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成 19 年 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	5,612,987	5,612,987	0
2 同 会報制作費等	1,500,000	1,336,027	△ 163,973	2 会費	12,500,000	13,235,000	735,000
3 平成 19 年 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	3 賛助金	1,765,000	1,765,000	0
4 同 会報制作費等	1,500,000	1,888,921	388,921	4 特別会員会費	1,500,000	1,300,000	△ 200,000
5 金融経済研究 25 号刊行費	3,900,000	4,374,220	474,220	5 受取利息	3,000	9,242	6,242
6 金融経済研究 26 号刊行費	3,900,000	78,750	△ 3,821,250	6 雑収入	600,000	773,830	△ 173,830
7 北海道部会費	100,000	100,000	0				
8 関東部会費	100,000	100,000	0				
9 中部部会費	100,000	100,000	0				
10 関西部会費	100,000	100,000	0				
11 西日本部会費	100,000	100,000	0				
12 歴史部会費	100,000	100,000	0				
13 国際金融部会費	100,000	100,000	0				
14 中央銀行研究部会費	100,000	100,000	0				
15 ホームページ制作費	1,200,000	1,100,000	△ 100,000				
16 会員名簿制作費	1,500,000	1,302,393	△ 197,607				
17 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
18 会議費	100,000	48,728	△ 51,272				
19 室料	718,200	718,200	0				
20 給料	2,200,000	2,152,080	△ 47,920				
21 電話料	250,000	197,980	△ 52,020				
22 事務用品費	200,000	194,937	△ 5,063				
23 交通費	100,000	25,420	△ 74,580				
24 通信発送費	600,000	527,273	△ 72,727				
25 雑費	800,000	494,845	△ 305,155				
26 予備費	677,787	0	△ 677,787				
次年度繰越金		5,421,285					
合計	21,980,987	22,696,059	715,072		21,980,987	22,696,059	715,072

平成 20 年度　収支決算書（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成20年 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	5,421,285	5,421,285	0
2 同 会報制作費等	500,000	527,076	27,076	2 会費	12,750,000	13,297,000	547,000
3 平成20年 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	3 賛助金	1,765,000	1,790,000	25,000
4 同 会報制作費等	500,000	744,082	244,082	4 特別会員会費	1,300,000	1,400,000	100,000
5 金融経済研究26号刊行費	4,000,000	4,199,690	199,690	5 受取利息	10,000	6,559	△ 3,441
6 金融経済研究27号刊行費	4,100,000	4,170,000	70,000	6 雑収入	700,000	667,740	△ 32,260
7 北海道部会費	100,000	100,000	0				
8 関東部会費	100,000	100,000	0				
9 中部部会費	100,000	100,000	0				
10 関西部会費	100,000	100,000	0				
11 西日本部会費	100,000	100,000	0				
12 歴史部会費	100,000	100,000	0				
13 国際金融部会費	100,000	100,000	0				
14 中央銀行研究部会費	100,000	100,000	0				
15 ホームページ制作費	700,000	700,000	0				
16 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
17 会議費	100,000	42,890	△ 57,110				
18 室料	718,200	718,200	0				
19 給料	2,200,000	2,196,000	△ 4,000				
20 電話料	220,000	150,676	△ 69,324				
21 事務用品費	300,000	138,038	△ 161,962				
22 交通費	100,000	57,870	△ 42,130				
23 通信発送費	600,000	741,858	141,858				
24 雑費	700,000	337,489	△ 362,511				
25 予備費	4,373,085	0	△ 4,373,085				
次年度繰越金		5,023,715					
合計	21,946,285	22,582,584	636,299		21,946,285	22,582,584	636,299

平成 21 年度　収支決算書（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成21年 春季大会運営費	1,000,000	793,900	△ 206,100	1 前年度繰越金	5,023,715	5,023,715	0
2 同 会報制作費等	500,000	721,977	221,977	2 会費	13,200,000	13,278,000	78,000
3 平成21年 秋季大会運営費	1,000,000	1,050,000	50,000	3 賛助金	1,765,000	1,740,000	△ 25,000
4 同 会報制作費等	500,000	870,508	370,508	4 特別会員会費	1,100,000	1,200,000	100,000
5 金融経済研究28号刊行費	4,100,000	4,205,000	105,000	5 受取利息	7,000	1,554	△ 5,446
6 金融経済研究29号刊行費	4,100,000	4,195,000	95,000	6 雑収入	700,000	630,630	△ 69,370
7 北海道部会費	50,000	50,000	0	7 日本経済学会連合補助金	0	50,000	50,000
8 関東部会費	50,000	50,000	0				
9 中部部会費	50,000	50,000	0				
10 関西部会費	50,000	50,000	0				
11 西日本部会費	50,000	50,000	0				
12 歴史部会費	50,000	50,000	0				
13 国際金融部会費	50,000	50,000	0				
14 中央銀行研究部会費	50,000	50,000	0				
15 ホームページ制作費	700,000	700,000	0				
16 会員名簿作成費	400,000	503,737	103,737				
17 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
18 会議費	100,000	35,017	△ 64,983				
19 室料	718,200	718,200	0				
20 給料	2,200,000	2,093,520	△ 106,480				
21 電話料	180,000	171,312	△ 8,688				
22 事務用品費	400,000	338,296	△ 61,704				
23 交通費	100,000	25,420	△ 74,580				
24 通信発送費	600,000	868,880	268,880				
25 雑費	400,000	374,015	△ 25,985				
26 予備費	4,362,515	0	△ 4,362,515				
次年度繰越金		3,824,117					
合計	21,795,715	21,923,899	128,184		21,795,715	21,923,899	128,184

平成 22 年度　収支決算書（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成22年度 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	3,824,117	3,824,117	0
2 同 会報制作費等	700,000	653,016	△ 46,984	2 会費	13,095,000	13,416,000	321,000
3 同 プログラム委員会費	100,000	100,000	0	3 賛助金	1,740,000	1,740,000	0
4 平成22年度 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	4 特別会員会費	1,100,000	2,450,000	1,350,000
5 同 会報制作費等	700,000	743,530	43,530	5 受取利息	2,000	1,257	△ 743
6 同 プログラム委員会費	100,000	100,000	0	6 雑収入	650,000	606,530	△ 43,470
7 金融経済研究30号刊行費	4,100,000	4,205,000	105,000				
8 金融経済研究31号刊行費	4,100,000	3,757,000	343,000				
9 北海道部会費	50,000	50,000	0				
10 関東部会費	50,000	50,000	0				
11 中部部会費	50,000	50,000	0				
12 関西部会費	50,000	50,000	0				
13 西日本部会費	50,000	50,000	0				
14 歴史部会費	50,000	50,000	0				
15 国際金融部会費	50,000	50,000	0				
16 中央銀行研究部会費	50,000	50,000	0				
17 ホームページ制作費	630,000	630,000	0				
18 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
19 会議費	100,000	0	△ 100,000				
20 室料	718,200	718,200	0				
21 給料	2,200,000	2,137,440	△ 62,560				
22 電話料	180,000	125,055	△ 54,945				
23 事務用品費	300,000	306,129	6,129				
24 交通費	100,000	31,200	△ 68,800				
25 通信発送費	600,000	630,946	30,946				
26 雑費	300,000	232,553	△ 67,447				
27 予備費	3,047,917	0	△ 3,047,917				
次年度繰越金		5,232,835					
合計	20,411,117	22,037,904	1,626,787		20,411,117	22,037,904	1,626,787

平成 23 年度　収支決算書（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成23年度 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	5,232,835	5,232,835	0
2 同 会報制作費等	700,000	617,911	△ 82,089	2 個人会員会費	13,265,000	13,414,000	149,000
3 同 プログラム委員会費	100,000	100,000	0	3 賛助団体会費	1,740,000	1,740,000	0
4 平成23年度 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	4 特別会員会費	2,200,000	2,200,000	0
5 同 会報制作費等	700,000	686,787	△ 13,213	5 受取利息	2,000	941	△ 1,059
6 同 プログラム委員会費	100,000	100,000	0	6 雑収入	600,000	647,670	47,670
7 大会活性化費	400,000	350,000	△ 50,000				
8 金融経済研究32号刊行費	3,744,000	3,744,000	0				
9 金融経済研究33号刊行費	3,744,000	3,744,000	0				
10 金融経済研究編集費等	320,000	295,000	△ 25,000				
11 北海道部会費	50,000	50,000	0				
12 関東部会費	50,000	50,000	0				
13 中部部会費	50,000	50,000	0				
14 関西部会費	50,000	50,000	0				
15 西日本部会費	50,000	50,000	0				
16 歴史部会費	50,000	50,000	0				
17 国際金融部会費	50,000	50,000	0				
18 中央銀行研究部会費	50,000	50,000	0				
19 震災復興金融部会費	0	50,000	50,000				
20 ホームページ制作費	700,000	700,000	0				
21 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
22 会員名簿作成費	500,000	518,367	18,367				
23 会議費	100,000	0	△ 100,000				
24 室料	718,200	718,200	0				
25 給料	2,200,000	2,122,800	△ 77,200				
26 電話料	150,000	115,703	△ 34,297				
27 事務用品費	300,000	323,778	23,778				
28 交通費	100,000	31,370	△ 68,630				
29 通信発送費	700,000	814,107	114,107				
30 雑費	300,000	321,547	△ 21,547				
31 日韓国際交流協定調印式費用	0	113,787	113,787				
32 予備費	5,028,635		△ 5,028,635				
次年度繰越金		5,333,089					
合計	23,039,835	23,235,446	195,611		23,039,835	23,235,446	195,611

平成 24 年度　収支決算書（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

支出の部				収入の部			
勘定科目	予算	実績	対比	勘定科目	予算	実績	対比
	円	円	円		円	円	円
1 平成24年度 春季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	1 前年度繰越金	5,333,089	5,333,089	0
2 同 会報制作費等	700,000	813,540	113,540	2 個人会員会費	13,295,000	13,349,000	54,000
3 同 プログラム委員会費	100,000	90,620	△ 9,380	3 賛助団体会費	1,740,000	1,740,000	0
4 平成24年度 秋季大会運営費	1,000,000	1,000,000	0	4 特別会員会費	2,200,000	2,200,000	0
5 同 会報制作費等	700,000	736,158	36,158	5 受取利息	1,000	1,138	138
6 同 プログラム委員会費	100,000	100,000	0	6 雑収入	550,000	535,280	△ 14,720
7 大会活性化費	400,000	400,000	0				
8 金融経済研究34号買上費	3,744,000	3,743,712	△ 288				
9 金融経済研究特別号買上費	3,032,000	3,024,000	△ 8,000				
10 金融経済研究編集費等	320,000	190,000	△ 130,000				
11 北海道部会費	50,000	50,000	0				
12 関東部会費	50,000	50,000	0				
13 中部部会費	50,000	50,000	0				
14 関西部会費	50,000	50,000	0				
15 西日本部会費	50,000	50,000	0				
16 歴史部会費	50,000	50,000	0				
17 国際金融部会費	50,000	50,000	0				
18 中央銀行研究部会費	50,000	50,000	0				
19 震災復興金融部会費	50,000	50,000	0				
20 部会活性化費	450,000	0	△ 450,000				
21 ホーム頁制作費	700,000	700,000	0				
22 日本金融学会連合分担金	35,000	35,000	0				
23 会議費	100,000	3,690	△ 96,310				
24 室料	718,200	718,200	0				
25 給料	2,200,000	2,152,080	△ 47,920				
26 電話料	150,000	132,365	△ 17,635				
27 事務用品費	350,000	210,601	△ 139,399				
28 交通費	100,000	215,540	115,540				
29 通信発送費	750,000	626,252	△ 123,748				
30 雑費	300,000	224,024	△ 75,976				
31 ＊電子ジャーナル刊行準備費	700,000	483,100	△ 216,900				
32 予備費	5,019,889		△ 5,019,889				
次年度繰越金		6,109,625					
合計	23,119,089	23,158,507	39,418		23,119,089	23,158,507	39,418

（注）＊　平成24年9月15日、補正予算として会員総会で承認。

⑩　年表

2004 年	3 月 31 日	会員 1200 人　突破
	5 月	清水啓典・一橋大学教授　会長就任
	5 月 15 日～16 日	春季全国大会（神奈川大学）開催
	9 月 11 日～12 日	秋季全国大会（愛知大学）開催
	12 月	『金融経済研究』第 21 号　刊行
2005 年	5 月 28 日～29 日	春季全国大会（日本大学）開催
	6 月	『金融経済研究』第 22 号　刊行
	10 月 8 日～9 日	秋季全国大会（大阪大学）開催
2006 年	4 月 29 日～30 日	春季全国大会（早稲田大学）開催
	5 月	清水啓典・一橋大学教授　会長再任
	6 月	『金融経済研究』第 23 号　刊行
	9 月 9 日～10 日	秋季全国大会（小樽商科大学）開催
2007 年	3 月	『金融経済研究』第 24 号　刊行
	5 月 12 日～13 日	春季全国大会（麗澤大学）開催
	9 月 8 日～9 日	秋季全国大会（同志社大学）開催
	10 月	『金融経済研究』第 25 号　刊行
2008 年	4 月	『金融経済研究』第 26 号　刊行
	5 月	筒井義郎・大阪大学教授　会長就任
	5 月 17 日～18 日	春季全国大会（成城大学）開催
	10 月 12 日～13 日	秋季全国大会（広島大学）開催
	10 月	『金融経済研究』第 27 号　刊行
2009 年	3 月 31 日	会員数 1300 人　突破
	4 月	『金融経済研究』第 28 号　刊行
	5 月 16 日～17 日	春季全国大会（東京大学）開催
	10 月	『金融経済研究』第 29 号　刊行
	11 月 7 日～8 日	秋季全国大会（香川大学）開催
2010 年	4 月	『金融経済研究』第 30 号　刊行
	5 月	藤原秀夫・同志社大学教授　会長就任
	5 月 15 日～16 日	春季全国大会（中央大学）開催

	10 月 25 日～26 日	秋季全国大会（神戸大学）開催
	10 月	『金融経済研究』第 31 号　刊行
2011 年	4 月	『金融経済研究』第 32 号　刊行
	5 月 28 日～29 日	春季全国大会（明治大学）開催
	9 月 18 日～19 日	秋季全国大会（近畿大学）開催
	10 月 15 日	震災復興金融部会（新設）第 1 回研究会開催
	10 月	『金融経済研究』第 33 号　刊行
	12 月 23 日	日韓学術交流協定の締結・調印式（於：一橋大学　丸の内産学連携センター）
2012 年	4 月	『金融経済研究』第 34 号　刊行
	5 月	藤原秀夫・同志社大学教授　会長再任
	5 月 19 日～20 日	春季全国大会（立正大学）開催
	9 月 15 日～16 日	秋季全国大会（北九州市立大学）開催
2013 年	1 月	『金融経済研究』特別号　刊行
	4 月	『金融経済研究』第 35 号　刊行
	5 月 25 日～26 日	春季全国大会（一橋大学）開催
	8 月	Japanese Journal of Monetary and Financial Economics（JJMFE）創刊
	9 月 21 日～22 日	秋季全国大会（名古屋大学）開催

⑪　現行学会諸規則（一部）

日本金融学会規則

第１条　本会は日本金融学会と称する。

第 2 条　本会は金融および金融に関する事項の理論並びに政策の研究を行い学問の進歩、経済の発達に寄与することを目的とする。

第３条　本会は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 研究および調査。
2. 研究報告会および講演会の開催。
3. 会報、報告書および図書の刊行。
4. 研究調査の援助および受託。
5. その他本会の目的を達成するに適当と認められる事項

第４条　本会の本部を東京に置く。本会は支部を設けることを得る。

第５条　本会に事務局を置く。事務局は東洋経済ビル内に設ける。

第６条　本会は、以下の会員を以て組織する。

1. 個人会員　金融に関する学識経験者
2. 賛助団体　本会の事業に賛助する者
3. 特別会員　本会の事業の主旨に賛同する団体・法人

賛助団体および特別会員については別に定める。

第７条　本会に個人会員として入会するためには、個人会員２名の推薦を要し理事会の承認を必要とする。

個人会員の入会資格については別に定める。

第８条　個人会員は年額 10,000 円の会費を納めるものとする。

継続して３カ年以上会費を納めない者は原則として会員の資格を失う。

個人会員で大学院博士後期課程に在籍する者は、所定の手続きを経て、会費の減免を受けることができる。所定の手続きについては別に定める。

第 9 条　本会に名誉会長および名誉会員を置くことができる。名誉会長および名誉会員は理事会において推薦する。

第 10 条　本会に下の役員を置く。

1. 会長　１名

会長は本会を代表し、会務を処理する。

会長の任期は 2 年とし、通算して２期を超えないものとする。

会長は理事会を主宰する。

2. 理事　39 名

理事は理事会を組織し、重要な会務を決定する。

理事の任期は 4 年とし、連続して 2 期を超える場合を除き、再選を妨げない。

ただし、東京銀行協会、全国地方銀行協会、東洋経済新報社を代表する 3 理事については、上記の任期の制限に関する規定を適用しないものとする。

3. 常任理事　10 名以内

常任理事は会務を処理する。

常任理事の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

4. 監事　2 名

監事は会務および会計を監理する。

監事の任期は 2 年とし、再任を 妨げない。

以上の外、会務の都合により副会長 1 名を置くことができる。

第 11 条　役員の選任は下の方法による。

1. 会長は理事会において選挙し、総会の承認を得るものとする。

会長の被選挙権者は、理事および会員である前理事とする。ここで、前理事とは、役員改選時点で連続 2 期の任期を終えた理事のことを指す。

なお、前理事が会長となった場合は、理事（職責上の理事）となり、理事の人数は 40 名となる。

ただし、前理事から選出された会長は、会長の任期を終えた時点で理事ではなくなるので、次期会長の選挙権、被選挙権をもたない。さらに、次期理事の被選挙権ももたない。

2. 理事の選出は 2 年ごとに半数の 18 名について行うものとする。理事のうち 12 名は会員（名誉会員および維持会員を除く）の投票（無記名 5 名連記 ）によって選出し、他の 6 名は引き続き在任する理事および新たに選出された理事が地理的分布その他を考慮して協議のうえ推薦し、総会の承認を得るものとする 。

理事選挙の管理は当期の常任理事がこれに当る。

3. 常任理事は理事の互選によって決める。
4. 任期中に、理事および常任理事に欠員が生じた場合の選出については別に定める。
5. 監事は理事会において推薦する。

第 12 条　本会に顧問及び評議員を置くことができる。

顧問および評議員は理事会において推薦する。

顧問および評議員は重要事項について理事会の諮問に応ずる。

第 13 条　本会は毎年 1 回以上総会を開く。

会長は総会に会務の重要事項及び会計について報告をし承認を求めるものとする。

第 14 条　本会の経費は会費その他の収入金を以てこれに充てる。

第 15 条　本会の会計年度は 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終るものとする。

第 16 条　本規則の変更は総会の議決を要する。

付　則

1. この規則は昭和 54 年 10 月 20 日から実施する。
   (1) この規則による当初の理事は 24 名を選出するものとして、この得票数の上位 12 名の理事の任期を 4 年とし、他の 12 名の理事の任期は 2 年とする。
   (2) 前項により選出された理事がさらに 12 名の理事を推薦するものとするが、その任期については 4 年の者 6 名、2 年の者 6 名を指名するものとする。
   (3) 現理事の任期は次期総会までとする。
2. この規則は昭和 61 年 10 月 10 日から一部改正（第 10 条 2 項但書）実施する。
3. この規則は平成 2 年 6 月 2 日から一部改正（第 10 条 2 項）実施する。
4. この規則は平成 9 年 11 月 3 日から一部改正（第 1 条）実施する。
5. この規則は平成 17 年 10 月 8 日から一部改正（第 10 条 1 項、第 11 条 1 項）実施する。
6. この規則は平成 19 年 4 月 1 日から一部改正（第 6 条、第 7 条、第 8 条、第 9 条）実施する。
7. この規則は平成 23 年 9 月 19 日から一部改正（第 11 条 1 項、4 項、5 項）実施する。

個人会員の入会資格　（1999 年 5 月 28 日および 2000 年 5 月 26 日での理事会決定）

本学会へ入会を希望する者の審査基準を、従来から行われてきた慣例および理事会審議により、次のようにきめた。

入会希望者はいかなる場合も、学会規則第 7 条に基づき会員 2 名による紹介を要し、理事会で入会を承認されなければならない。

入会希望者に著書や論文等の業績があるとき、入会申込書の該当欄にこれらを記入しなければならない。

入会希望者を、次のように分類して審査する。

（a）金融分野の研究に関心を持っている大学教員（非常勤者を含む）は、入会を認める。

（b）金融分野の研究を行っている大学院博士後期課程の学生および同課程の在籍経験

者は、指導教授の推薦状添付を条件として、入会を認める（大学院博士前期課程の学生は不可）。

（ｃ）金融分野の実務に就いている、あるいは就いたことがある社会人は、入会希望を紹介する会員２名のうち１名の推薦状添付を条件として、入会を認める。

入会希望者の審査について、申込書類の内容に疑義あるとき、または入会基準を満たしていない恐れがあるときは、そのたびごとに理事会で協議して対応するが、必要な場合は入会基準の改定を行う。

特別会員に関する細則（2005 年 10 月 7 日常任理事会・理事会で了承）、

１　本会の事業の主旨に賛同する団体・法人は、特別会員になることができる。

２　特別会員の入会は、理事会の承認を要する。

３　特別会員の年会費は、１口１０万円とする。この口数には上限を設けない。

４　特別会員は、本会理事の選挙権・被選挙権、および総会での議決権を有しない。

５　特別会員は、１口につき２名を登録することができる（登録会員と称する）。

６　特別会員の代表者および前条の登録会員は、大会・部会などの研究集会への参加・報告、学会誌など刊行物の配布など、本会の提供するサービスを享受することができる。

賛助団体に関する細則

（2006 年９月８日常任理事会・理事会で了承、同月９日会員総会で決定）

１　本会の事業に賛助する者は、賛助団体になることができる。

２　賛助団体の入会は、理事会の承認を要する。

３　賛助団体は、任意の賛助金を毎年、本会に拠出するものとする。

４　賛助団体は、本会理事の選挙権・被選挙権、および総会での議決権を有しない。
ただし、全国銀行協会、全国地方銀行協会、および東洋経済新報社の各代表者は、本会の理事となる。

５　賛助団体は、代表者のほか２名を登録することができる（登録会員と称する）。

６　賛助団体の代表者および前条の登録会員は、大会・部会などの研究集会への参加・報告、学会誌など刊行物の配布など、本会の提供するサービスを享受することができる。

大学院博士後期課程在籍者である個人会員の会費減免措置細則

（2006 年９月８日常任理事会・理事会で了承、同月９日会員総会で決定）

１　年会費は 7000 円とする（3000 円の減額）。

２　減免を受けようとする者は、当該会計年度の在籍証明書および社会人院生でないことの申告書を、当該年度の４月末日までに、事務局に提出しなければならない。

日本金融学会 70 年史編集に関する申し合わせ

第 1 条　本学会は、日本金融学会 70 年史を編集・公刊するために、日本金融学会 70 年史編集委員会を置く。

第 2 条　委員会は次の事項に関する活動を行なう。

1. 70 年史の企画･編集･公表に関する事項

2. その他 70 年史に関する事項

第 3 条　委員会は６名程度の委員で構成する。

1. 常任理事から会長が指名し、理事会の承認を得た者３名

2. 理事および会員の中から会長が指名し、理事会の承認を得た者３名程度。

第 4 条　委員会に委員長および副委員長を置く。

1. 委員長は第 3 条第 1 項の委員の内から、会長が指名する。委員長は、委員会を代表して、必要な活動を行う。

2. 副委員長は第３条第１項の委員のうち、委員長以外の委員 2 名を当てる。副委員長は、委員長を補佐し、また、委員長に事故がある場合は、委員長に代わり、委員会の活動を行う。

第 5 条　委員会は、必要な場合、予算上の措置を理事会に提案できる。

第６条　委員会は、必要に応じて、第３条の委員以外の会員の協力を得て、編集ワーキンググループを設置できる。

第７条　委員会の設置期限は、2014 年春季大会開催時までとする。ただし、編集作業の遅

れ等のやむを得ない事情があった場合、第３条の規定にかかわらず、暫定的に在任委員の任期を 70 年史の編集・公刊の完了までとする。ただし､暫定延長期間が半年を超える場合には、改めて編集態勢を検討することとし、本委員会は解散する。

第８条　委員会解散後に、生じる 70 年史に関する事項は、常任理事会において適宜対応することとする。

附則 1. この規定は 2013 年 9 月 20 日から実施する。